

第2次甲賀市総合計画策定に係る 市民意識調査の結果について

甲賀市

目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	2
1. 回答者属性	2
(1) 性別	
(2) 年齢	
(3) 結婚状況	
(4) 家族構成	
(5) 居住地域	
(6) 転入歴と居住年数	
(7) 職業	
2. 結婚や子どもを持つことについて	6
(1) 結婚に対する考え	
(2) 自身の結婚の時期	
(3) 希望と実際の子どもの数	
(4) 市民の希望出生数をかなえるために市として取り組むべきこと	
3. 甲賀市への愛着・シビックプライド	13
(1) 甲賀市への愛着	
(2) まちの魅力を自慢できるか	
(3) 甲賀市の魅力・自慢（自由記述）	
4. 定住意向とその理由	17
(1) 定住意向	
(2) 定住・移住希望理由	
5. 市民幸福度	22
(1) 市民幸福度	
(2) 幸福感を判断する際に重視すること	
6. 甲賀市で暮らすことの「満足度」について	27
(1) 満足度	
7. 甲賀市政について	36

- (1) 市政への関心
- (2) 市政に対する満足度
- (3) 市政に関して最も知りたい内容
- (4) 今後の市政運営にかかる情報提供
- (5) 市政への参加意向

8. 「将来の甲賀市のすがた」について 48

- (1) これからのまちづくりの「重要度」
- (2) 甲賀市の将来、甲賀市らしさをあらわすキャッチフレーズ
- (3) コンパクトシティについて

9. 地域との関わりについて 58

- (1) 自治振興会や区・自治会の活動への参加状況
- (2) 自治振興会と区・自治会が重点的に取り組むべき事業内容
- (3) 地域活動や住民参加の活性に向け必要なこと
- (4) 地域活動や行事について
- (5) セーフコミュニティ

10. 自由記述 72

■ 資料

1. 調査概要

目的

「総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定にするにあたって、まちの現状に対する市民意識、まちづくりに対しての意見を広く把握する目的で実施した。

調査の対象

【調査対象】甲賀市在住の16歳以上の市民

【選定方法】無作為抽出

抽出数：5,500人 抽出基準日：平成27年10月1日

(3,000人は地域別の人口を勘案した市全体からの無作為抽出とし、今回特に結婚、出産に関する意見を把握する必要があったため、2,500件は20歳～49歳を対象に抽出した)

水口	土山	甲賀	甲南	信楽	市全体
1,320	270	330	690	390	3,000
1,100	225	275	575	325	2,500

調査方法・期間

調査は無記名とし、平成27年10月9日～10月30日を調査期間として、郵送により実施した。

回収状況

有効回答数1,567件、有効回答率28.5%を得た。

	水口	土山	甲賀	甲南	信楽	市全体
配布数	2,420	495	605	1,265	715	5,500
回収数	618	157	211	372	199	1,567
回収率(%)	25.5	31.7	34.9	29.4	27.8	28.5

* 市全体には地域の不明・無回答10件を含む

調査結果について

甲賀市の人口規模（住民基本台帳平成27年9月末日16歳以上：78,111人）では、回収数が1,052件で甲賀市民の意見を代表していると言えます。今回調査は1,567件の回収であり、甲賀市民の意見を代表した結果となっています。（信頼度95% 標本誤差±2.46%）

回答者と甲賀市（住民基本台帳平成27年9月末日16歳以上）の地区別構成、年齢別構成は以下の通りです。

	今回調査(N=1,557)	実際の構成(N=78,811)
水口町	39.7	43.0
土山町	10.1	9.0
甲賀町	13.6	11.7
甲南町	23.9	22.5
信楽町	12.8	13.9

※今回調査は地域の不明・無回答10件を除く

※実際の人口は平成27年9月末日住民基本台帳

	今回調査(N=1,548)	実際の人口構成(N=78,811)
16～29歳	14.1	17.8
30～39歳	19.0	14.1
40～49歳	25.1	16.0
50～59歳	9.8	14.8
60～69歳	15.1	16.5
70歳以上	16.9	20.9

※今回調査は年齢の不明・無回答19件を除く

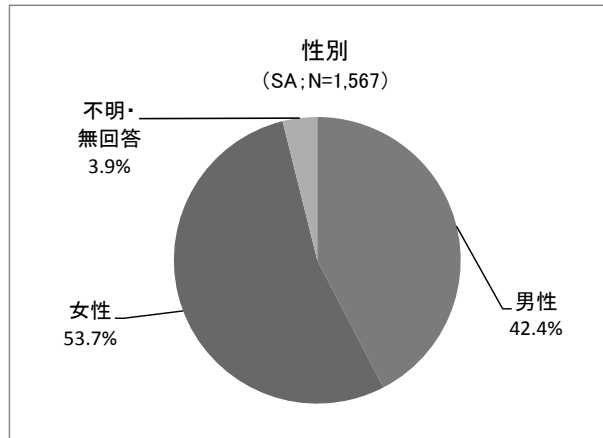
※実際の人口は平成27年9月末日住民基本台帳

2. 調査結果

1. 回答者属性

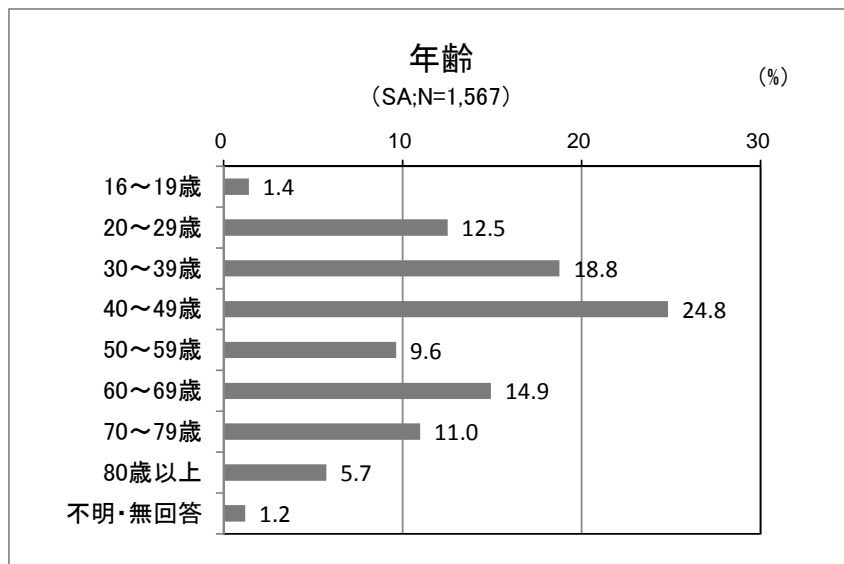
(1) 性別

「男性」が42.4%、「女性」が53.7%となっています。



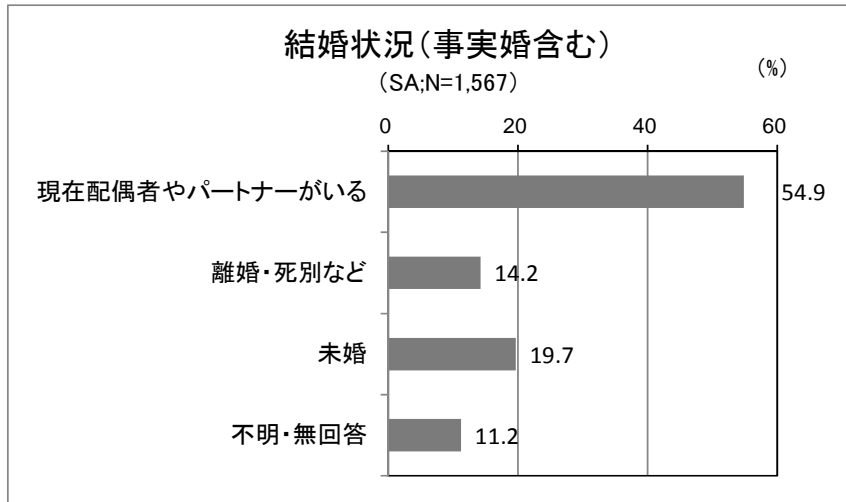
(2) 年齢

「40～49歳」が最も多く24.8%、次いで「30～39歳」が18.8%、「60～69歳」が14.9%、「20～29歳」が12.5%などとなっています。



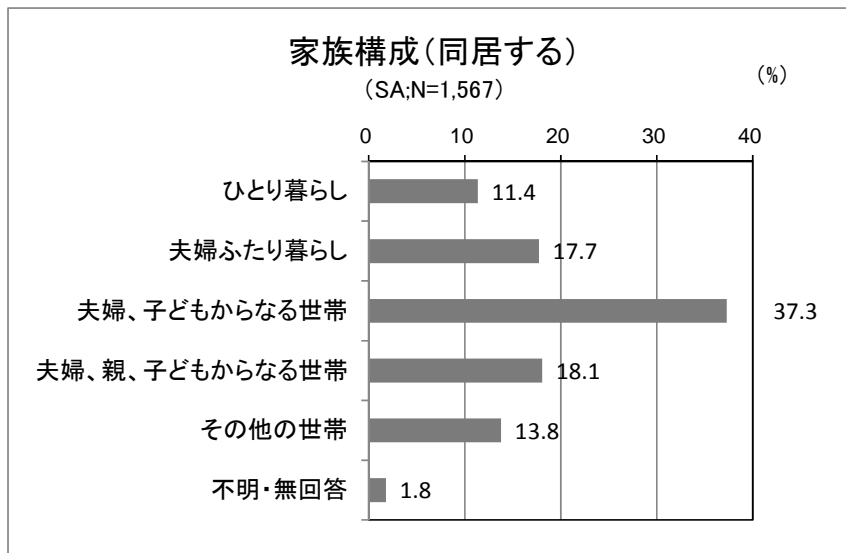
(3) 結婚状況

「現在配偶者やパートナーがいる」が最も多く 54.9%、次いで「未婚」が 19.7%、「離婚・死別など」が 14.2%となっています。



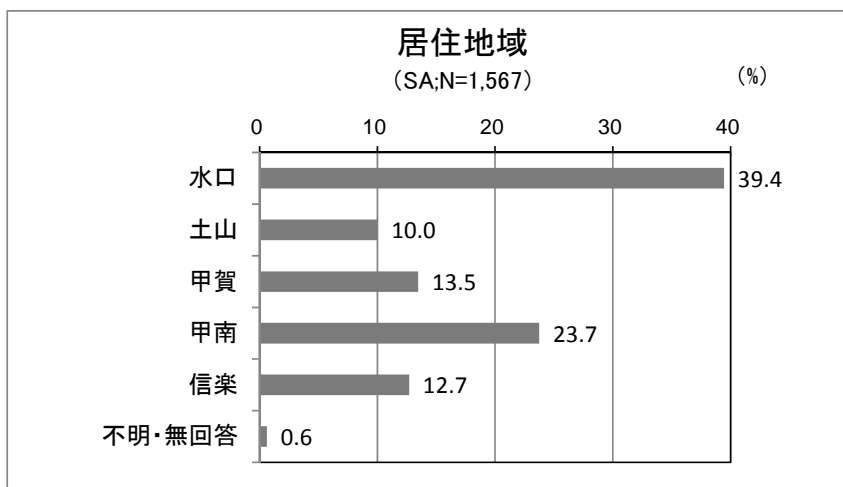
(4) 家族構成

「夫婦、子どもからなる世帯」が最も多く 37.3%、次いで「夫婦、親、子どもからなる世帯」が 18.1%、「夫婦ふたり暮らし」が 17.7%などとなっています。



(5) 居住地域

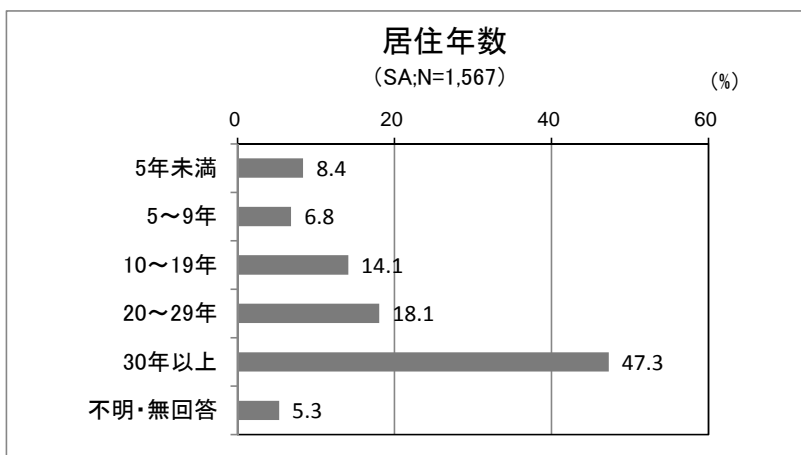
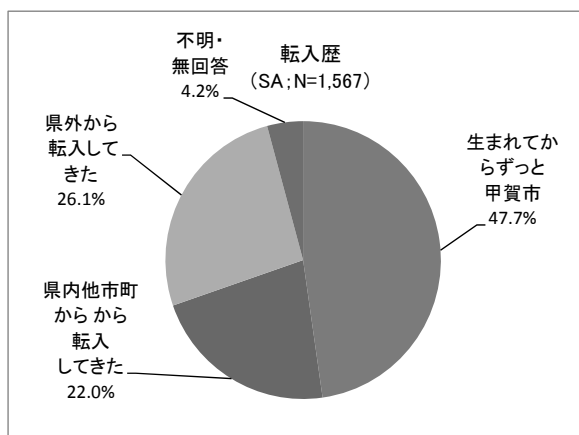
「水口」が最も多く39.4%、次いで「甲南」が23.7%、「甲賀」が13.5%、「信楽」が12.7%、「土山」が10.0%となっています。



(6) 転入歴と居住年数

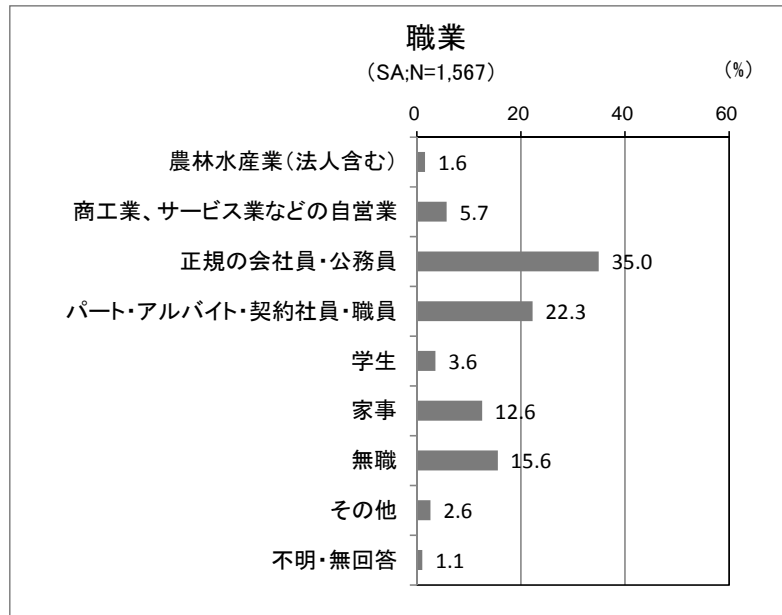
転入歴は、「生まれてからずっと甲賀市」が最も多く47.7%、次いで「県外から転入してきた」が26.1%、「県内他市町から転入してきた」が22.0%となっています。

居住年数は、「30年以上」が最も多く47.3%、次いで「20～29年」が18.1%、「10～19年」が14.1%、また、「5年未満」が8.4%などとなっています。



(7) 職業

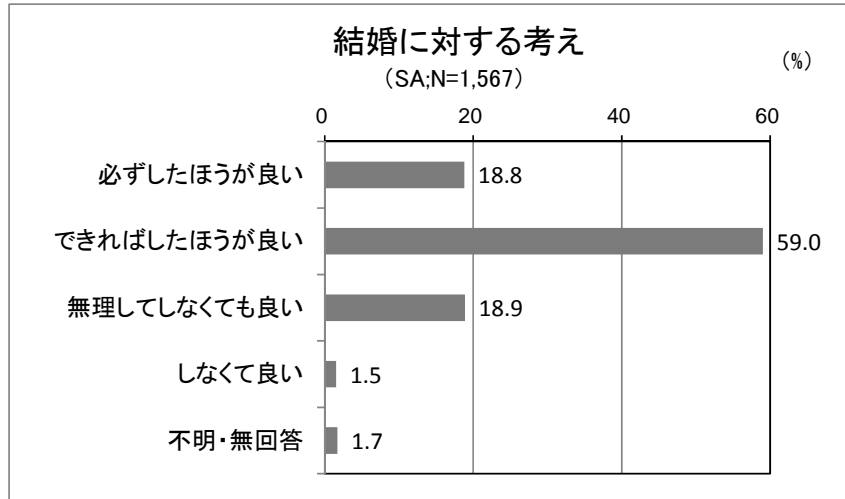
「正規の会社員・公務員」が最も多く 35.0%、次いで「パート・アルバイト・契約社員・職員」が 22.3%、「無職」が 15.6%などとなっています。



2. 結婚や子どもを持つことについて

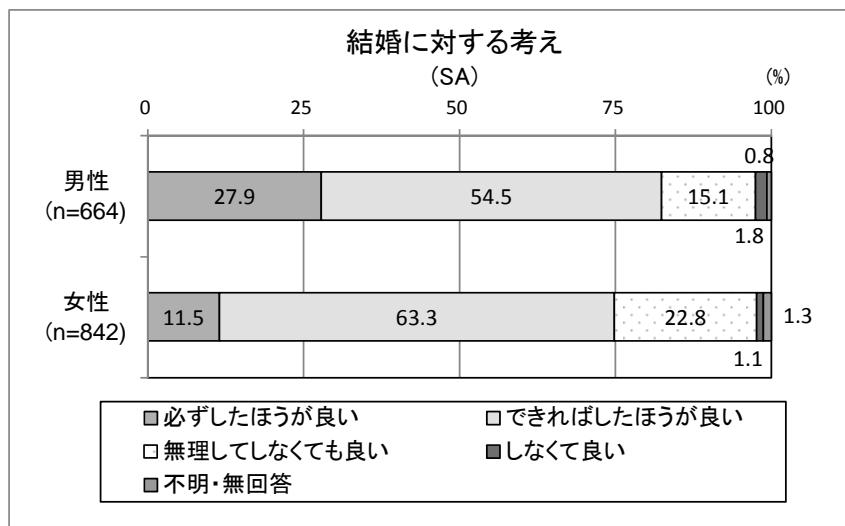
(1) 結婚に対する考え

「できればしたほうが良い」が最も多く 59.0%、次いで「無理してしなくても良い」が 18.9%、「必ずしたほうが良い」が 18.8%などとなっています。



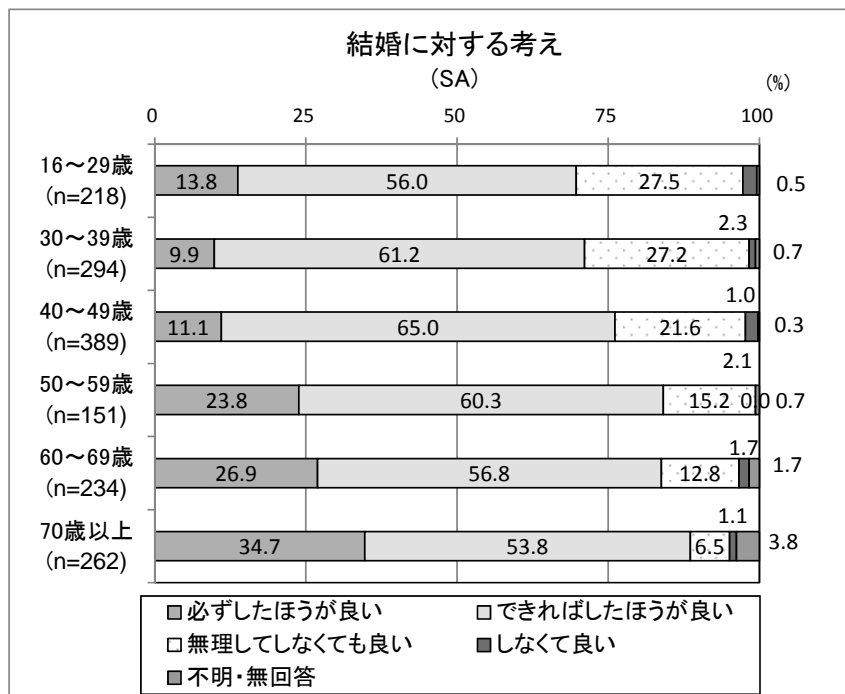
■ 性別

「必ずしたほうが良い」が「男性」で多くなっています。



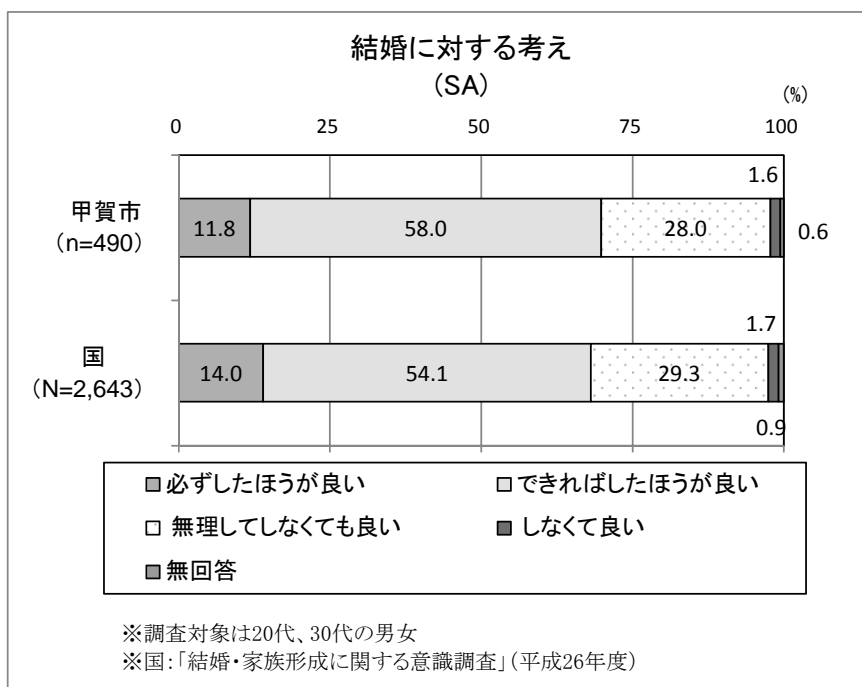
■ 年齢別

年齢が高くなるほど、『結婚をしたほうが良い』（「必ずしたほうが良い」「できればしたほうが良い」の合計）が多く、若い年代ほど「無理してしなくても良い」が多くなっています。



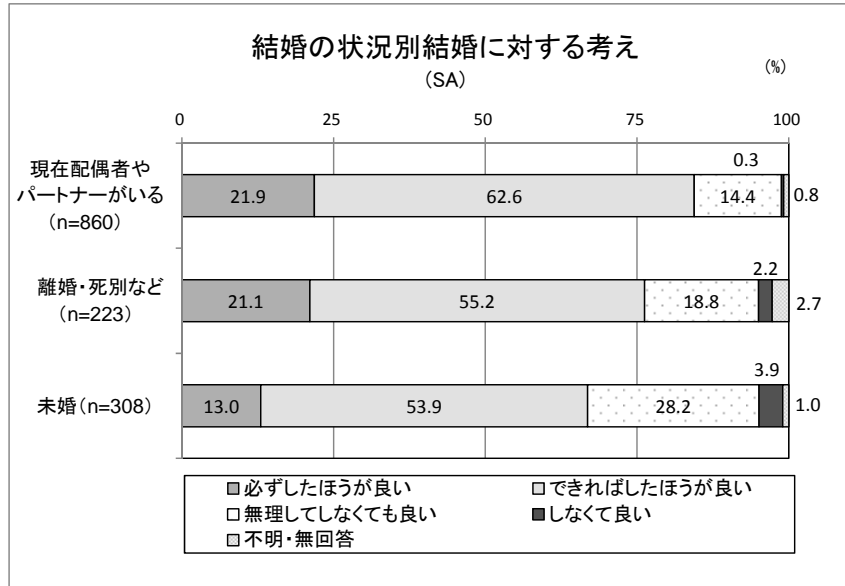
■ 国との比較

20代、30代の結婚に対する考えは、国と比較して違いはなく、『結婚をしたほうが良い』（「必ずしたほうが良い」「できればしたほうが良い」の合計）が約70%『しなくてよい』（「無理してしなくても良い」「しなくて良い」の合計）が約30%となっています。



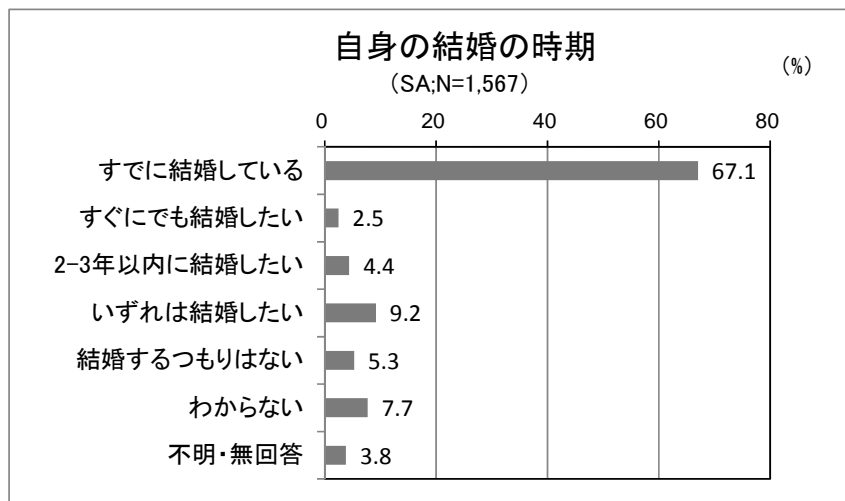
■ 結婚（パートナーも含む）の状況別

「現在配偶者やパートナーがいる人」「離婚・死別など」の結婚やパートナーがいた経験があるほど、『結婚をしたほうが良い』（「必ずしたほうが良い」「できればしたほうが良い」の合計）が多くなっています。



(2) 自身の結婚の時期

「すでに結婚している」が最も多く 67.1%、次いで「いずれは結婚したい」が 9.2%、「わからない」が 7.7%などとなっています。



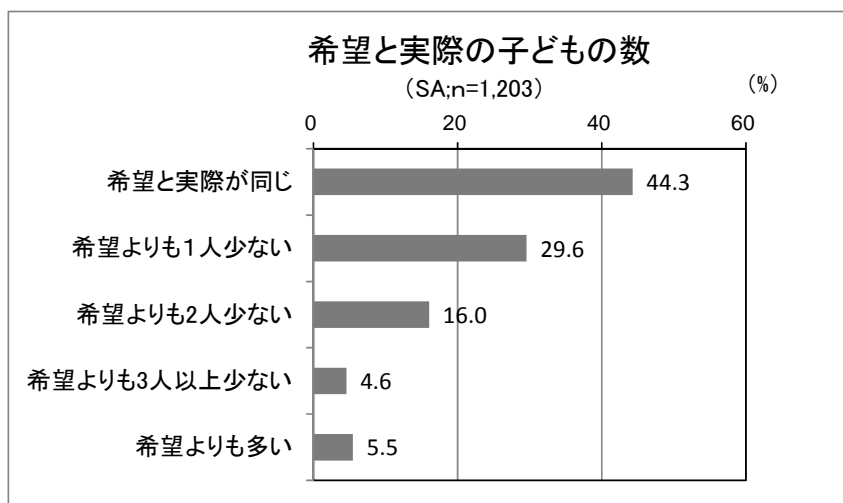
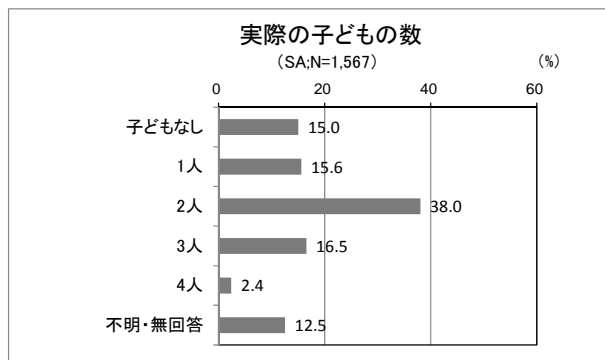
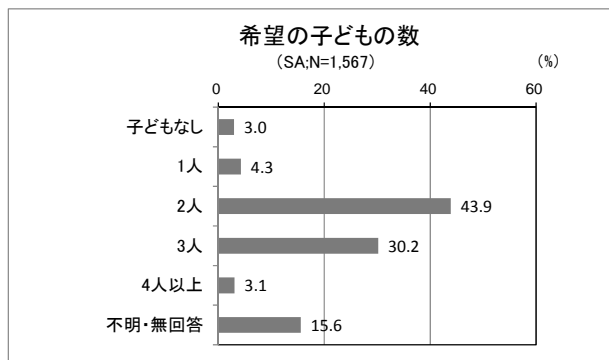
(3) 希望と実際の子どもの数

希望の子どもの数は、「2人」が最も多く43.9%、次いで「3人」が30.2%などとなっています。また、甲賀市の希望出生数（全年代）は2.33、20代、30代は2.19となっています。

実際の子どもの数は「2人」が最も多く38.0%、次いで「3人」が16.5%などとなっています。

希望と実際の子どもの数の違いは、「希望と実際が同じ」が最も多く44.3%、次いで「希望より1人少ない」が29.6%、「希望よりも2人少ない」が16.0%などとなっています。

また、「希望より1人少ない」場合の内訳は、「3人希望して2人」が最も多く52.2%を占めています。

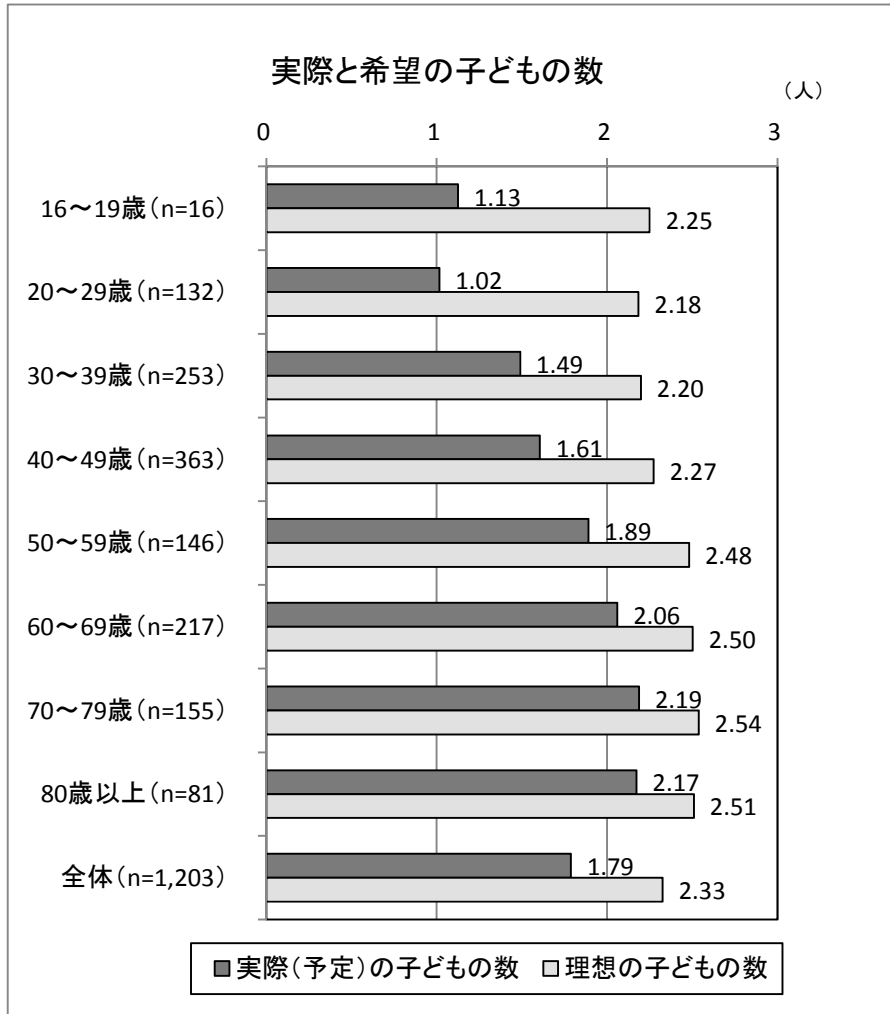


■希望よりも1人少ない

	実数	比率 (%)
1人希望して子どもなし	21	5.9
2人希望して1人	139	39.0
3人希望して2人	186	52.2
4人希望して3人	8	2.2
5人希望して4人	2	0.6
総計	356	100.0

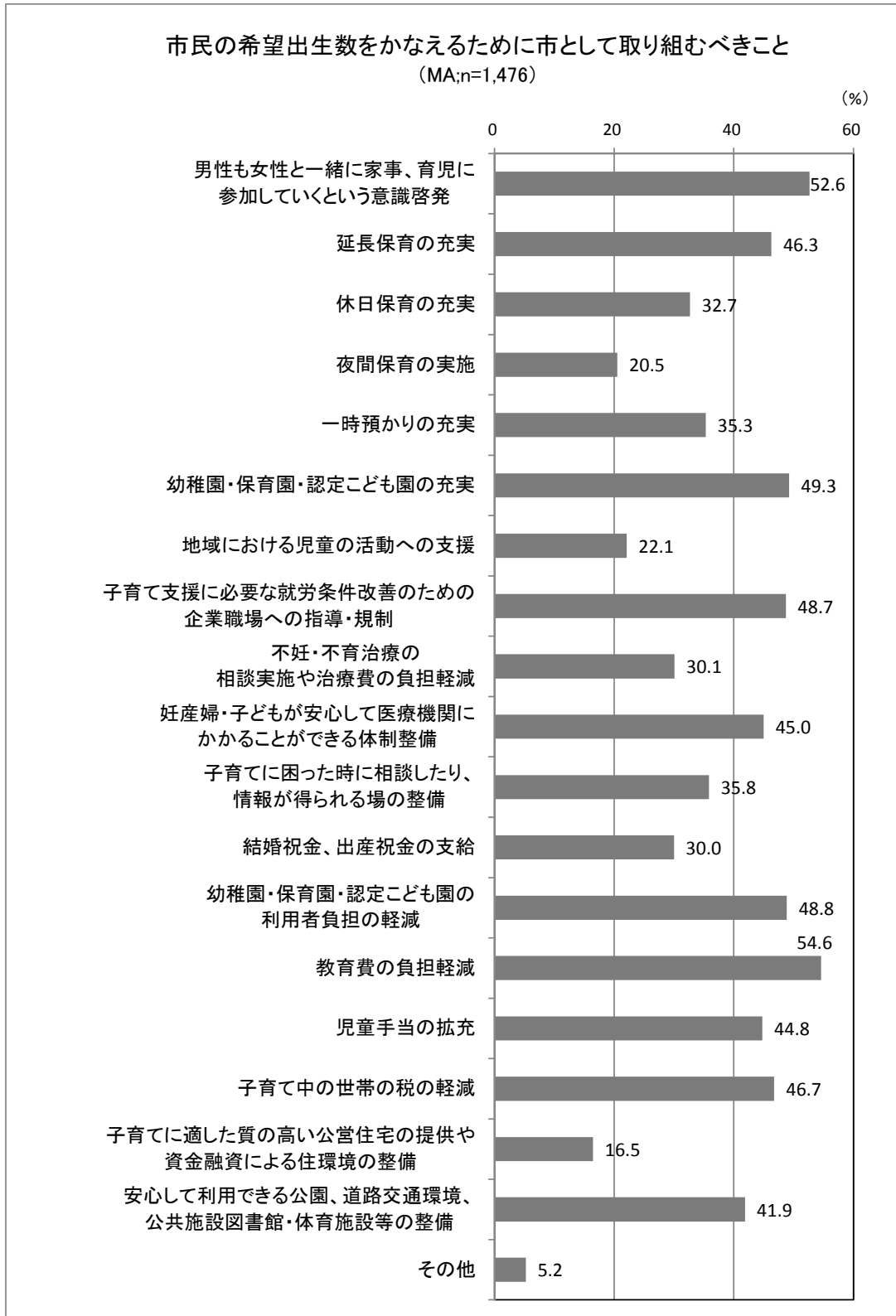
■ 年齢別

全ての年代において、理想の子どもの数は2.08（人口置換水準）を超えています。しかし、全ての年代で実際（予定）の子どもの数が理想よりも少なくなっており、とりわけ「16～19歳」「20～29歳」においてその差が大きくなっています。



(4) 市民の希望出生数をかなえるために市として取り組むべきこと

「教育費の負担軽減」が最も多く 54.6%、次いで「男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」が 52.6%、「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」が 49.3%、「幼稚園・保育園・認定こども園の利用者負担の軽減」が 48.8%、「子育て支援に必要な就労条件改善のための企業職場への指導・規制」が 48.7%などとなっています。



■ 年齢別

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」では、「60～69歳」「70歳以上」で多く、「30～39歳」で少なくなっています。

「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」が「16～29歳」で多く、「40～49歳」で少なくなっています。

「児童手当の拡充」「子育て中の世帯の税の軽減」の経済面での支援については、「30～39歳」で少なくなっています。

全体で最も回答の多かった「教育費の負担軽減」については、年齢による傾向の違いはなく、すべての年代で50%を超えています。

(上段:実数 下段:比率)

	男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発*	延長保育の充実	休日保育の充実*	夜間保育の実施*	一時預かりの充実	幼稚園・保育園・認定こども園の充実*	地域における児童の活動への支援	子育て支援に必要な就業条件改善のための企業職場への指導・規制*	不妊・不育治療の相談実施や治療費の負担軽減	妊産婦・子どもが安心して医療機関にかかることができる体制整備
16～29歳	107 49.5%	100 46.3%	78 36.1%	51 23.6%	74 34.3%	125 57.9%	53 24.5%	104 48.1%	64 29.6%	108 50.0%
30～39歳	132 45.7%	131 45.3%	111 38.4%	59 20.4%	97 33.6%	149 51.6%	56 19.4%	159 55.0%	121 41.9%	147 50.9%
40～49歳	182 48.8%	178 47.7%	133 35.7%	84 22.5%	147 39.4%	166 44.5%	75 20.1%	166 44.5%	122 32.7%	153 41.0%
50～59歳	69 46.6%	74 50.0%	53 35.8%	36 24.3%	46 31.1%	66 44.6%	28 18.9%	68 45.9%	23 15.5%	44 29.7%
60～69歳	131 60.4%	105 48.4%	58 26.7%	40 18.4%	82 37.8%	107 49.3%	51 23.5%	113 52.1%	65 30.0%	101 46.5%
70歳以上	151 67.7%	93 41.7%	46 20.6%	33 14.8%	73 32.7%	110 49.3%	63 28.3%	105 47.1%	45 20.2%	106 47.5%
不明・無回答	5 50.0%	2 20.0%	3 30.0%	0 0.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	4 40.0%	4 40.0%	5 50.0%
全体	777 52.6%	683 46.3%	482 32.7%	303 20.5%	521 35.3%	727 49.3%	326 22.1%	719 48.7%	444 30.1%	664 45.0%

子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備*	結婚祝金、出産祝金の支給*	幼稚園・保育園・認定こども園の利用者負担の軽減	教育費の負担軽減	児童手当の拡充*	子育て中の世帯の税の軽減*	子育てに適した質の高い公営住宅の提供や資金融資による住環境の整備	安心して利用できる公園、道路交通環境、公共施設図書館・体育施設等の整備	その他	合計
75 34.7%	102 47.2%	102 47.2%	127 58.8%	114 52.8%	113 52.3%	40 18.5%	95 44.0%	11 5.1%	216 760.6%
84 29.1%	126 43.6%	161 55.7%	172 59.5%	172 59.5%	170 58.8%	52 18.0%	127 43.9%	18 6.2%	289 776.5%
111 29.8%	96 25.7%	165 44.2%	203 54.4%	166 44.5%	170 45.6%	49 13.1%	133 35.7%	26 7.0%	373 676.9%
47 31.8%	31 20.9%	70 47.3%	76 51.4%	46 31.1%	53 35.8%	22 14.9%	63 42.6%	8 5.4%	148 623.6%
105 48.4%	38 17.5%	112 51.6%	110 50.7%	80 36.9%	98 45.2%	39 18.0%	91 41.9%	6 2.8%	217 706.0%
103 46.2%	47 21.1%	107 48.0%	112 50.2%	80 35.9%	81 36.3%	41 18.4%	106 47.5%	8 3.6%	223 677.1%
4 40.0%	3 30.0%	4 40.0%	6 60.0%	3 30.0%	5 50.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	10 570.0%
529 35.8%	443 30.0%	721 48.8%	806 54.6%	661 44.8%	690 46.7%	243 16.5%	618 41.9%	77 5.2%	1,476 706.9%

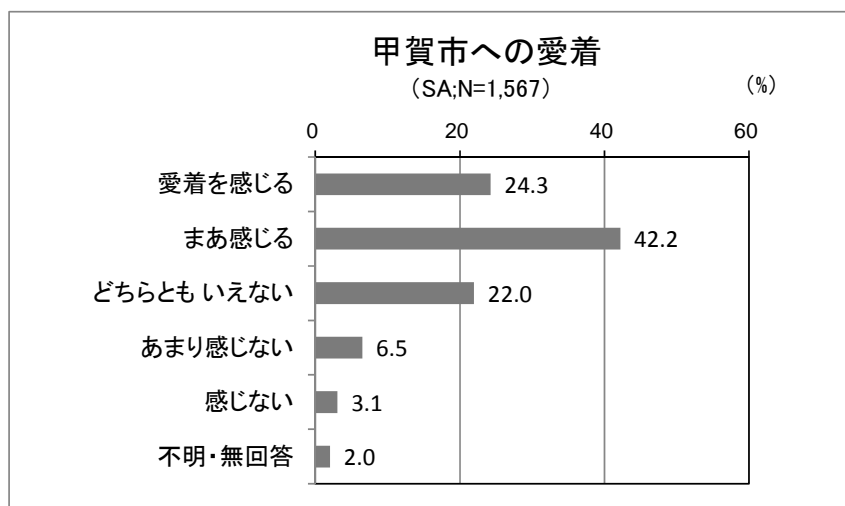
(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

3. 甲賀市への愛着・シビックプライド

(1) 甲賀市への愛着

「まあ感じる」が最も多く 42.2%、次いで「愛着を感じる」が 24.3%、「どちらともいえない」が 22.0% などとなっています。

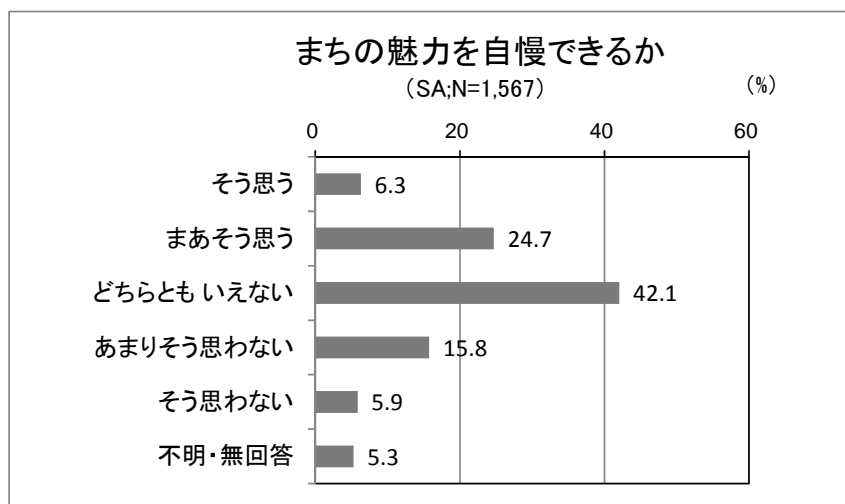
また、性別、年齢、居住地域による傾向の違いはありませんでした。



(2) まちの魅力を自慢できるか

「どちらともいえない」が最も多く 42.1%、次いで「まあそう思う」が 24.7%、「あまりそう思わない」が 15.8% などとなっています。

また、性別、年齢、居住地域による傾向の違いはありませんでした。



(3) 甲賀市の魅力・自慢（自由記述）

甲賀市の“魅力”“自慢”さらに、今後つくっていくべき魅力”“自慢”について、延べ1,106件の意見がありました。それらを施策領域ごとに整理しています。

■ 環境保全・景観	345 件
・ 自然が豊か、自然が美しい、空気がきれい	305 件
・ 自然と利便性など自然と調和したまち	26 件
・ 水がおいしい、水がきれい	9 件
・ 田園風景・里山の風景	3 件
・ 昔ながらの街並み	2 件
■ 住宅・生活環境	170 件
・ 住みやすさ、生活しやすさ、暮らしやすさ	77 件
・ 田舎、ほどよい田舎、都会の田舎	26 件
・ のどか、おだやかなところ	25 件
・ 買い物などが便利	21 件
・ 若い世代が住みたい、移住したいと思うまちづくり	5 件
・ 活気あふれるまちづくり	3 件
・ その他	13 件
■ 歴史	131 件
・ 忍者をいかす	64 件
・ 歴史資源	35 件
・ 伝統文化、まつり	20 件
・ その他	12 件
■ 市民の気質、地域活動・コミュニティ	95 件
・ 思いやり、優しさ、人情があるなど人がよい	46 件
・ 人と人とのつながりを大切にしている	31 件
・ 地域ごとに独自性がある、地域に密着している	11 件
・ その他	7 件
■ 防災・安全	82 件
・ 自然災害の少ないまち	44 件
・ 安心・安全なまち	31 件
・ その他	7 件

■ 地場産業	48 件
・ 信楽焼	39 件
・ 特産物	6 件
・ 地場産業	3 件
■ 農林・畜産水産業	40 件
・ 米、野菜がおいしい	15 件
・ お茶	12 件
・ かんぴょう	5 件
・ 旬の農産物、農作物	4 件
・ 特産品等のブランド化	3 件
・ その他	1 件
■ 道路・交通	38 件
・ 公共交通の利便性の向上が必要	20 件
・ 新名神高速道路や JR があり、京都などへの大都市へのアクセスがよい	10 件
・ 道路整備が必要	4 件
・ 新名神高速	2 件
・ その他	2 件
■ 子ども・子育て・学校教育	37 件
・ 子育てしやすい環境	17 件
・ 子育て支援を充実させ、子育てしやすい環境をつくっていく	8 件
・ 子どもの医療費免除、医療補助を充実させる	2 件
・ 安全な子供の遊び場（公園）の充実	3 件
・ 小学校 1 年生からの英語教育など特色ある学校教育の推進	2 件
・ その他	5 件
■ 観光	26 件
・ 地域の素材を活かした観光	14 件
・ 観光産業の発展	2 件
・ 忍者を押し出した観光を PR	3 件
・ その他	7 件
■ 商業・工業	24 件
・ 商業施設（大型ショッピング、外食施設等）の充実	14 件
・ 買い物に便利な施設がある	6 件
・ その他	4 件

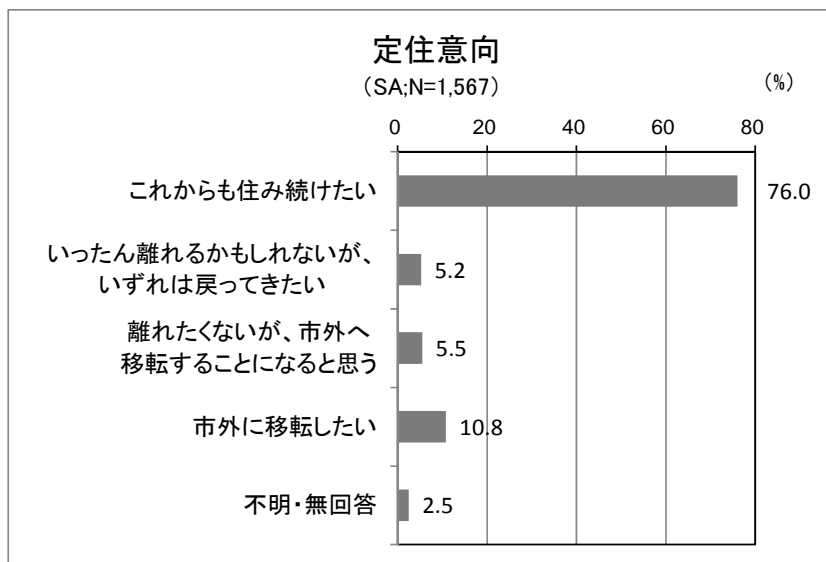
■ 福祉・保健・医療・社会（保障）・就労	21 件
・ 医療や福祉の充実	7 件
・ 高齢社会に向け、介護施設の増設、充実など環境整備の推進	5 件
・ 企業を誘致し安定した雇用を増やす	4 件
・ その他	5 件
■ 行財政運営	10 件
・ 甲賀市の特徴をアピール	4 件
・ 市と市民の協働が進んでいる、市政運営がよい	3 件
・ 公共施設の配置、利用など適正化が必要	3 件
■ その他	39 件
・ 自慢できる所がない、自慢したくない	4 件
・ スポーツ施設を充実させる	2 件
・ その他	33 件

4. 定住意向とその理由

(1) 定住意向

「これからも住み続けたい」が最も多く76.0%、次いで「市外に移転したい」が10.8%、「離れたくないが、市外へ移転することになると思う」が5.5%、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」が5.2%となっています。

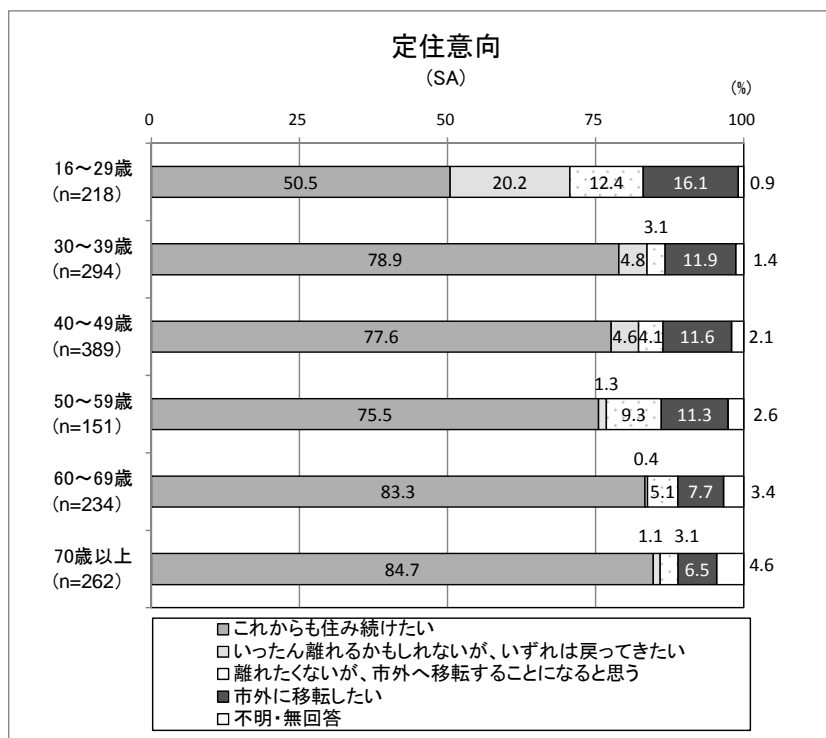
また、性別、居住地域による傾向の違いはありませんでした。



■ 年齢別

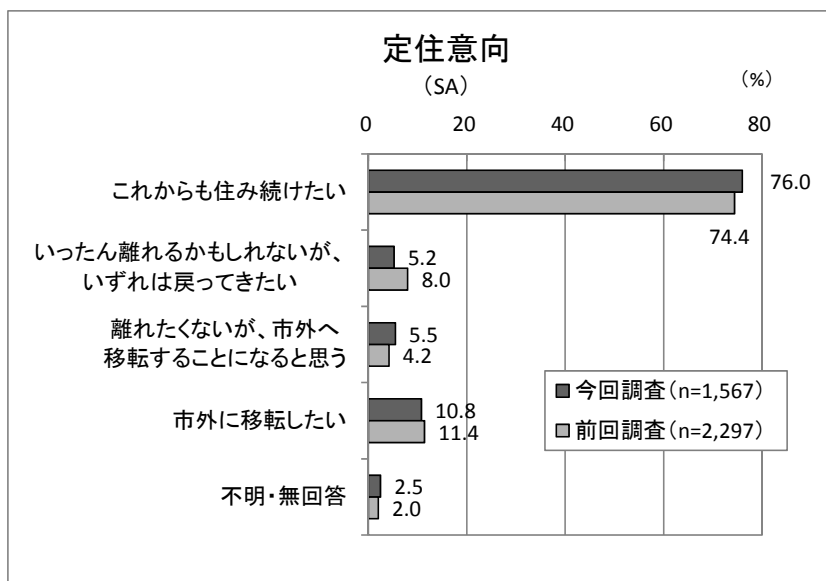
「これからも住み続けたい」が「16～29歳」で少なく、「60～69歳」「70歳以上」で多くなっています。

「離れたくないが、市外へ移転することになると思う」「市外に移転したい」が「16～29歳」で多く、「70歳以上」で少なくなっています。



■ 前回調査との比較

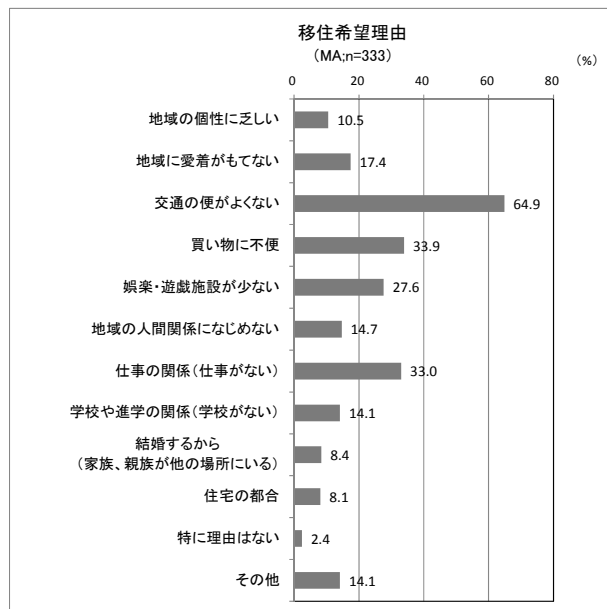
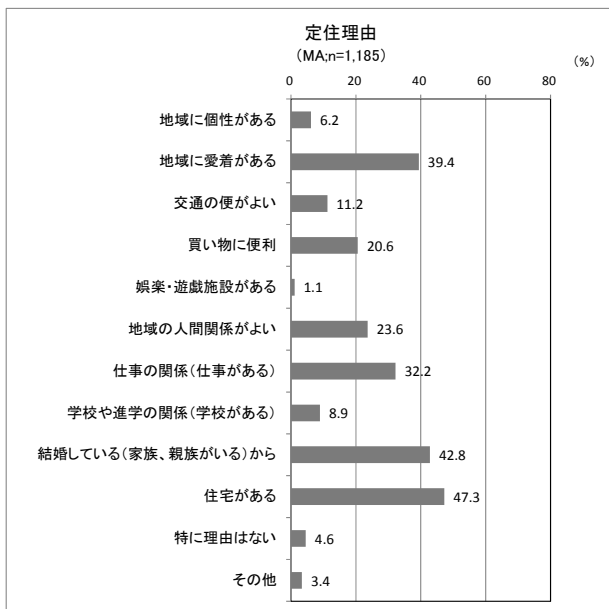
前回調査と比較して傾向の違いはなく、前回、今回ともに「これからも住み続けたい」が最も多くなっています。



(2) 定住・移住希望理由

定住理由は、「住宅がある」が最も多く47.3%、次いで「結婚している（家族、親族がいるから）」が42.8%、「地域に愛着がある」が39.4%などとなっています。

移住希望理由は、「交通の便がよくない」が64.9%、次いで「買い物に不便」が33.9%、「仕事の関係（仕事がない）」が33.0%などとなっています。



■ 年齢別

【定住理由】

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「住宅がある」では、「16～29歳」が少なくなっています。

「結婚している」が「30～39歳」で多く、「16～29歳」「50～59歳」で少なくなっています。

「地域に愛着がある」が「60～69歳」「70歳以上」で多く、「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」で少なくなっています。

(上段:実数 下段:比率)

	地域に個性がある	地域に愛着がある*	交通の便がよい	買い物に便利	娯楽・遊戯施設がある	地域の人間関係がよい*	仕事の関係(仕事がある)*	学校や進学(学校がある)	結婚している(家族、親族がいる)から*	住宅がある*	特に理由はない	その他	合計
16～29歳	9 8.2%	48 43.6%	15 13.6%	25 22.7%	2 1.8%	21 19.1%	35 31.8%	5 4.5%	34 30.9%	36 32.7%	7 6.4%	3 2.7%	110 218.2%
30～39歳	9 3.9%	78 33.6%	21 9.1%	40 17.2%	0 0.0%	44 19.0%	103 44.4%	30 12.9%	124 53.4%	114 49.1%	5 2.2%	7 3.0%	232 247.8%
40～49歳	16 5.3%	100 33.1%	33 10.9%	61 20.2%	5 1.7%	61 20.2%	137 45.4%	45 14.9%	140 46.4%	144 47.7%	7 2.3%	13 4.3%	302 252.3%
50～59歳	6 5.4%	32 28.6%	9 8.0%	18 16.1%	2 1.8%	25 22.3%	40 35.7%	2 1.8%	38 33.9%	48 42.9%	11 9.8%	4 3.6%	112 209.8%
60～69歳	12 6.2%	90 46.2%	20 10.3%	41 21.0%	2 1.0%	54 27.7%	45 23.1%	8 4.1%	81 41.5%	104 53.3%	9 4.6%	5 2.6%	195 241.5%
70歳以上	20 9.2%	111 50.9%	33 15.1%	56 25.7%	2 .9%	70 32.1%	20 9.2%	13 6.0%	83 38.1%	107 49.1%	15 6.9%	7 3.2%	218 246.3%
不明・無回答	1 6.3%	8 50.0%	2 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	5 31.3%	2 12.5%	3 18.8%	7 43.8%	7 43.8%	0 0.0%	1 6.3%	16 243.8%
全体	73 6.2%	467 39.4%	133 11.2%	244 20.6%	13 1.1%	280 23.6%	382 32.2%	106 8.9%	507 42.8%	560 47.3%	54 4.6%	40 3.4%	1,185 241.3%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

【移住希望理由】

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「買い物に不便」が「70歳以上」で多く、「16～29歳」で少なくなっています。

「仕事の関係」が「16～29歳」で多く、「40～49歳」「60～69歳」「70歳以上」で少なくなっています。

移住希望理由として、全体で最も多かった「交通の便が良くない」について、年齢による傾向の違いはありませんでした。

(上段:実数 下段:比率)

	地域の個性に乏しい	地域に愛着がもてない*	交通の便が良くない	買い物に不便*	娯楽・遊戯施設が少ない*	地域の人間関係になじめない	仕事の関係(仕事がない)*	学校や進学(学校がない)*	結婚する(家族、親族が他の場所にいる)から	住宅の都合*	特に理由はない	その他	合計
16～29歳	10 9.5%	11 10.5%	64 61.0%	27 25.7%	35 33.3%	9 8.6%	53 50.5%	20 19.0%	9 8.6%	5 4.8%	2 1.9%	6 5.7%	105 239.0%
30～39歳	3 5.2%	10 17.2%	39 67.2%	19 32.8%	23 39.7%	8 13.8%	23 39.7%	8 13.8%	10 17.2%	9 15.5%	1 1.7%	8 13.8%	58 277.6%
40～49歳	9 11.7%	15 19.5%	51 66.2%	24 31.2%	19 24.7%	14 18.2%	17 22.1%	14 18.2%	4 5.2%	5 6.5%	3 3.9%	14 18.2%	77 245.5%
50～59歳	3 9.1%	5 15.2%	23 69.7%	12 36.4%	7 21.2%	6 18.2%	8 24.2%	3 9.1%	3 9.1%	2 6.1%	0 0.0%	11 33.3%	33 251.5%
60～69歳	5 16.1%	13 41.9%	19 61.3%	13 41.9%	4 12.9%	9 29.0%	5 16.1%	1 3.2%	1 3.2%	4 12.9%	2 6.5%	4 12.9%	31 258.1%
70歳以上	4 14.8%	4 14.8%	19 70.4%	17 63.0%	3 11.1%	3 11.1%	4 14.8%	1 3.7%	1 3.7%	2 7.4%	0 0.0%	3 11.1%	27 225.9%
不明・無回答	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 250.0%
全体	35 10.5%	58 17.4%	216 64.9%	113 33.9%	92 27.6%	49 14.7%	110 33.0%	47 14.1%	28 8.4%	27 8.1%	8 2.4%	47 14.1%	333 249.2%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

■ 居住地域別

【定住理由】

「交通の便が良い」が「水口」で多く、「土山」で少なくなっています。

「買い物に便利」が「水口」で多く、「土山」「甲賀」「信楽」で少なくなっています。

「地域の人間関係がよい」が「甲賀」で多く、「水口」「土山」で少なくなっています。

全体での回答の多かった項目「住宅がある」「結婚している（家族、親族がいるから）」「地域に愛着がある」については、居住地域による傾向の違いはありませんでした。

(上段:実数 下段:比率)

	地域に個性がある	地域に愛着がある	交通の便がよい*	買い物に便利*	娯楽・遊戯施設がある	地域の人間関係がよい*	仕事の関係(仕事がある)	学校や進学の関係(学校がある)	結婚している(家族、親族がいる)から	住宅がある	特に理由はない	その他	合計
水口	24 5.1%	181 38.4%	66 14.0%	174 36.9%	8 1.7%	97 20.6%	157 33.3%	52 11.0%	201 42.7%	215 45.6%	19 4.0%	17 3.6%	471 257.1%
土山	7 5.6%	52 41.9%	3 2.4%	3 2.4%	0 0.0%	23 18.5%	40 32.3%	8 6.5%	55 44.4%	62 50.0%	4 3.2%	1 .8%	124 208.1%
甲賀	14 9.2%	67 43.8%	16 10.5%	9 5.9%	1 .7%	53 34.6%	44 28.8%	11 7.2%	64 41.8%	74 48.8%	11 7.2%	6 3.9%	153 241.8%
甲南	10 3.4%	102 35.2%	36 12.4%	49 16.9%	4 1.4%	68 23.4%	94 32.4%	26 9.0%	122 42.1%	141 48.6%	14 4.8%	10 3.4%	290 233.1%
信楽	17 12.3%	60 43.5%	11 8.0%	6 4.3%	0 0.0%	38 27.5%	44 31.9%	8 5.8%	61 44.2%	65 47.1%	6 4.3%	5 3.6%	138 232.6%
不明・無回答	1 11.1%	5 55.6%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	4 44.4%	3 33.3%	0 0.0%	1 11.1%	9 255.6%
全体	73 6.2%	467 39.4%	133 11.2%	244 20.6%	13 1.1%	280 23.6%	382 32.2%	106 8.9%	507 42.8%	560 47.3%	54 4.6%	40 3.4%	1,185 241.3%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

【移住希望理由】

移住希望理由では、「買い物に不便」のみ居住地域による傾向の違いがあり、「信楽」で多く、「水口」で少なくなっています。

(上段:実数 下段:比率)

	地域の個性に乏しい	地域に愛着がもてない	交通の便がよくない	買い物に不便*	娯楽・遊戯施設が少ない	地域の人間関係になじめない	仕事の関係(仕事がない)	学校や進学の関係(学校がない)	結婚する(家族、親族が他の場所にいる)から	住宅の都合	特に理由はない	その他	合計
水口	13 10.2%	21 16.5%	78 61.4%	30 23.6%	35 27.6%	16 12.6%	43 33.9%	16 12.6%	13 10.2%	15 11.8%	3 2.4%	16 12.6%	127 235.4%
土山	3 10.3%	5 17.2%	20 69.0%	12 41.4%	6 20.7%	4 13.8%	11 37.9%	5 17.2%	2 6.9%	3 10.3%	0 0.0%	5 17.2%	29 262.1%
甲賀	5 10.2%	13 26.5%	28 57.1%	15 30.6%	18 36.7%	12 24.5%	16 32.7%	4 8.2%	5 10.2%	2 4.1%	2 4.1%	9 18.4%	49 263.3%
甲南	11 15.1%	10 13.7%	48 65.8%	22 30.1%	14 19.2%	11 15.1%	26 35.6%	15 20.5%	5 6.8%	3 4.1%	0 0.0%	12 16.4%	73 242.5%
信楽	3 5.6%	9 16.7%	42 77.8%	34 63.0%	19 35.2%	6 11.1%	14 25.9%	7 13.0%	3 5.6%	4 7.4%	3 5.6%	4 7.4%	54 274.1%
不明・無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	35 10.5%	58 17.4%	216 64.9%	113 33.9%	92 27.6%	49 14.7%	110 33.0%	47 14.1%	28 8.4%	27 8.1%	8 2.4%	47 14.1%	333 249.2%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

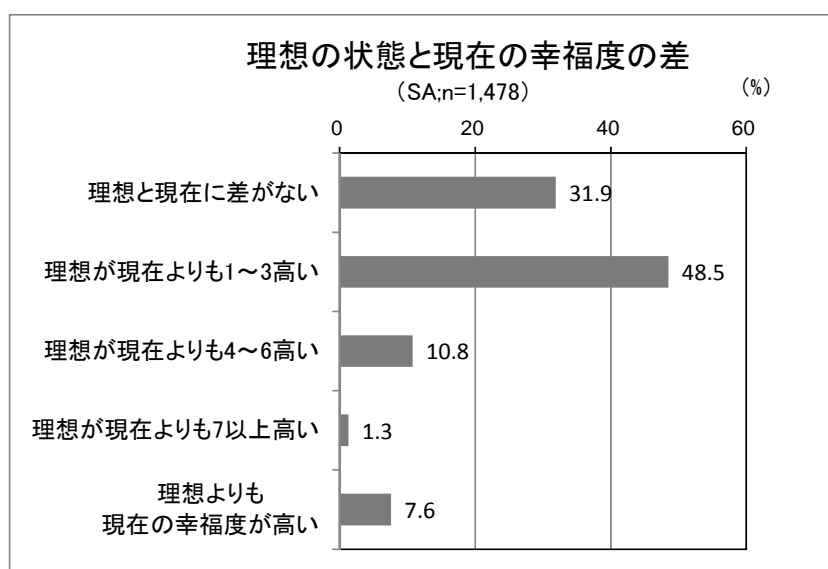
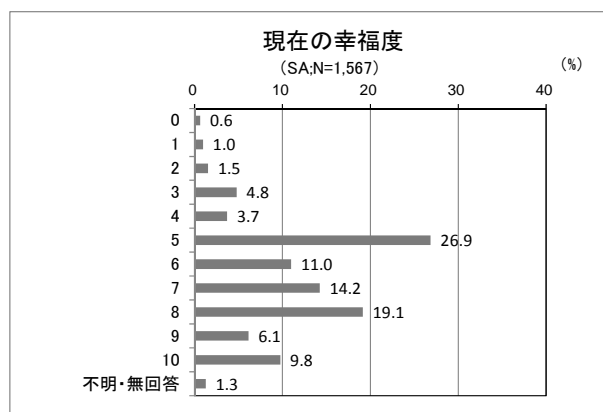
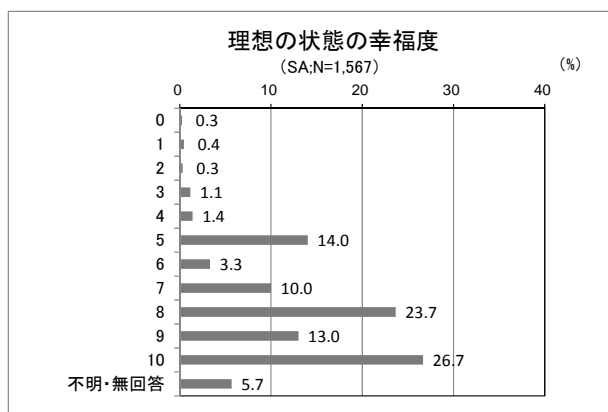
5. 市民幸福度

(1) 市民幸福度

現在の幸福度は「5」が最も多く26.9%、次いで「8」が19.1%、「7」が14.2%などとなっています。また、平均値は6.5となっています。

理想の状態の幸福度は「10」が最も多く26.7%、次いで「8」が23.7%、「5」が14.0%などとなっています。また、平均値は7.9となっています。

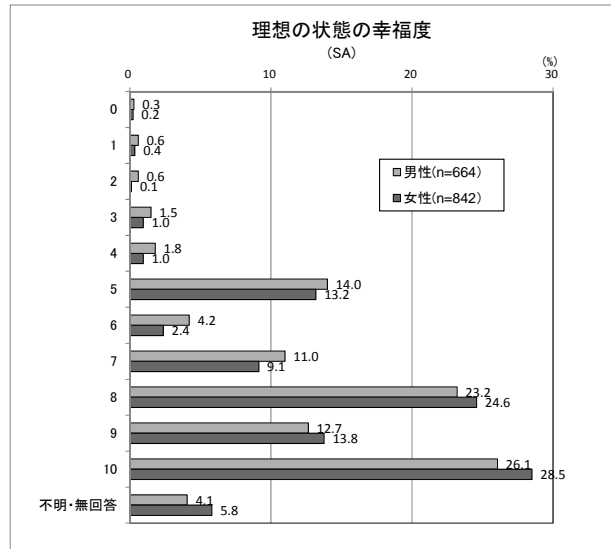
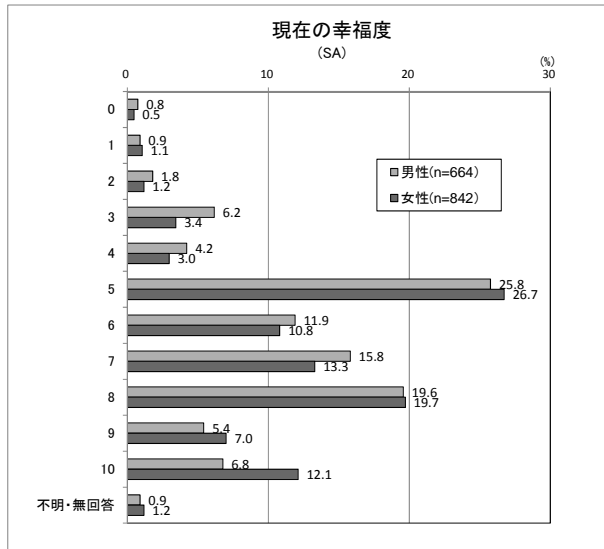
理想の状態と現実の幸福度の差をみると、「理想が現実よりも1～3高い」が最も多く48.5%、次いで「理想と現実には差がない」が31.9%、「理想が現実よりも4～6高い」が10.8%、「理想よりも現実の幸福度が高い」が7.6%などとなっています。



■ 性別

現在の幸福度は、女性の方が全体的に高くなっています。平均値は「男性」が6.3、「女性」が6.7となっています。

理想の状態の幸福度は「男性」「女性」ともに「10」が最も多く、平均値は「男性」が7.8、「女性」が8.0となっています。



■ 年齢別

現在の幸福度は、どの年代も「5」が最も多くなっています。平均値は「30～39歳」が最も高く6.7、「60～69歳」が最も低く6.3となっています。

理想の状態の幸福度は年齢が低いほど全体的に高くなっており、平均値は「16～29歳」「30～39歳」が最も高く8.3、「70歳以上」が最も低く7.2となっています。

理想の状態と現在の幸福度の差をみると、年齢が高くなるほど「理想と現実には差がない」が多くなっています。また、平均値の差をみても年齢が高くなるほど理想の状態と現実の幸福度の差が少なくなっています。

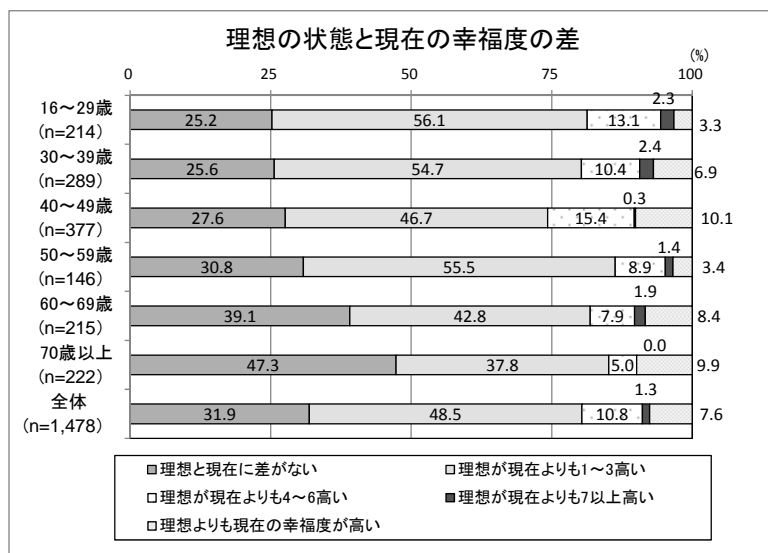
■ 現在

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明・無回答	合計	平均値
16～29歳	2 0.9%	2 0.9%	3 1.4%	11 5.0%	4 1.8%	62 28.4%	26 11.9%	38 17.4%	42 19.3%	11 5.0%	17 7.8%	0 0.0%	218 100.0%	6.4
30～39歳	3 1.0%	2 0.7%	6 2.0%	12 4.1%	4 1.4%	65 22.1%	39 13.3%	50 17.0%	54 18.4%	24 8.2%	33 11.2%	2 0.7%	294 100.0%	6.7
40～49歳	1 0.3%	4 1.0%	6 1.5%	21 5.4%	17 4.4%	92 23.7%	52 13.4%	52 13.4%	80 20.6%	21 5.4%	41 10.5%	2 0.5%	389 100.0%	6.5
50～59歳	2 1.3%	2 1.3%	1 0.7%	5 3.3%	10 6.6%	30 19.9%	11 7.3%	33 21.9%	41 27.2%	7 4.6%	8 5.3%	1 0.7%	151 100.0%	6.5
60～69歳	1 0.4%	3 1.3%	4 1.7%	17 7.3%	12 5.1%	67 28.6%	22 9.4%	22 9.4%	41 17.5%	17 7.3%	23 9.8%	5 2.1%	234 100.0%	6.3
70歳以上	1 0.4%	2 0.8%	4 1.5%	8 3.1%	9 3.4%	97 37.0%	22 8.4%	24 9.2%	41 15.6%	16 6.1%	30 11.5%	8 3.1%	262 100.0%	6.4
不明・無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	8 42.1%	0 0.0%	4 21.1%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	17 100.0%	-
全体	10 0.6%	15 1.0%	24 1.5%	75 4.8%	58 3.7%	421 26.9%	172 11.0%	223 14.2%	300 19.1%	96 6.1%	153 9.8%	20 1.3%	1,567 100.0%	6.5

■ 理想

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明・無回答	合計	平均値
16～29歳	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	26 11.9%	3 1.4%	20 9.2%	52 23.9%	33 15.1%	76 34.9%	4 1.8%	218 100.0%	8.3
30～39歳	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	3 1.0%	5 1.7%	27 9.2%	10 3.4%	24 8.2%	63 21.4%	50 17.0%	106 36.1%	5 1.7%	294 100.0%	8.3
40～49歳	1 0.3%	2 0.5%	2 0.5%	3 0.8%	5 1.3%	45 11.6%	13 3.3%	41 10.5%	96 24.7%	62 15.9%	107 27.5%	12 3.1%	389 100.0%	8.0
50～59歳	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	2 1.3%	4 2.6%	14 9.3%	4 2.6%	17 11.3%	47 31.1%	17 11.3%	40 26.5%	5 3.3%	151 100.0%	8.0
60～69歳	1 0.4%	1 0.4%	1 0.4%	7 3.0%	4 1.7%	39 16.7%	12 5.1%	32 13.7%	48 20.5%	20 8.5%	50 21.4%	19 8.1%	234 100.0%	7.4
70歳以上	1 0.4%	2 0.8%	1 0.4%	3 1.1%	2 0.8%	64 24.4%	10 3.8%	20 7.6%	60 22.9%	22 8.4%	37 14.1%	40 15.3%	262 100.0%	7.2
不明・無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 26.3%	0 0.0%	3 15.8%	5 26.3%	0 0.0%	2 10.5%	4 21.1%	19 100.0%	-
全体	4 0.3%	7 0.4%	5 0.3%	18 1.1%	22 1.4%	220 14.0%	52 3.3%	157 10.0%	371 23.7%	204 13.0%	418 26.7%	89 5.7%	1,567 100.0%	7.9

	理想の状態の幸福度の平均	現実の状態の幸福度の平均	理想の状態と現実の平均の差
16～29歳 (n=214)	8.27	6.39	1.88
30～39歳 (n=289)	8.33	6.69	1.64
40～49歳 (n=377)	8.01	6.52	1.50
50～59歳 (n=146)	7.99	6.51	1.47
60～69歳 (n=215)	7.42	6.30	1.12
70歳以上 (n=222)	7.16	6.41	0.75
合計 (N=1,478)	7.88	6.47	1.41



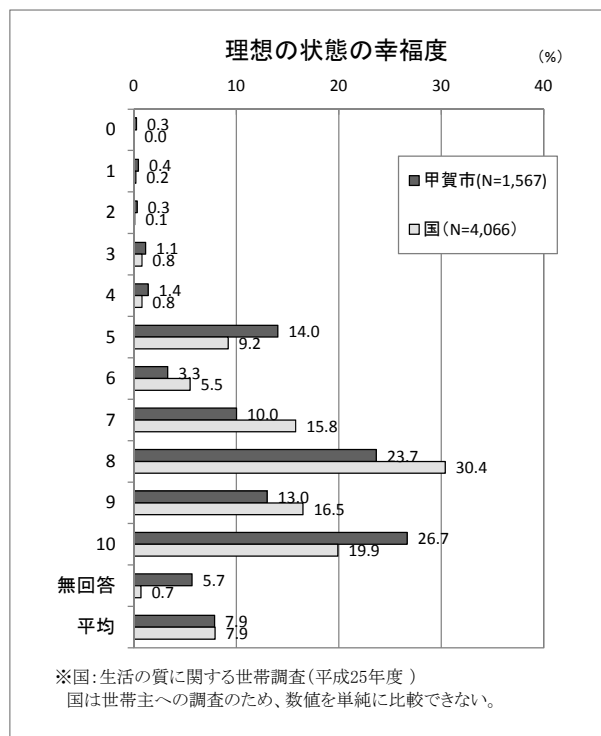
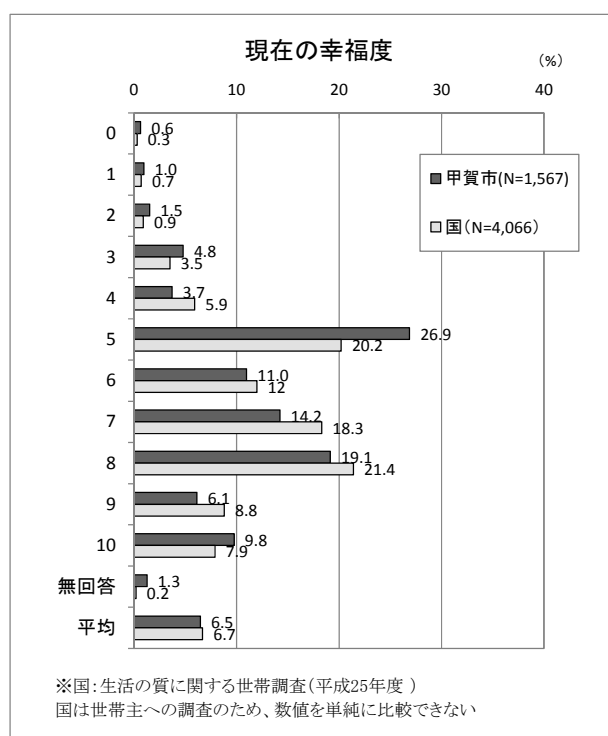
■ 国との比較

現在の幸福度は、甲賀市は「5」が最も多く、国は「8」が最も多くなっています。

平均値は甲賀市が 6.5、国が 6.7 となっています。

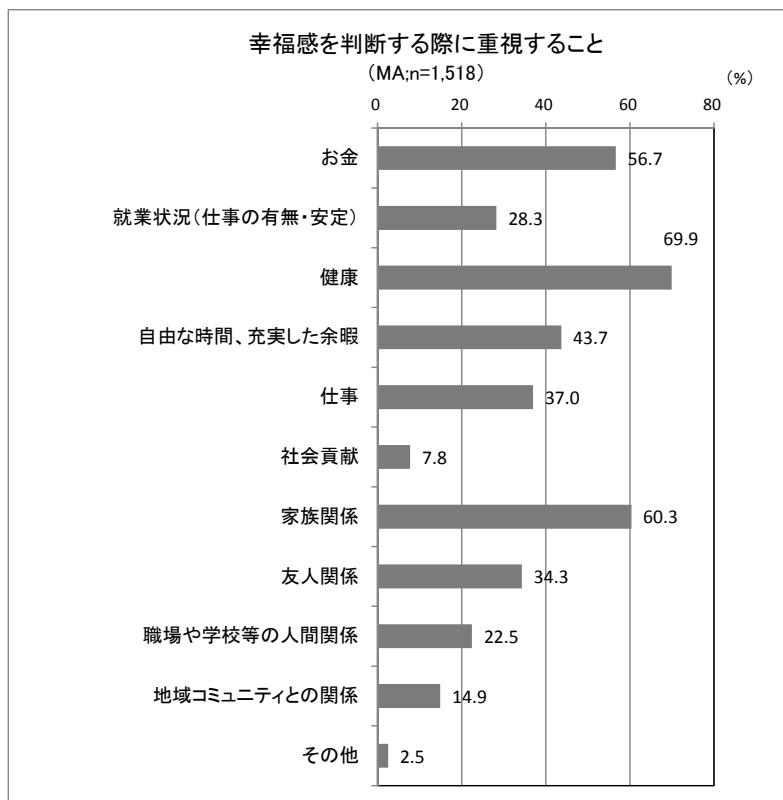
理想の状態の幸福度をみると、甲賀市は「10」が最も多く、国は「8」が最も多くなっています。平均値は甲賀市、国ともに 7.9 となっています。

理想の状態の幸福度の平均値と理想の状態の幸福度の平均値の差をみると国が 1.2、甲賀市は 1.4 となっています。



(2) 幸福感を判断する際に重視すること

「健康」が最も多く69.9%、次いで「家族関係」が60.3%、「お金」が56.7%などとなっています。



■ 年齢別

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「お金」は「30～39歳」「40～49歳」で多く、「60～69歳」「70歳以上」で少なくなっています。

「健康」は、「50～59歳」「60～69歳」「70歳以上」で多く、「16～29歳」で少なくなっています。

「家族関係」は、「30～39歳」「40～49歳」で多く、「16～29歳」「60～69歳」「70歳以上」で少なくなっています。

	お金*	就業状況 (仕事の有無・安定)*	健康*	自由な 時間、 充実した 余暇	仕事*	社会貢献	家族関係*	友人関係*	職場や 学校等の 人間関係*	地域コミュ ニティとの 関係*	その他	合計
16～29歳	127 58.5%	82 37.8%	110 50.7%	108 49.8%	99 45.6%	14 6.5%	113 52.1%	99 45.6%	87 40.1%	16 7.4%	8 3.7%	217 397.7%
30～39歳	189 64.9%	113 38.8%	180 61.9%	127 43.6%	135 46.4%	16 5.5%	195 67.0%	99 34.0%	85 29.2%	35 12.0%	6 2.1%	291 405.5%
40～49歳	246 64.1%	123 32.0%	279 72.7%	151 39.3%	177 46.1%	31 8.1%	276 71.9%	116 30.2%	109 28.4%	55 14.3%	12 3.1%	384 410.2%
50～59歳	87 58.8%	54 36.5%	117 79.1%	62 41.9%	63 42.6%	10 6.8%	91 61.5%	38 25.7%	31 20.9%	22 14.9%	1 0.7%	148 389.2%
60～69歳	113 50.4%	44 19.6%	179 79.9%	106 47.3%	59 26.3%	24 10.7%	114 50.9%	70 31.3%	20 8.9%	47 21.0%	7 3.1%	224 349.6%
70歳以上	88 37.0%	11 4.6%	184 77.3%	104 43.7%	22 9.2%	18 7.6%	117 49.2%	91 38.2%	5 2.1%	49 20.6%	4 1.7%	238 291.2%
不明・無回答	10 62.5%	2 12.5%	12 75.0%	5 31.3%	6 37.5%	5 31.3%	10 62.5%	8 50.0%	4 25.0%	2 12.5%	0 0.0%	16 400.0%
全体	860 56.7%	429 28.3%	1061 69.9%	663 43.7%	561 37.0%	118 7.8%	916 60.3%	521 34.3%	341 22.5%	226 14.9%	38 2.5%	1,518 377.7%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

6. 甲賀市で暮らすことの「満足度」について

(1) 満足度

「満足している」は「上下水道」が最も多く8.9%、次いで「景観」が8.2%などとなっています。

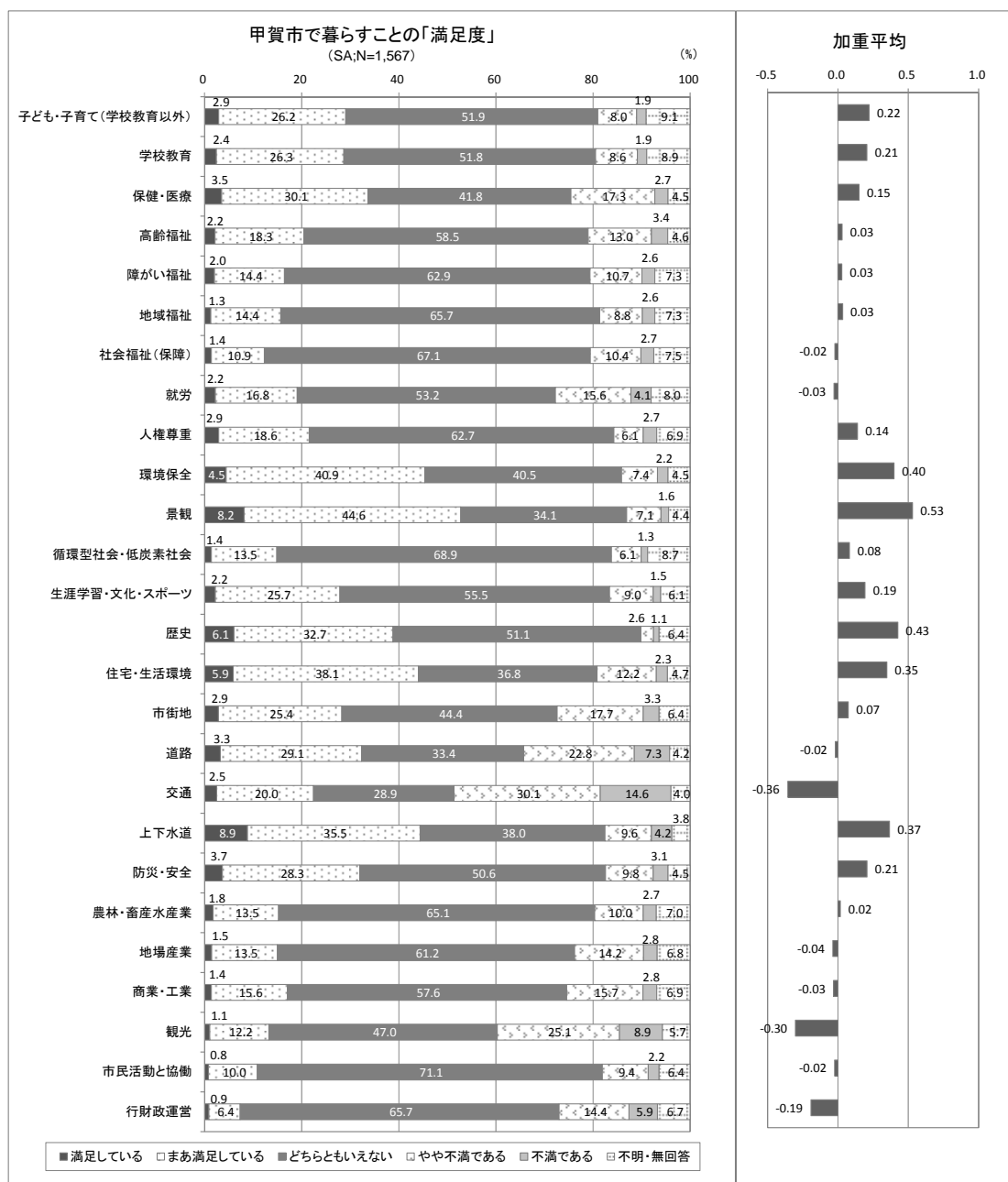
「まあまあ満足している」は「景観」が最も多く44.6%、次いで「環境保全」が40.9%などとなっています。

「どちらともいえない」は「市民活動と協働」が最も多く71.1%、次いで「循環型社会・低炭素社会」が68.9%などとなっています。

「やや不満足である」は「交通」が最も多く30.1%、次いで「観光」が25.1%などとなっています。

「不満足である」は「交通」が最も多く14.6%、次いで「観光」が8.9%などとなっています。

加重平均をみると、「景観」が最も高く0.53、次いで「歴史」が0.43などとなっています。一方、「交通」が最も低く-0.36、次いで「観光」が-0.30などとなっています。



※ 加重平均については、「満足している(2)」「まあまあ満足している(1)」「どちらともいえない(0)」「やや不満足である(-1)」「不満足である(-2)」の加重評点を与えて平均値を算出している

① 施策領域別の満足度

満足度の高い（加重平均の値が大きい）上位5施策領域、満足度の低い（加重平均の値が小さい）5施策領域についての属性（性別、年齢、居住地域）による傾向の違いをみました。

「景観」「歴史」「環境保全」「行財政運営」については、属性による傾向の違いはみられませんでした。

「上下水道」は、「年齢」「居住地域」で傾向の違いがありました。

「住宅・生活環境」「観光」は、「性別」「居住地域」で傾向の違いがありました。

「交通」は、「居住地域」で傾向の違いがありました。

「地場産業」「商業・興業」は、「性別」「年齢」「居住地域」で傾向の違いがありました。

■ 満足度の高い（加重平均が大きい）施策領域

順位	施策領域	加重平均値	属性による違い		
			性別	年齢	居住地域
1	景観	0.53	-		
2	歴史	0.43	-		
3	環境保全	0.40	-		
4	上下水道	0.37	-	-	●
5	住宅・生活環境	0.35	●	-	●

■ 満足度の低い（加重平均が小さい）施策領域

順位	施策領域	加重平均値	属性による違い		
			性別	年齢	居住地域
1	交通	-0.36	-	-	●
2	観光	-0.30	●	-	●
3	行財政運営	-0.19	-		
4	地場産業	-0.04	●	●	●
5	商業・工業	-0.03	●	●	●

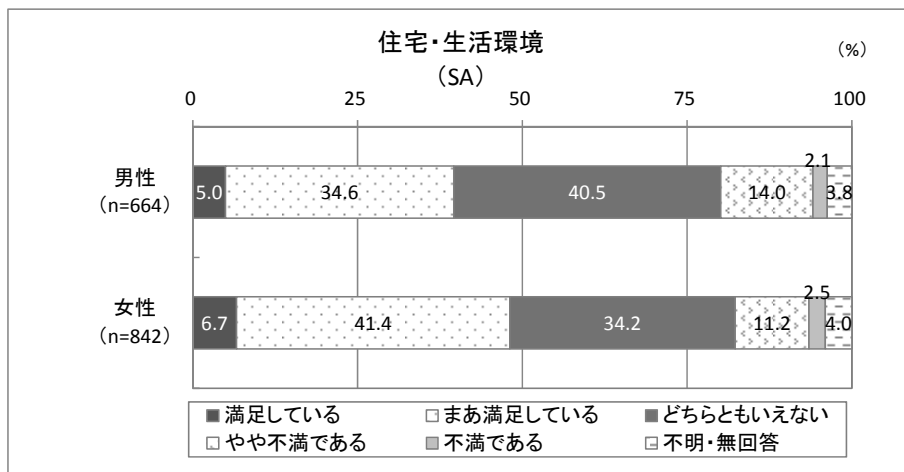
※ 「-」 違いなし

※ 「●」 違いあり（ $P < 0.05$ で統計的に有意）

【住宅・生活環境】

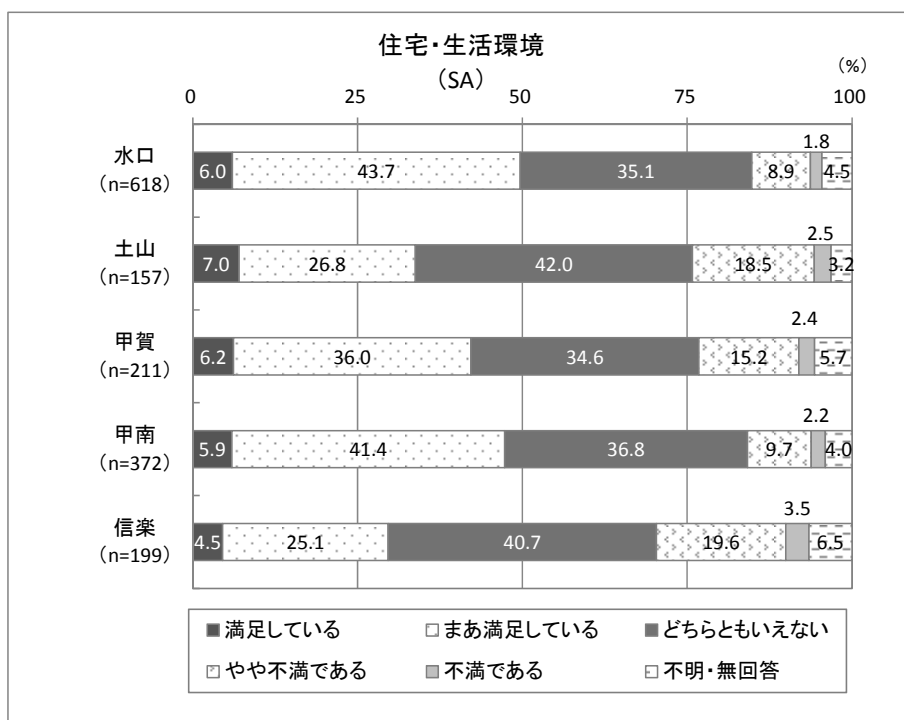
■ 性別

『満足している』（「満足している」「まあ満足している」の合計 以下同様）が「女性」で多く、「男性」で少なくなっています。



■ 居住地域別

『満足している』が「水口」で多く、「土山」「信楽」で少なくなっています。

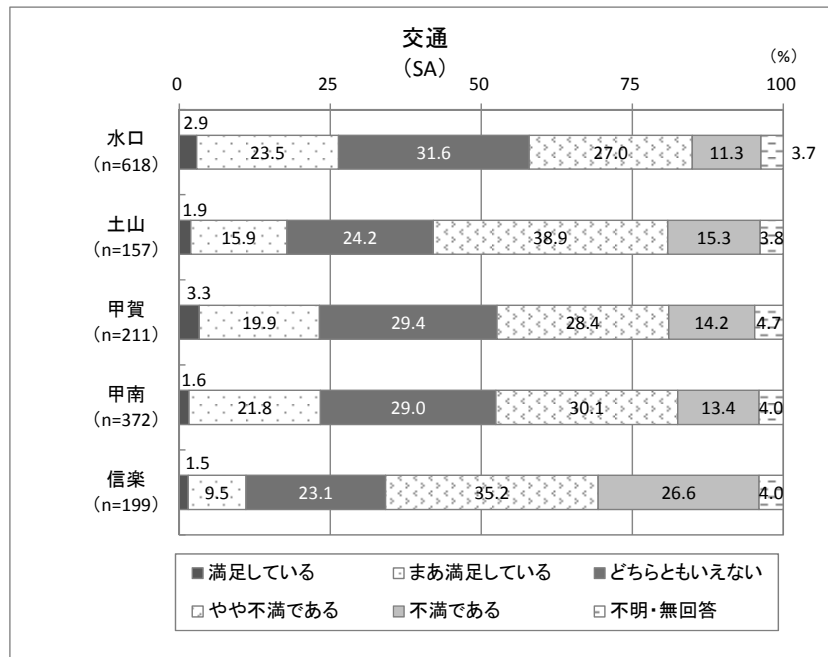


【交通】

■ 居住地域別

『満足している』が「水口」で多く、「信楽」で少なくなっています。

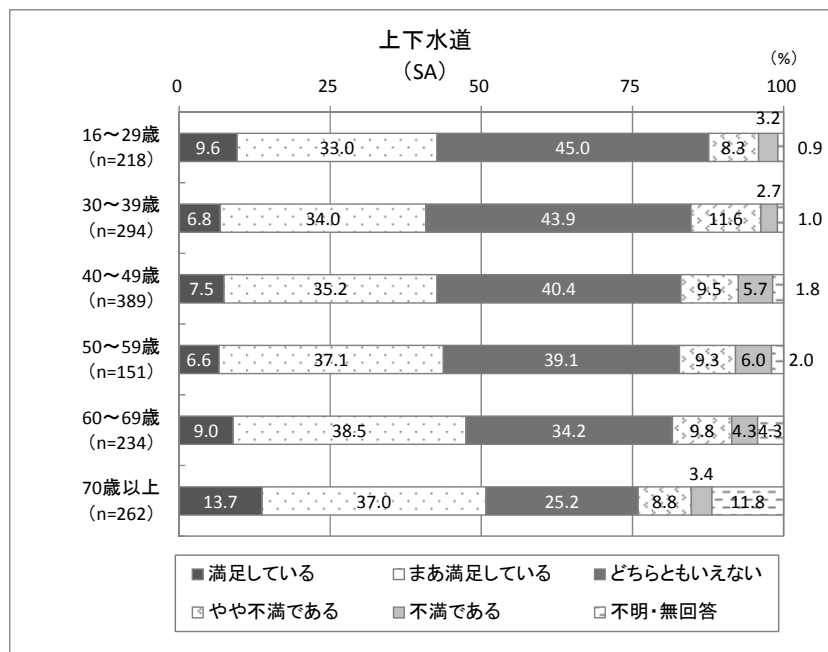
また、『不満である』（「不満である」「やや不満である」の合計。以下同様）が「信楽」で多くなっています。



【上下水道】

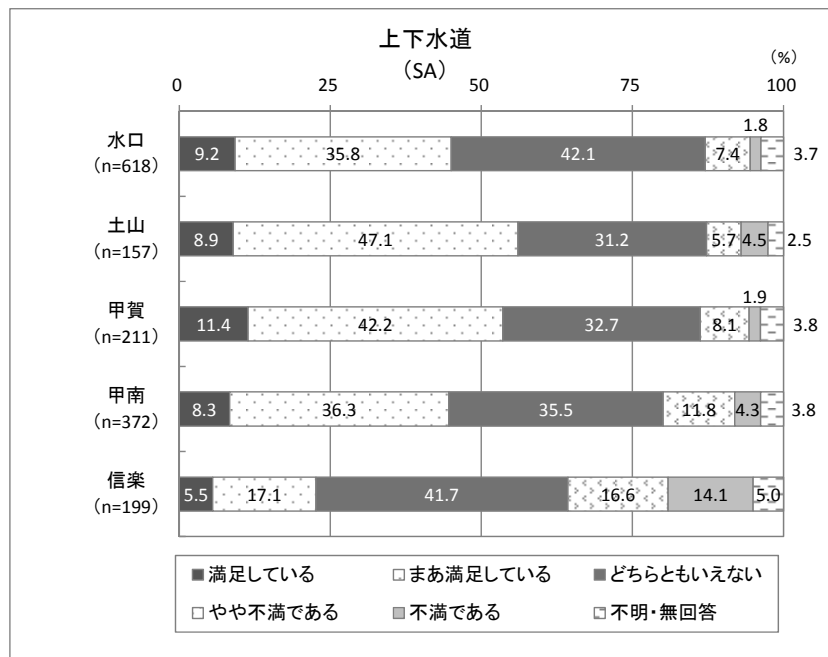
■ 年齢別

『満足している』が「70歳以上」で多くなっています。



■ 居住地域別

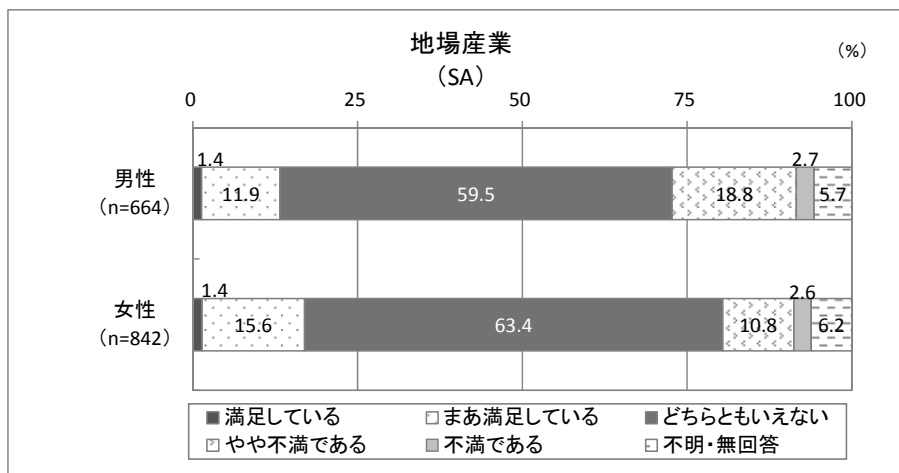
『満足している』が「信楽」で少なく、また、『不満である』が「信楽」で多くなっています。



【地場産業】

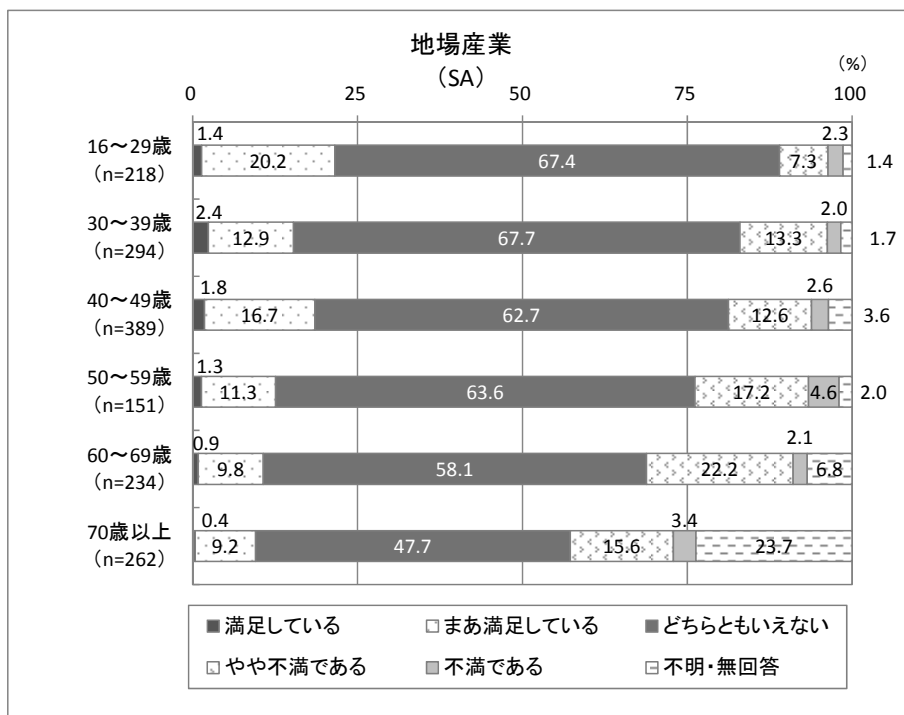
■ 性別

『満足している』が「女性」で多くなっています。



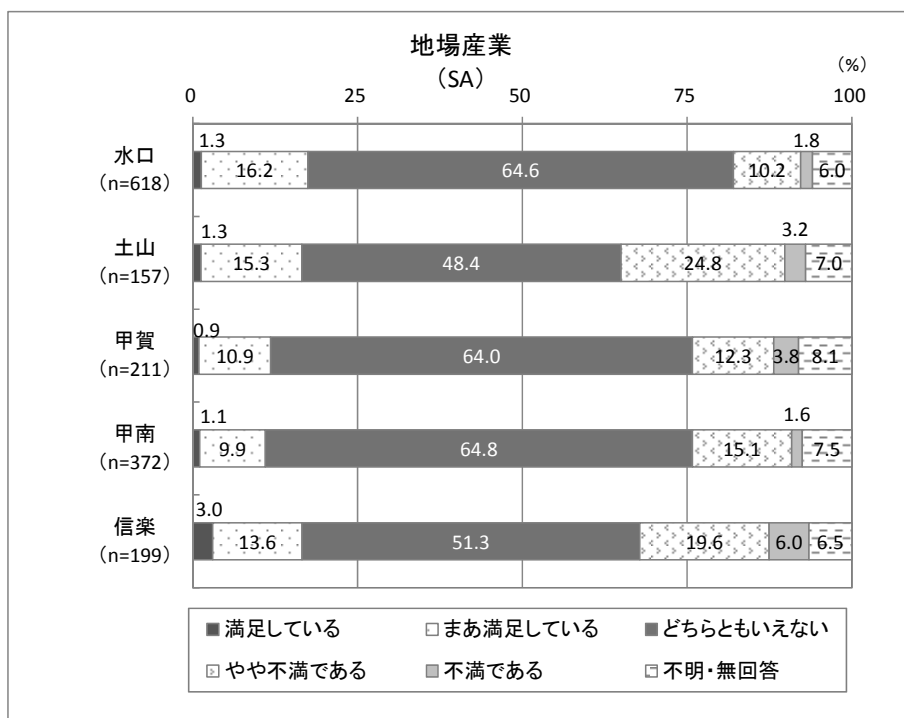
■ 年齢別

『満足している』が「16～29歳」で多くなっています。一方、『不満である』が「60～69歳」で多くなっています。



■ 居住地域別

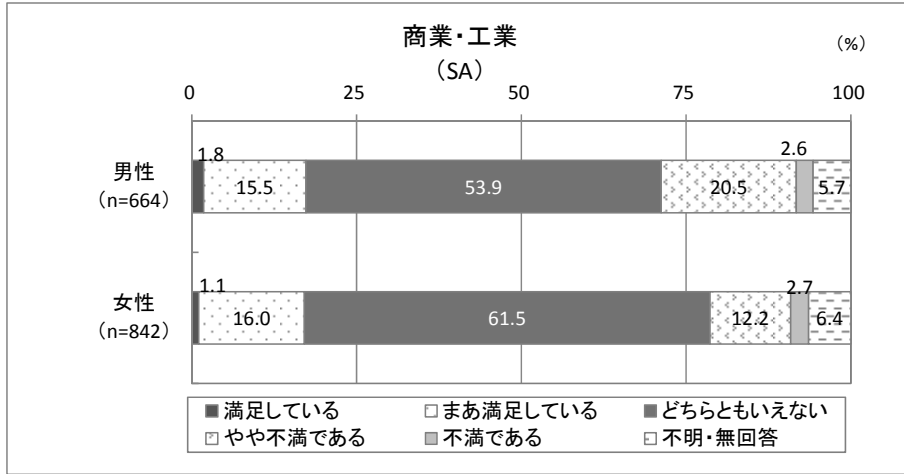
『満足している』が「水口」で多くなっています。一方、『不満である』が「土山」「信楽」で多くなっています。



【商業・工業】

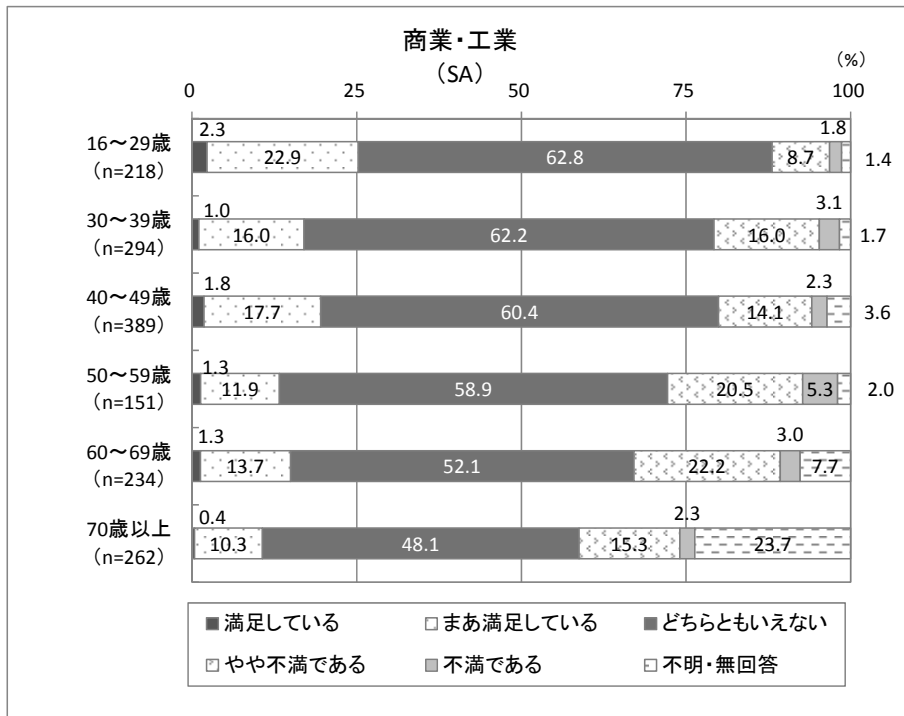
■ 性別

『不満である』（「やや不満である」「不満である」の合計）が「男性」で多くなっています。



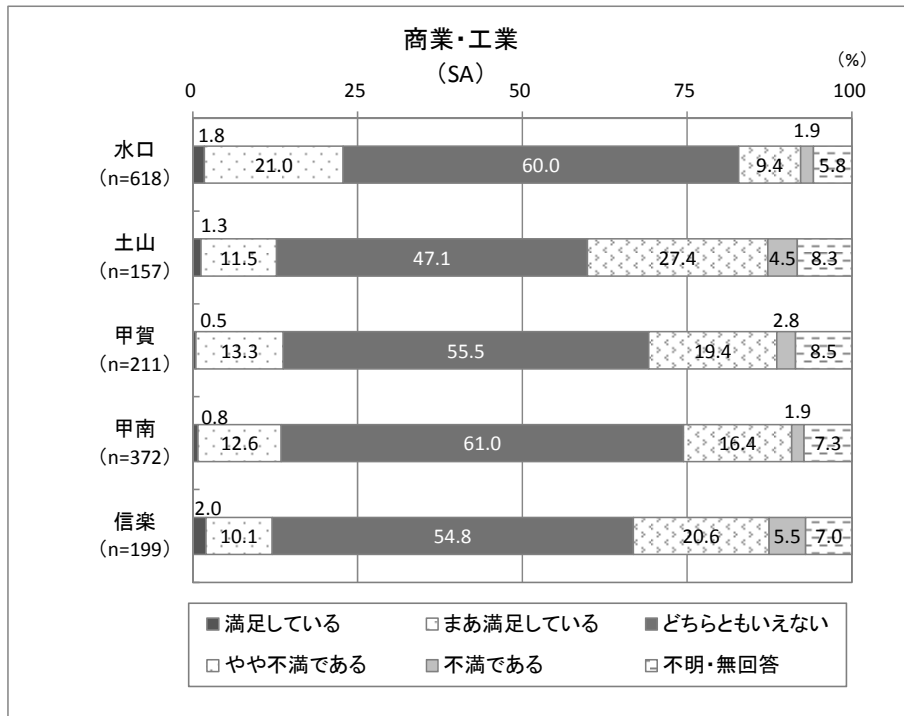
■ 年齢別

『満足している』が「16～29歳」で多くなっています。



■ 居住地域別

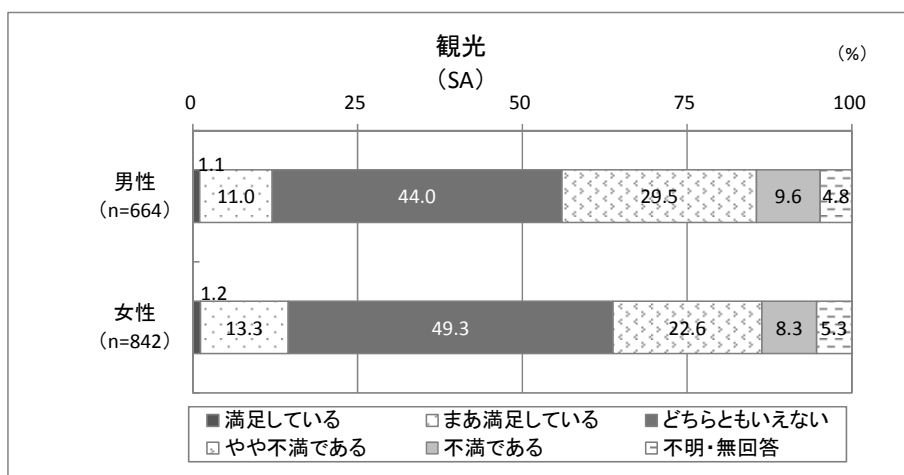
『満足している』が「水口」で多くなっています。一方、『不満である』が「土山」「信楽」で多くなっています。



【観光】

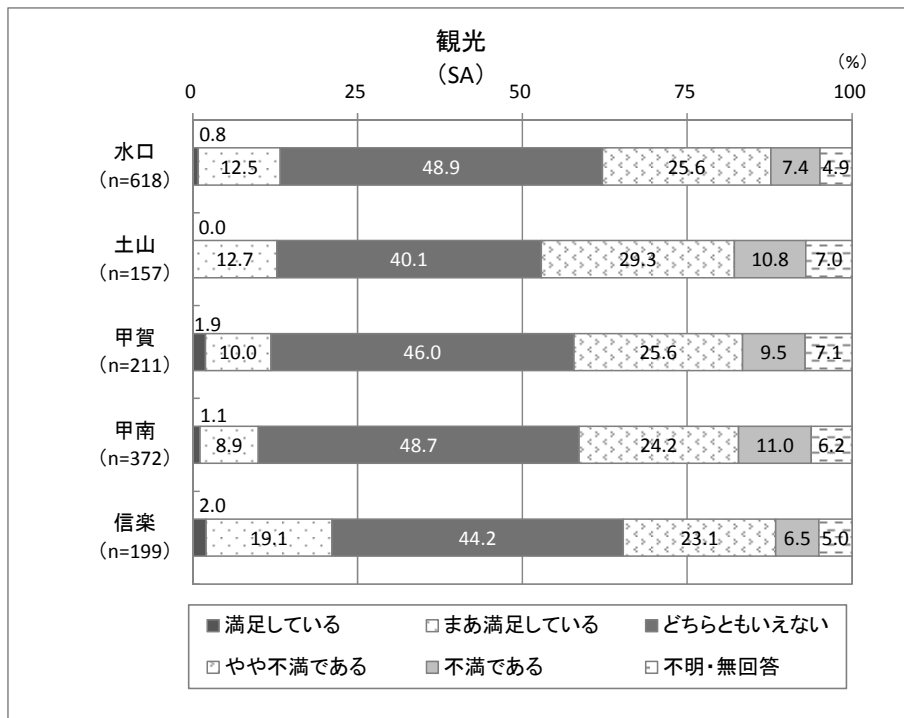
■ 性別

『不満である』が「男性」で多くなっています。



■ 居住地域別

『満足している』が「甲南」で少なくなっています。

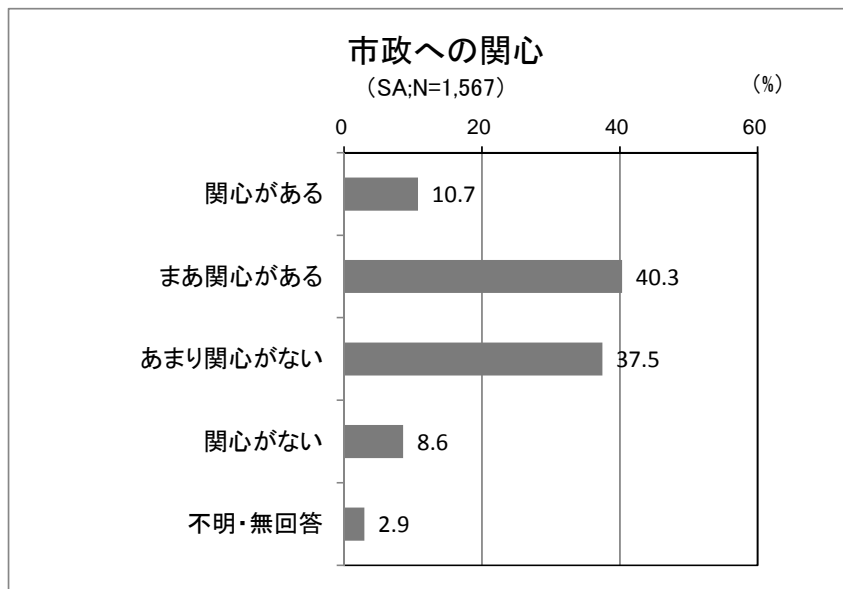


7. 甲賀市政について

(1) 市政への関心

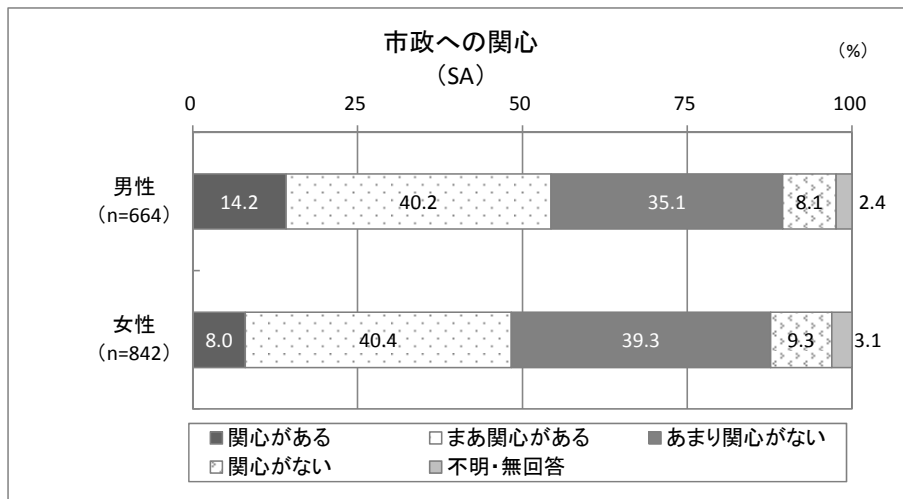
「まあ関心がある」が最も多く 40.3%、次いで「あまり関心がない」が 37.5%、「関心がある」が 10.7% などとなっています。

居住地域による傾向の違いはありませんでした。



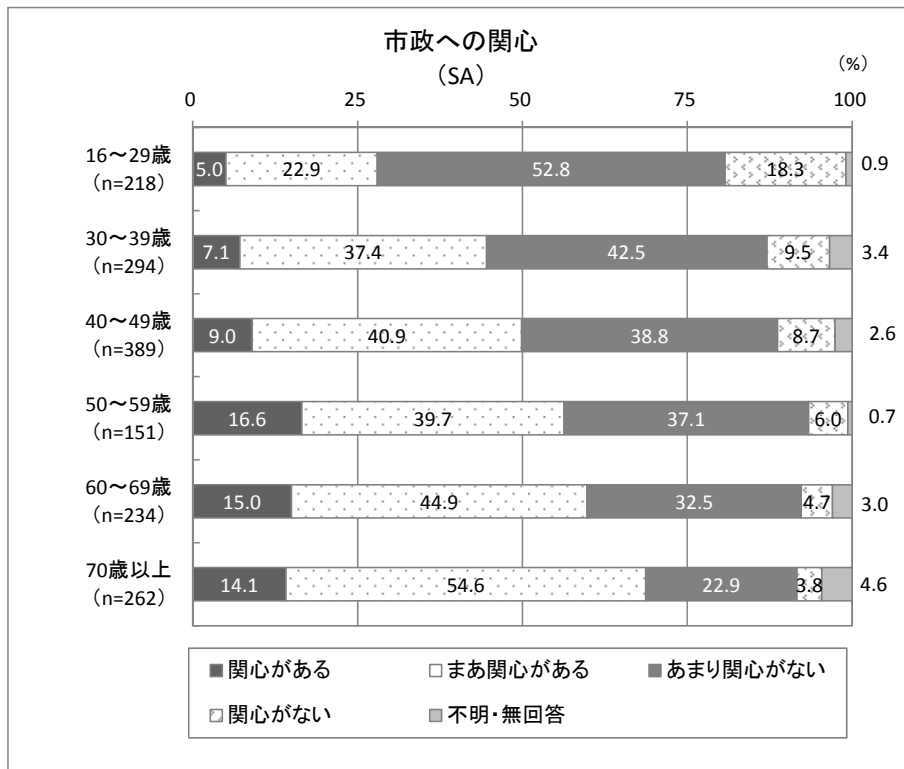
■ 性別

「関心がある」が「男性」で多くなっています。



■ 年齢別

『関心がある』（「関心がある」「まあ関心がある」の合計）が年齢が高くなるほど多くなっています。



(2) 市政に対する満足度

「満足している」は「市役所の職員の質・対応」が最も多く 3.3%、次いで「行政（市役所）の信頼度」が 1.8%などとなっています。

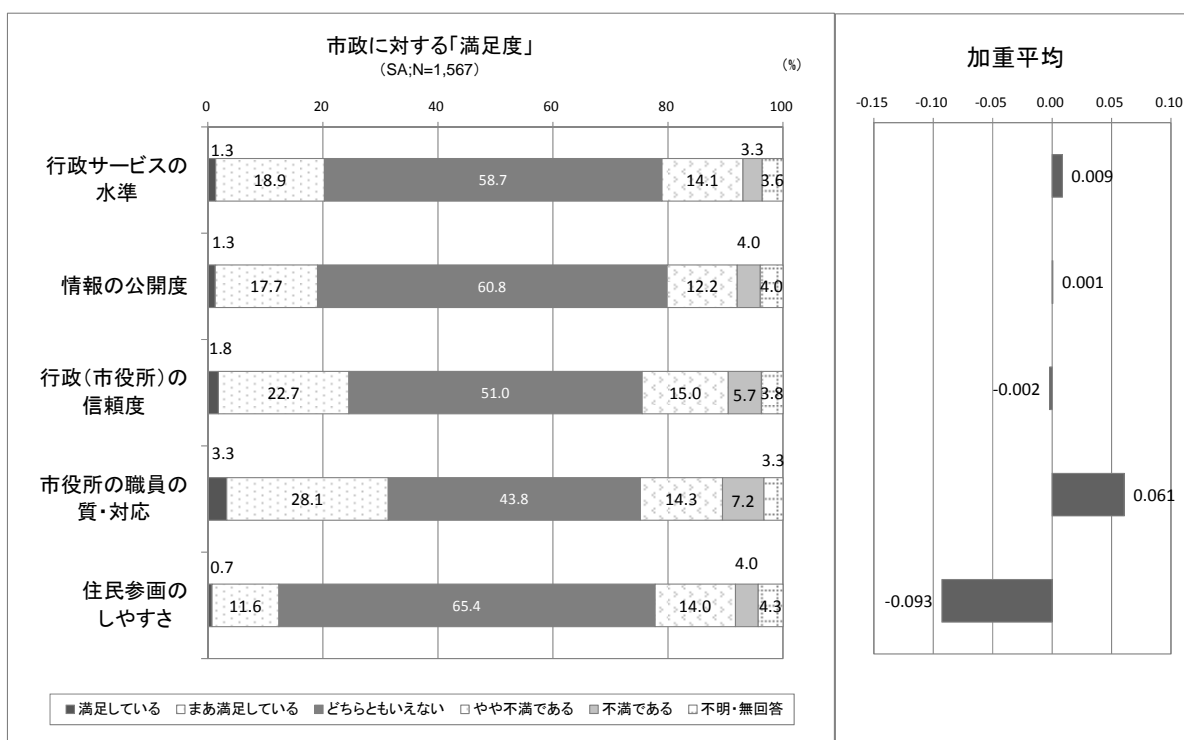
「まあまあ満足している」は「市役所の職員の質・対応」が最も多く 28.1%、次いで「行政（市役所）の信頼度」が 22.7%などとなっています。

「どちらともいえない」は「住民参画のしやすさ」が最も多く 65.4%、次いで「情報の公開度」が 60.8%などとなっています。

「やや不満である」は「行政（市役所）の信頼度」が最も多く 15.0%、次いで「市役所の職員の質・対応」が 14.3%などとなっています。

「不満である」は「市役所の職員の質・対応」が最も多く 7.2%、次いで「行政（市役所）の信頼度」が 5.7%などとなっています。

加重平均をみると、「市役所の職員の質・対応」が最も高く、「住民参画のしやすさ」が最も低くなっています。

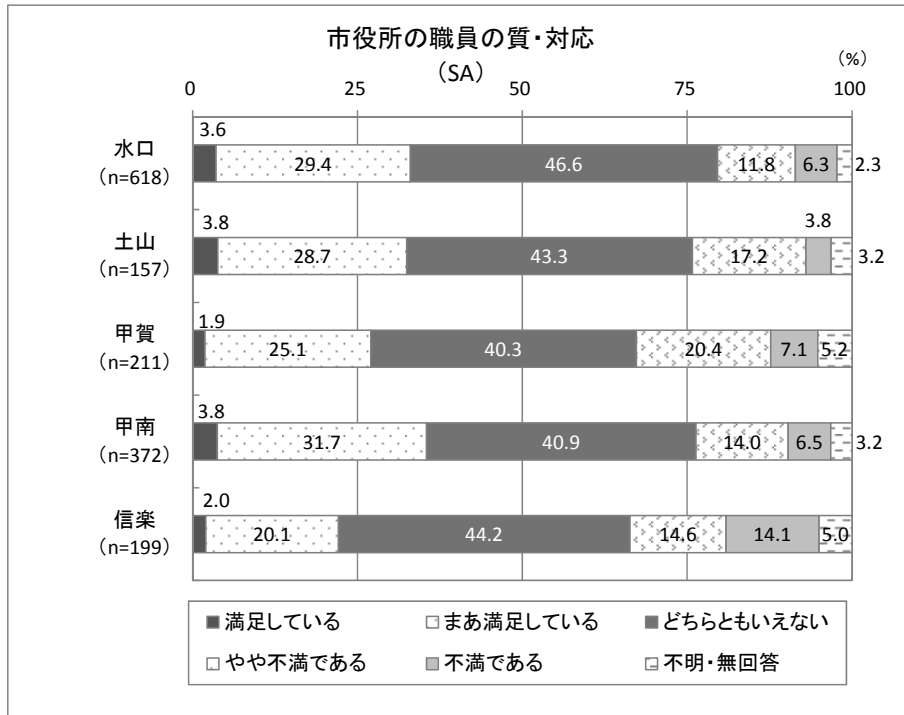


※ 加重平均については、「満足している (2)」「まあまあ満足している (1)」「どちらともいえない (0)」「やや不満である (-1)」「不満である (-2)」の加重評点を与えて平均値を算出している

【市役所の職員の質・対応】

■ 居住地域別

『満足している』が「信楽」で少なく、『不満である』が「信楽」で多くなっています。また、『不満である』が「水口」で少なくなっています。

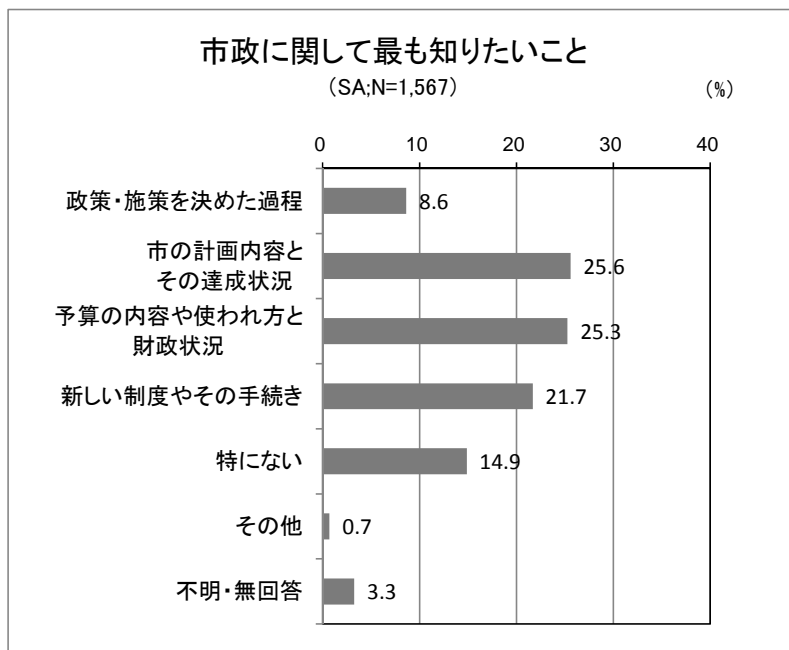


【住民参画のしやすさ】

性別、年齢、居住地域による傾向の違いはありませんでした。

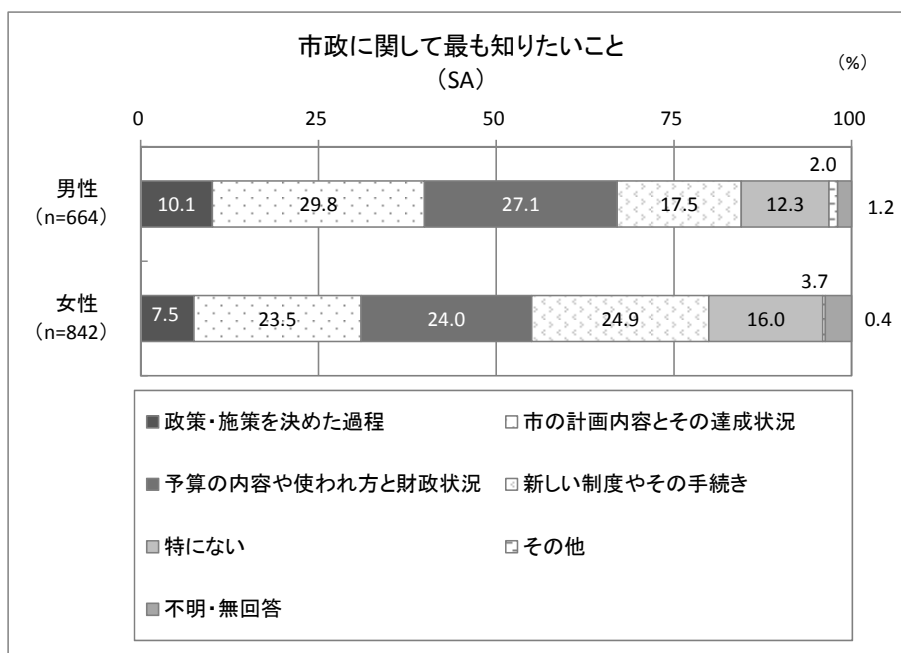
(3) 市政に関して最も知りたい内容

「市の計画内容とその達成状況」が最も多く 25.6%、次いで「予算の内容や使われ方と財政状況」が 25.3%、「新しい制度やその手続き」が 21.7%などとなっています。
 居住地域による傾向の違いはありませんでした。



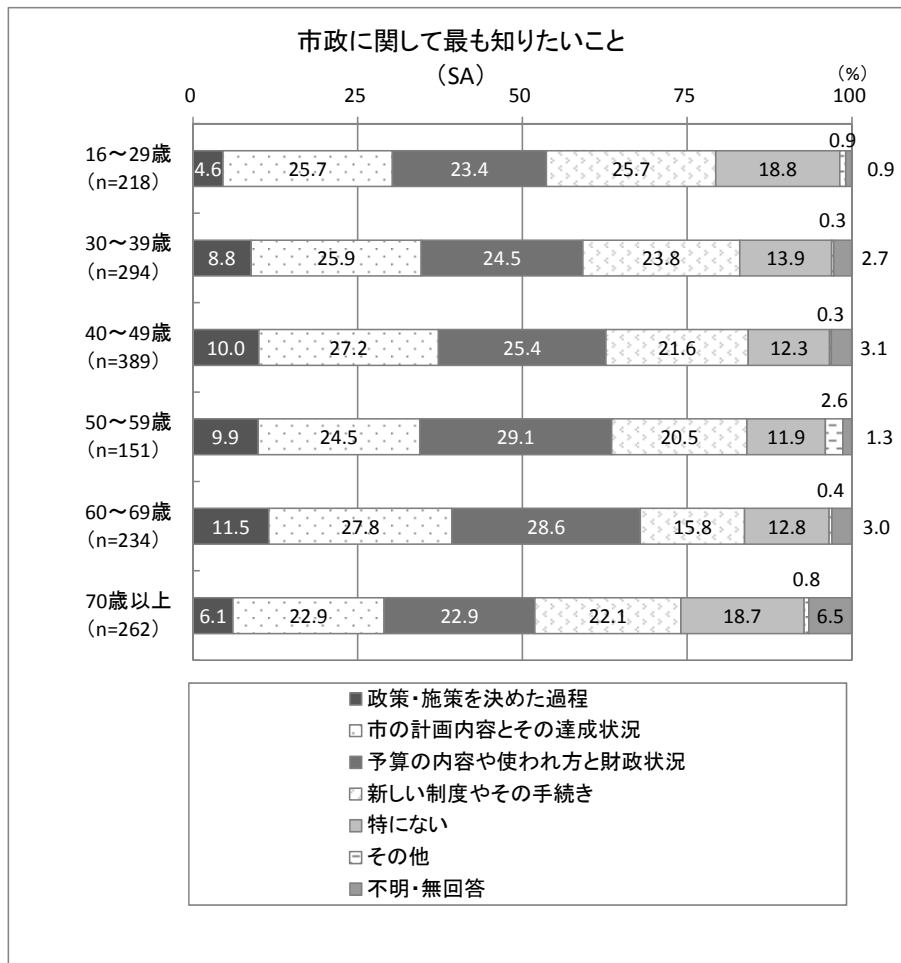
■ 性別

「市の計画内容とその達成状況」が「男性」で多くなっています。
 「新しい制度やその手続き」が「女性」で多くなっています。
 また、「特にない」が「女性」で多くなっています。



■ 年齢別

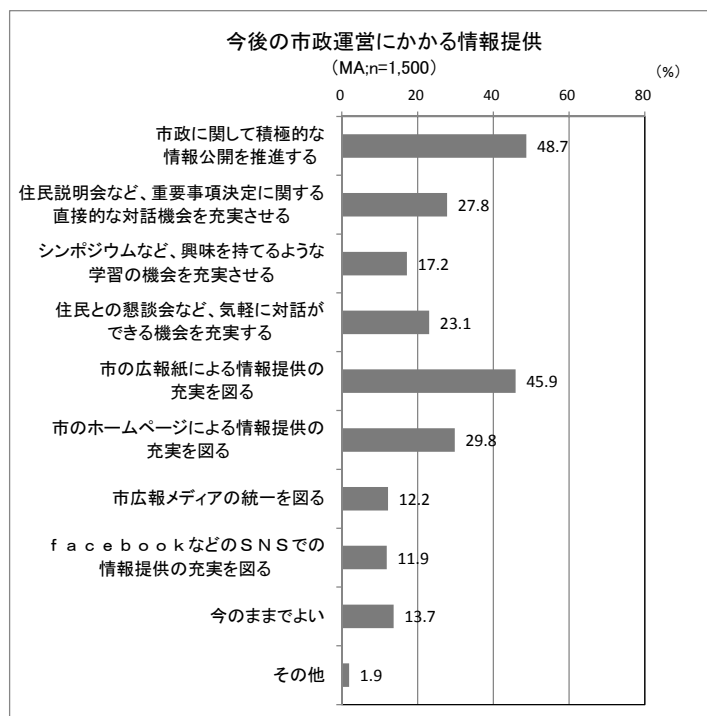
「政策・施策を決めた過程」が「16～29歳」で少なくなっています。
 「新しい制度やその手続き」が「60～69歳」で少なくなっています。



(4) 今後の市政運営にかかる情報提供

「市政に関して積極的な情報公開を推進する」が最も多く48.7%、次いで「市の広報紙による情報提供の充実を図る」が45.9%、「市のホームページによる情報提供の充実を図る」が29.8%、住民説明会など、重要事項決定に関する直接的な対話の機会を充実させる」が27.8%などとなっています。

性別、居住地域による傾向の違いはありませんでした。



■ 年齢別

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「市政に関して積極的な情報公開を推進する」では、「16～29歳」が少なくなっています。

「市のホームページによる情報提供の充実を図る」が「30～39歳」で多く、「60～69歳」「70歳以上」で少なくなっています。

また、「市の広報紙による情報提供の充実を図る」については、年齢による傾向の違いはありませんでした。

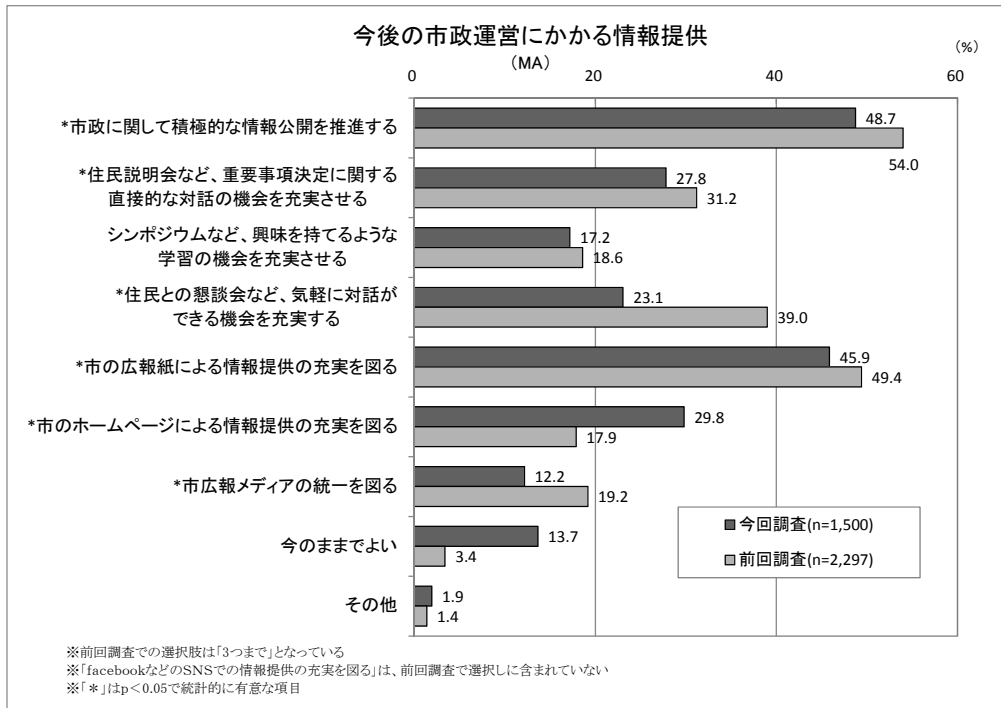
	(上段:実数 下段:比率)										
	市政に関して積極的な情報公開を推進する*	住民説明会など、重要事項決定に関する直接的な対話機会を充実させる*	シンポジウムなど、興味を持てるような学習の機会を充実させる*	住民との懇談会など、気軽に対話ができる機会を充実する*	市の広報紙による情報提供の充実を図る	市のホームページによる情報提供の充実を図る*	市広報メディアの統一を図る	facebookなどのSNSでの情報提供の充実を図る*	今のままでよい*	その他*	合計
16～29歳	82 39.0%	42 20.0%	29 13.8%	30 14.3%	81 38.6%	74 35.2%	28 13.3%	51 24.3%	43 20.5%	3 1.4%	210 220.5%
30～39歳	143 49.8%	65 22.6%	45 15.7%	46 16.0%	138 48.1%	113 39.4%	28 9.8%	45 15.7%	30 10.5%	3 1.0%	287 228.6%
40～49歳	185 49.7%	99 26.6%	54 14.5%	74 19.9%	165 44.4%	130 34.9%	53 14.2%	34 9.1%	48 12.9%	10 2.7%	372 229.0%
50～59歳	81 55.1%	44 29.9%	37 25.2%	29 19.7%	65 44.2%	52 35.4%	15 10.2%	13 8.8%	12 8.2%	3 2.0%	147 238.8%
60～69歳	120 53.1%	85 37.6%	48 21.2%	70 31.0%	108 47.8%	46 20.4%	33 14.6%	18 8.0%	29 12.8%	5 2.2%	226 248.7%
70歳以上	114 47.3%	80 33.2%	41 17.0%	91 37.8%	124 51.5%	28 11.6%	22 9.1%	14 5.8%	39 16.2%	5 2.1%	241 231.5%
不明・無回答	6 35.3%	2 11.8%	4 23.5%	6 35.3%	7 41.2%	4 23.5%	4 23.5%	3 17.6%	4 23.5%	0 0.0%	17 235.3%
全体	731 48.7%	417 27.8%	258 17.2%	346 23.1%	688 45.9%	447 29.8%	183 12.2%	178 11.9%	205 13.7%	29 1.9%	1,500 232.1%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

■ 年齢別

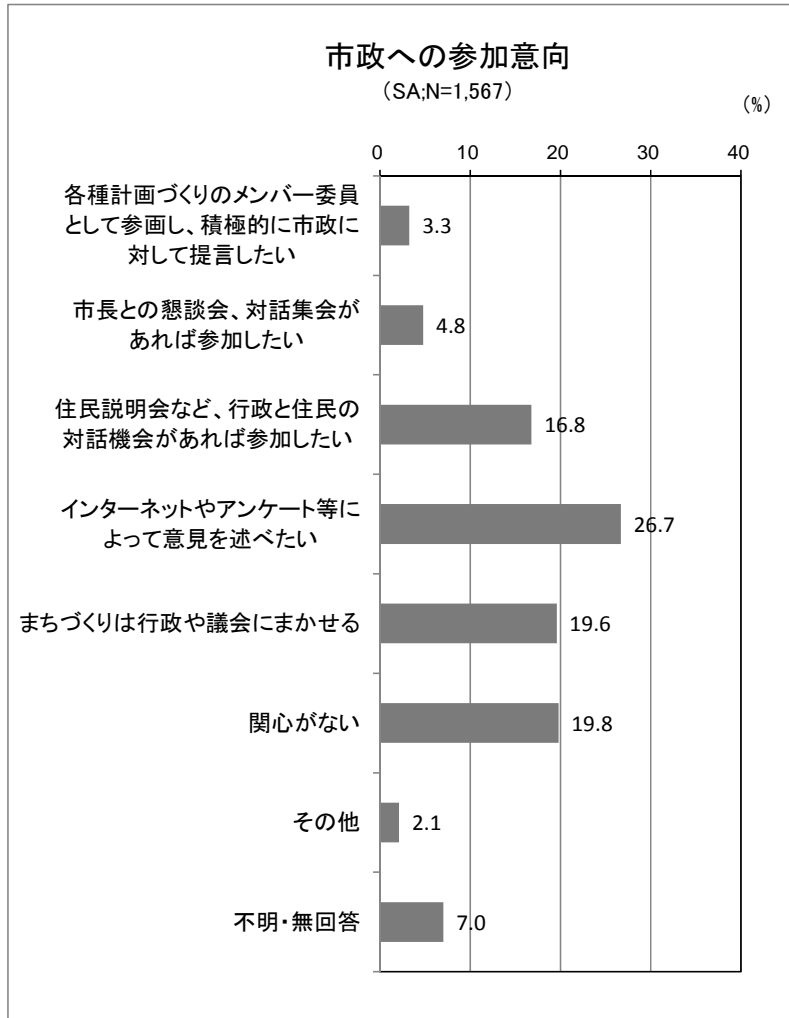
前回調査と比較し、「市のホームページによる情報提供の充実を図る」が多くなっています。

一方、「市政に関して積極的な情報公開を推進する」「住民説明会など、重要事項決定に関する直接的な対話の機会を充実させる」「住民との懇談会など、気軽に対話ができる機会を充実する」「市の広報紙による情報提供の充実を図る」「市広報メディアの統一を図る」においては、少なくなっています。



(5) 市政への参加意向

「インターネットやアンケート等によって意見を述べたい」が最も多く 26.7%、次いで「関心がない」が 19.8%、「まちづくりは行政や議会にまかせる」が 19.6%などとなっています。

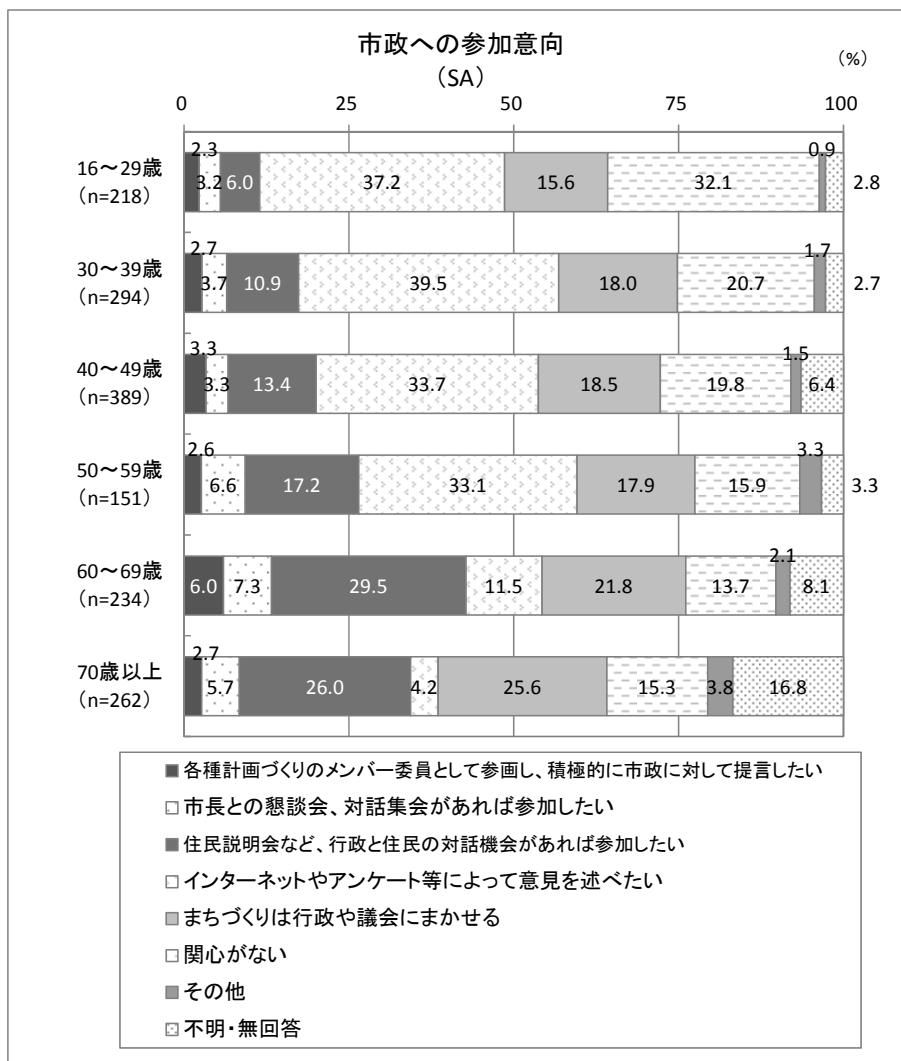


■ 年齢別

「インターネットやアンケート等によって意見を述べたい」が「16～29歳」「30～39歳」「40～49歳」で多く、「60～69歳」「70歳以上」で少なくなっています。

「まちづくりは行政や議会にまかせる」が「70歳以上」で多く、「16～29歳」で少なくなっています。

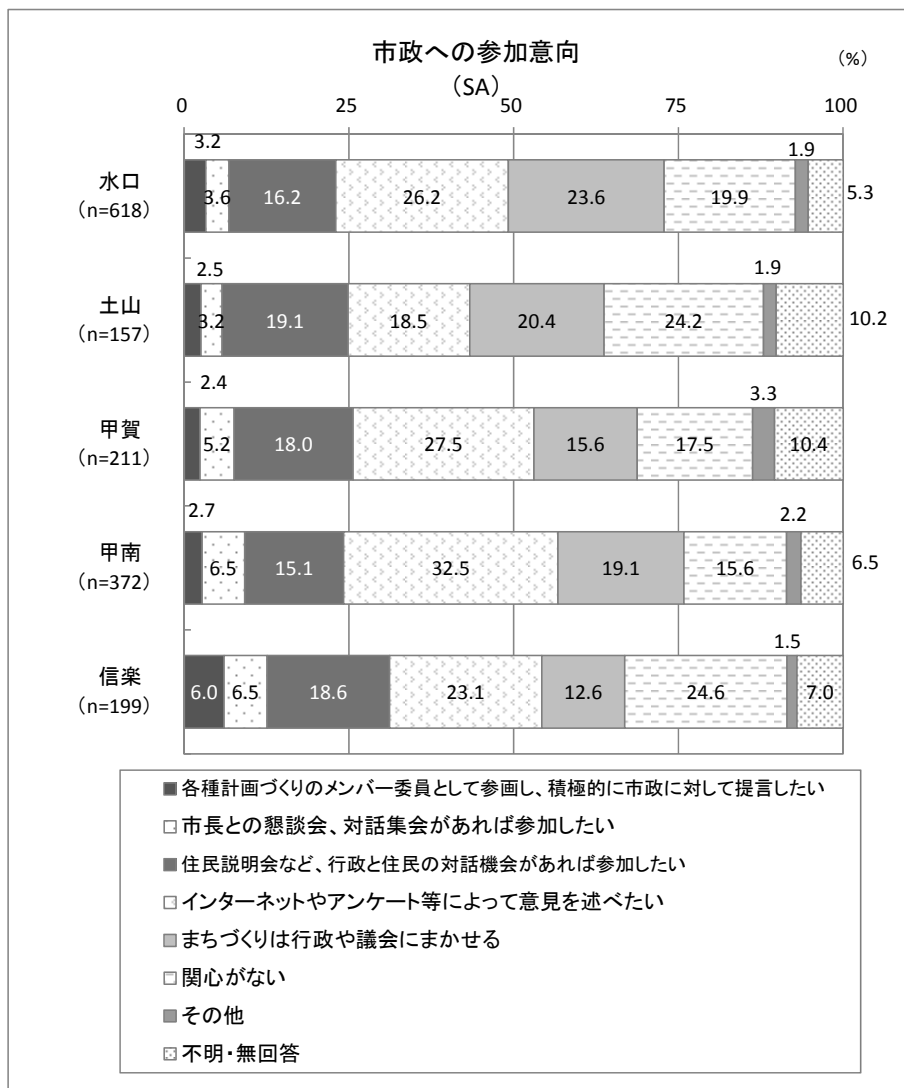
「関心がない」が「16～29歳」で多く、「60～69歳」で少なくなっています。



■ 居住地域齢別

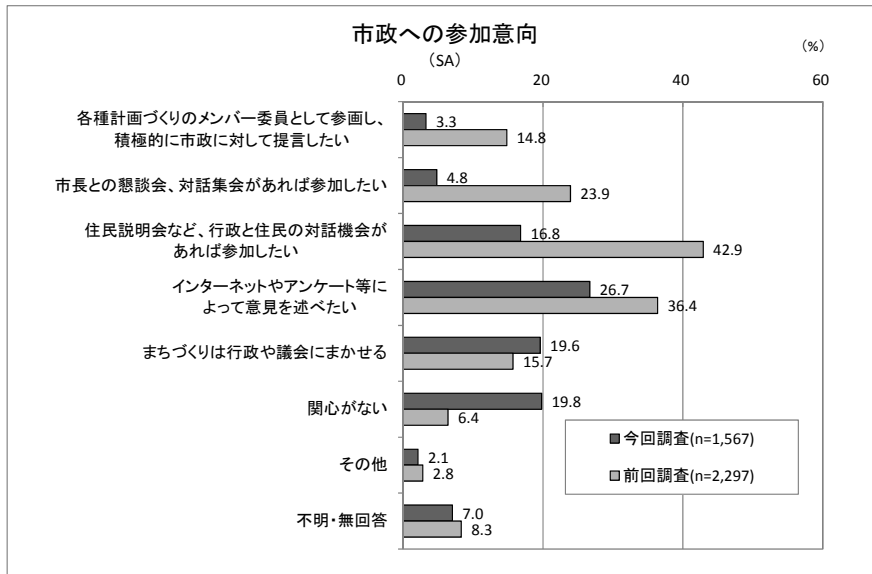
「インターネットやアンケート等によって意見を述べたい」が「甲南」で多く、「土山」で少なくなっています。

「まちづくりは行政や議会にまかせる」が「水口」で多く、「信楽」で少なくなっています。
「関心がない」が「甲南」で少なくなっています。



■ 前回調査との比較

前回調査と比較し「まちづくりは行政や議会にまかせる」「関心がない」が多くなっています。



8. 「将来の甲賀市のすがた」について

(1) これからのまちづくりの「重要度」

「重要である」は「保健・医療」が最も多く59.5%、次いで「学校教育」が56.3%などとなっています。

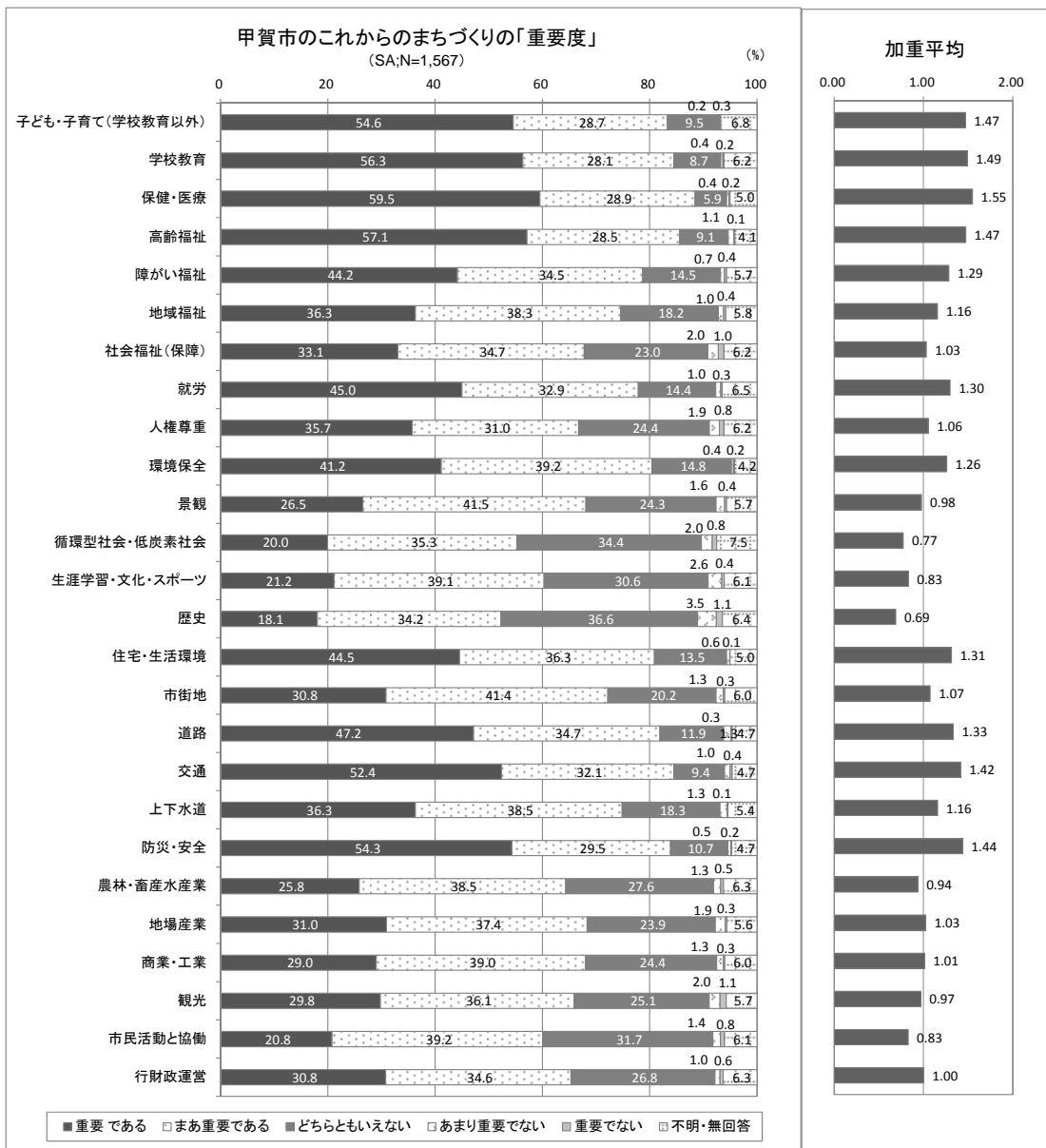
「まあ重要である」は「景観」が最も多く41.5%、次いで「市街地」が41.4%などとなっています。

「どちらともいえない」は「歴史」が最も多く36.6%、次いで「循環型社会・低炭素社会」が34.4%などとなっています。

「あまり重要でない」は「歴史」が最も多く3.5%、次いで「生涯学習・文化・スポーツ」が2.6%などとなっています。

「重要でない」は「景観」「観光」が最も多く1.1%、次いで「社会福祉（保障）」が1.0%などとなっています。

加重平均をみると、「保健・医療」が最も高く1.55、次いで「学校教育」が1.49などとなっています。一方、「歴史」が最も低く0.68、次いで「循環型社会・低炭素社会」が0.77などとなっています。



※ 加重平均については、「重要である (2)」「まあ重要である (1)」「どちらともいえない (0)」「あまり重要でない (-1)」「重要でない (-2)」の加重評点を与えて平均値を算出している

① 施策領域別の重要度

重要度の高い（加重平均の値が大きい）上位5施策領域について、属性（性別、年齢、居住地域）による傾向の違いをみました。

「保健医療」は、「居住地域」で傾向の違いがありました。

「学校教育」は、「年齢」で傾向の違いがありました。

「高齢福祉」は、「性別」「居住地域」で傾向の違いがありました。

「子ども・子育て」は、「性別」「年齢」「居住地域」で傾向の違いがありました。

「防災・安全」は、「性別」で傾向の違いがありました。

加重平均が高く、重要度の大きい5施策領域について、性別、年齢、地域別を比較します。

■ 重要度の高い（加重平均が大きい）施策領域

順位	施策領域	加重平均値	属性による違い		
			性別	年齢	居住地域
1	保健・医療	1.55	-	-	●
2	学校教育	1.49	-	●	-
3	高齢福祉	1.47	●	-	●
4	子ども・子育て (学校教育以外)	1.47	●	●	●
5	防災・安全	1.44	●	-	-

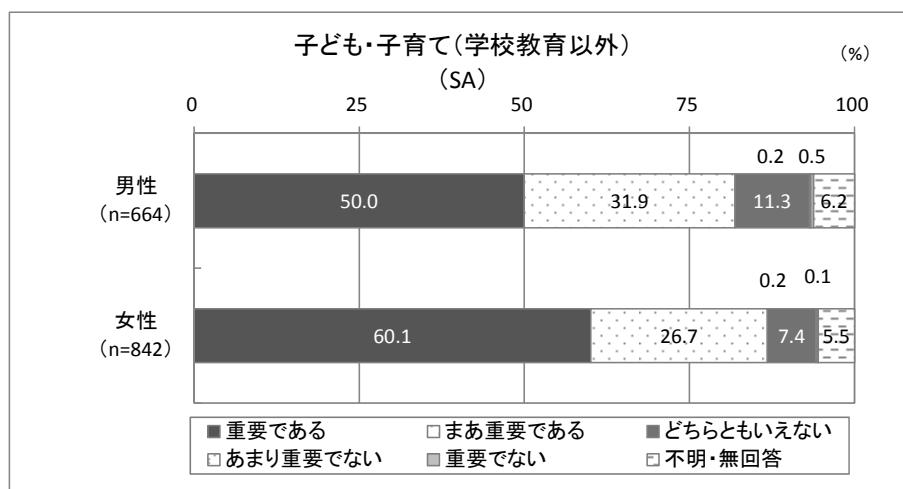
※ 「-」 違いなし

※ 「●」 違いあり (P<0.05 で統計的に有意)

【子ども・子育て】

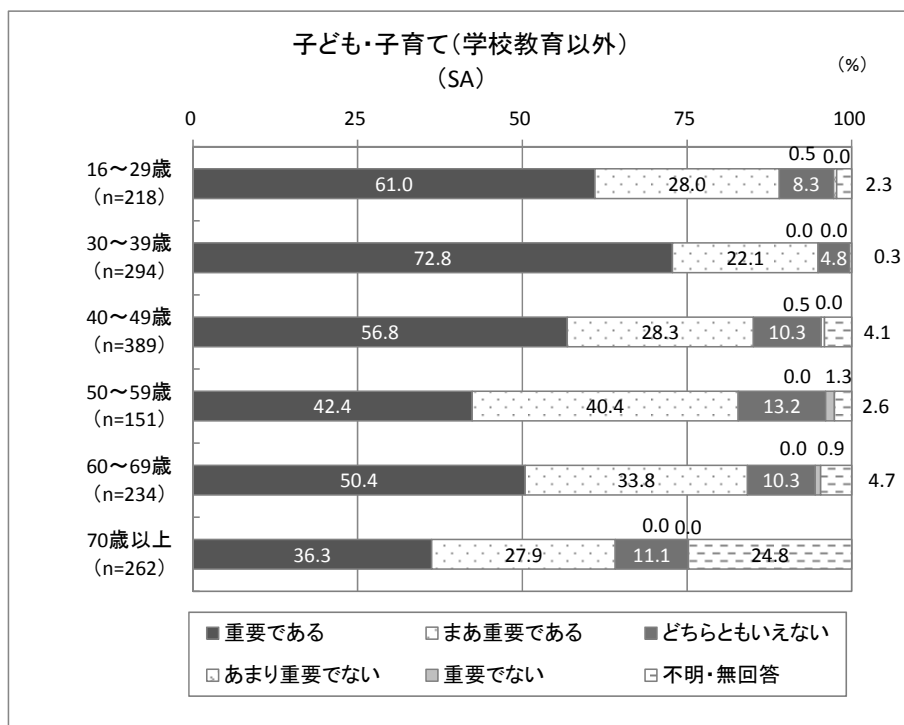
■ 性別

『重要である』（「重要である」「まあ重要である」の合計。以下同様）が「女性」で多くなっています。



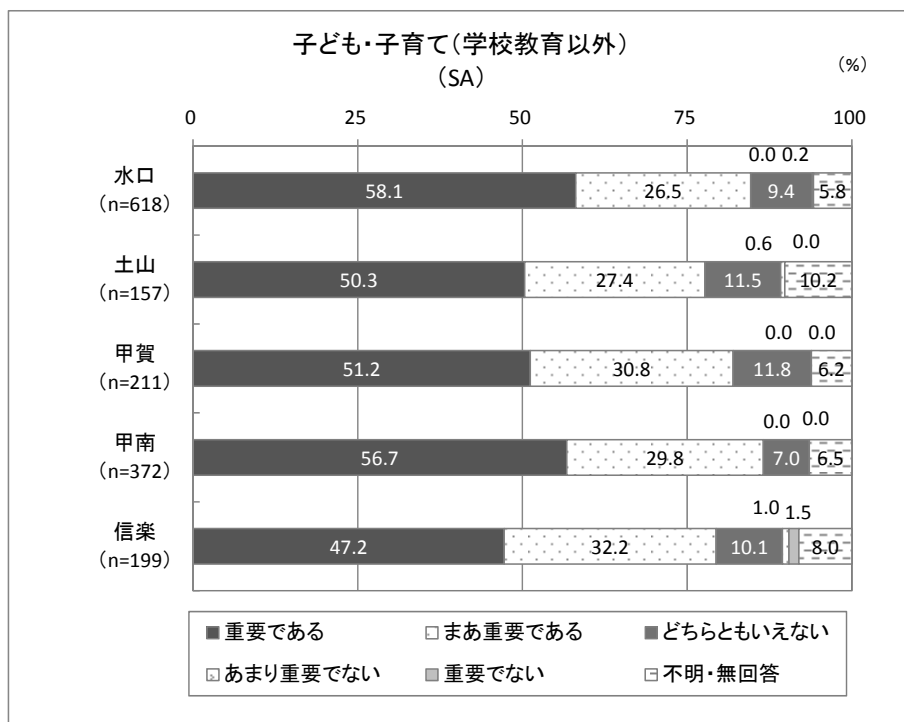
■ 年齢別

『重要である』が「30～39歳」で多く、「50～59歳」「70歳以上」で少なくなっています。



■ 居住地域別

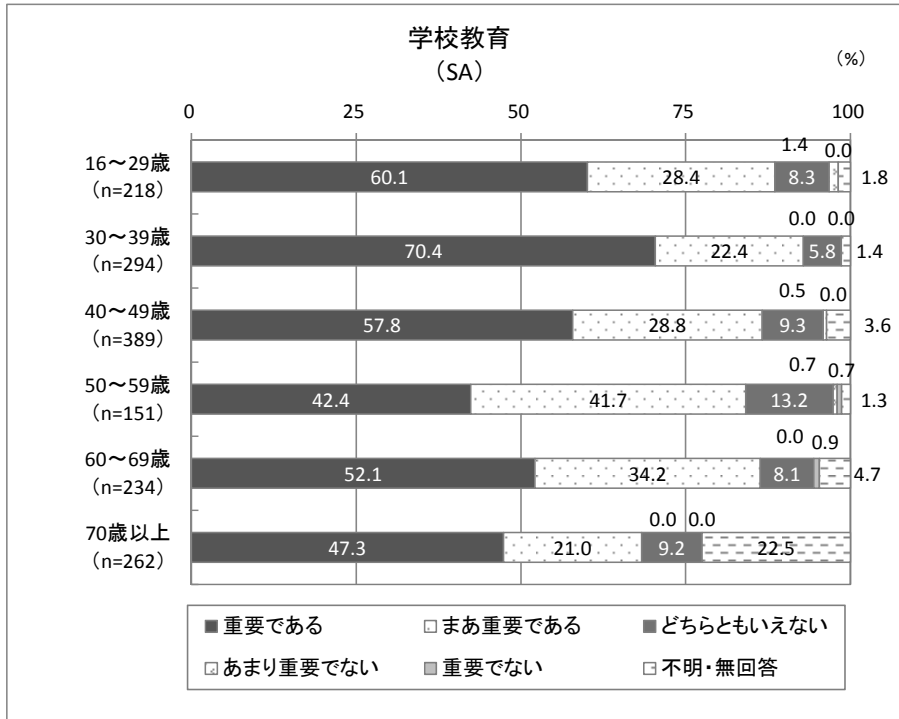
『重要である』が「水口」で多く、「信楽」で少なくなっています。



【学校教育】

■ 年齢別

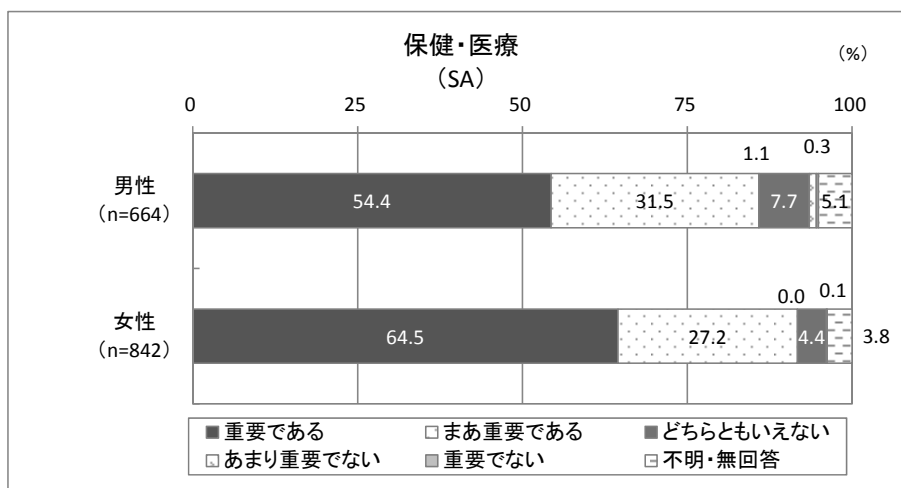
『重要である』が「30～39歳」で多くなっています。



【保健医療】

■ 性別

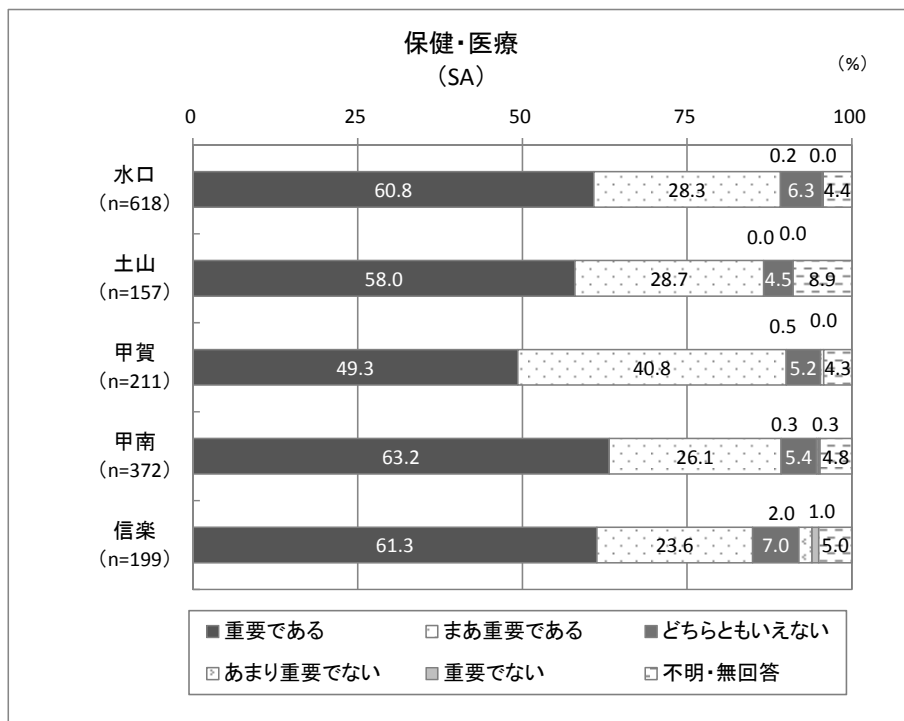
『重要である』が「女性」で多くなっています。



■ 居住地域別

『重要である』が「甲賀」で多くなっています。

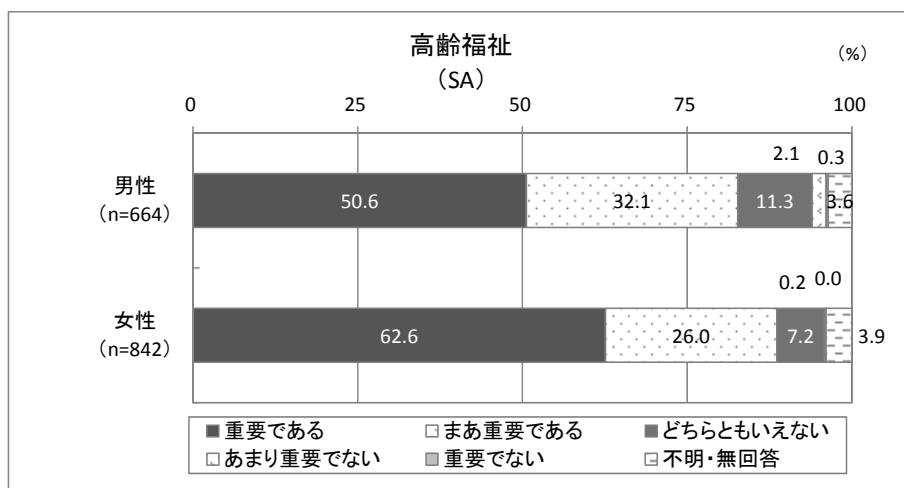
一方、『重要でない』（「あまり重要でない」「重要でない」の合計。以下同様）が「信楽」で多くなっています。



【高齢福祉】

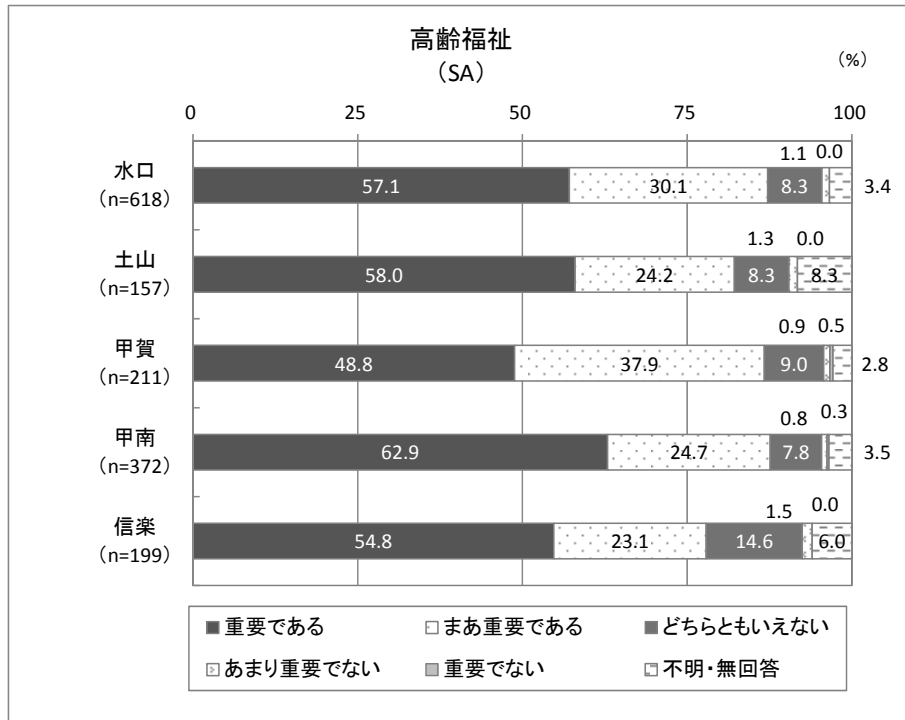
■ 性別

『重要である』が「女性」で多くなっています。



■ 居住地域別

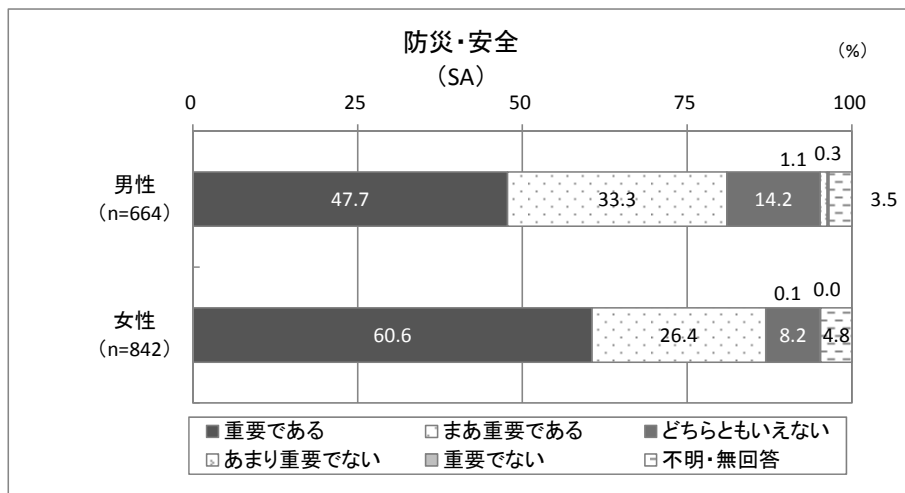
『重要である』が「甲南」で多くなっています。



【防災・安全】

■ 性別

『重要である』が「女性」で多くなっています。



(2) 甲賀市の将来、甲賀市らしさをあらわすキャッチフレーズ

甲賀市の将来、甲賀市らしさをあらわすキャッチフレーズとして延べ923件の意見があり、以下のよう
に整理しました。

- 「甲賀市」の表現を含むもの _____ 393 件
 - ・ 「甲賀」のみの表記..... 204 件
 - ・ 「あい甲賀」と表記..... 125 件
 - ・ 「甲賀市」と表記..... 58 件
 - ・ 英文字表記..... 6 件

【参考】

- ・ 「ええ人 ええとこ 最甲賀」・「掘り出せば、いいところあるやん！あい甲賀」
- ・ 「和らぎ助けあい甲賀」・「ひとり、ひとり みんなで作ろう甲賀市を！」
- ・ 「魅力いっぱいI・KOKA」

- 具体的なアピールポイントを含んだもの _____ 240 件
 - ・ 「自然」「空」などの環境に関する表記を含む..... 128 件
 - ・ 「未来」という期待感を含む..... 45 件
 - ・ 「歴史」「文化」などを含む..... 37 件
 - ・ 「忍」「忍者」を含む..... 24 件
 - ・ 「信楽焼」「たぬき」を含む..... 6 件

【参考】

- ・ 「『青い空緑ゆたかな鹿深の里』こうか」・「豊かな土壌。はぐくむ未来」
- ・ 「歴史探検 故郷 甲賀」・「住みたくなる街 忍甲賀」・「忍ばない 忍の街 甲賀」
- ・ 「来て良し、見て良し、住んで良し、たぬきの里甲賀」

- 人の気持ち、人間関係に関する表記を含むもの _____ 171 件
 - ・ 「人情」「やさしさ」「つながり」などの表記を含む..... 76 件
 - ・ 「みんな」「共～」などの表記を含む..... 36 件
 - ・ 「愛」を含む..... 30 件
 - ・ 「笑」「笑顔」などの明るさに関する表記を含む..... 29 件

【参考】

- ・ 「あい甲賀 出あい 触れあい 支えあい」・「みんなの笑顔がかがやく まち こうか」
- ・ 「人と共にみんなと共にわれらの甲賀」・「愛、相、会、合、あい甲賀」
- ・ 「笑顔「キラリ」元気いっぱい甲賀シティー」

- 住み心地などの居住環境などを表現したもの _____ 99 件
 - ・ 「住みやすい」「住む」を含む..... 54 件
 - ・ 「田舎」「のんびり」を含む..... 25 件
 - ・ 「安心」を含む..... 20 件

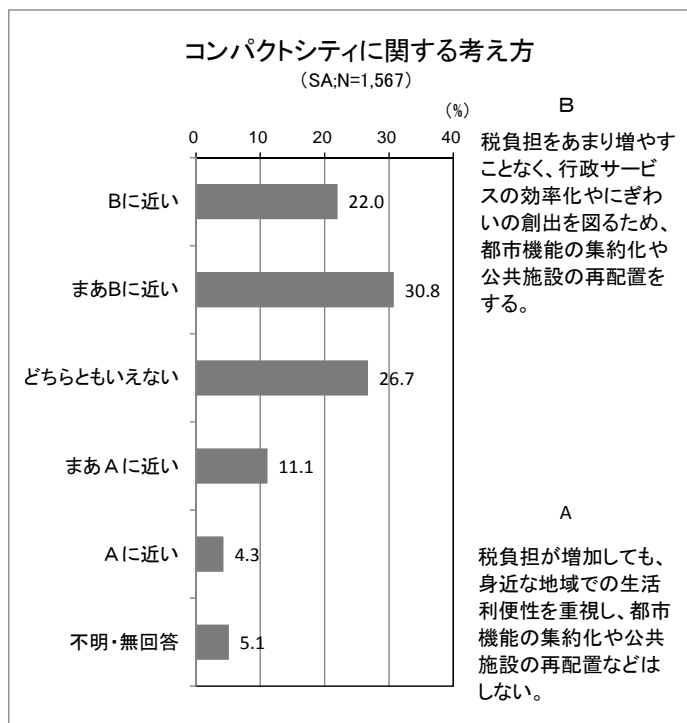
【参考】

- ・ 「住もう、甲賀で 助け合おう甲賀で」・ 「田舎ならではの 人の優しさ 甲賀市」
- ・ 「ホッと安心ふるさと甲賀」・ 「いとしさあふれる、くらしの里 甲賀」
- ・ 「あったかい、いなか、甲賀」

- その他 _____ 20 件
 - ・ わからない..... 8 件
 - ・ 特になし..... 7 件
 - ・ スローガン設定に疑問／批判..... 5 件

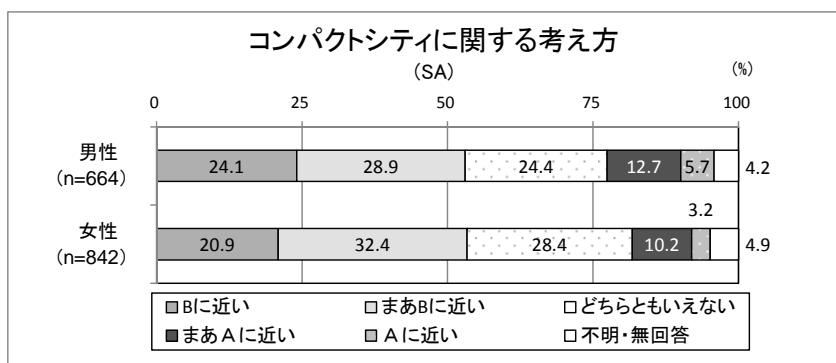
(3) コンパクトシティについて

「まあBに近い」が最も多く 30.8%、次いで「どちらともいえない」が 26.7%、「Bに近い」が 22.0% などとなっています。



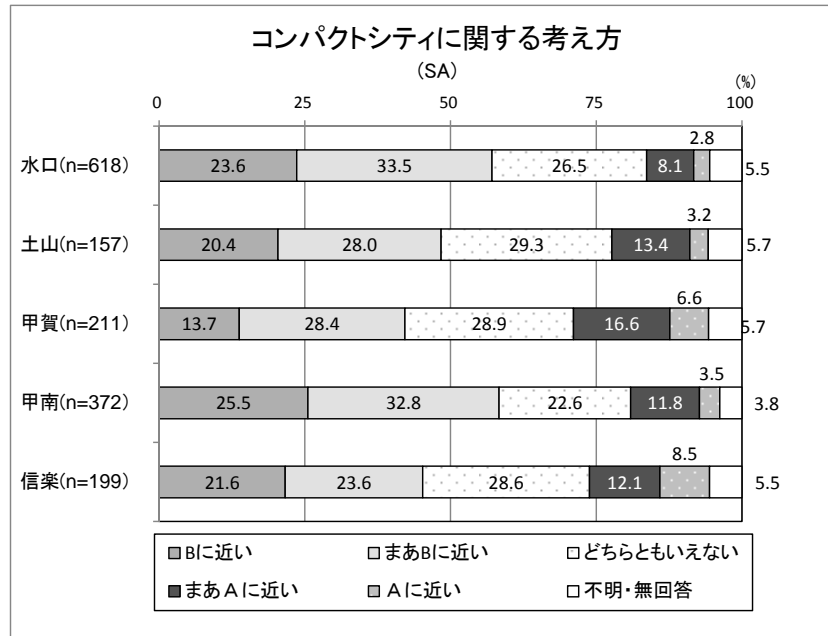
■ 性別

「税負担をあまり増やさずことなく、行政サービスの効率化やにぎわいの創出を図るため、都市機能の集約化や公共施設の再配置をする」のBに近い意見が、「女性」で多くなっています。



■ 居住地域別

「税負担をあまり増やすことなく、行政サービスの効率化やにぎわいの創出を図るため、都市機能の集約化や公共施設の再配置をする」のBに近い意見が、「水口」「甲南」で多く、「甲賀」で少なくなっています。

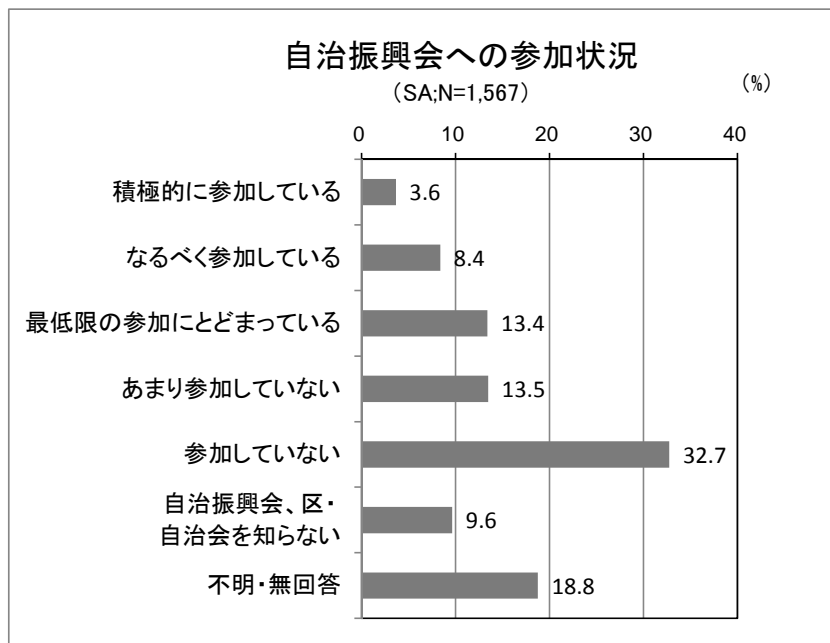


9. 地域との関わりについて

(1) 自治振興会や区・自治会の活動への参加状況

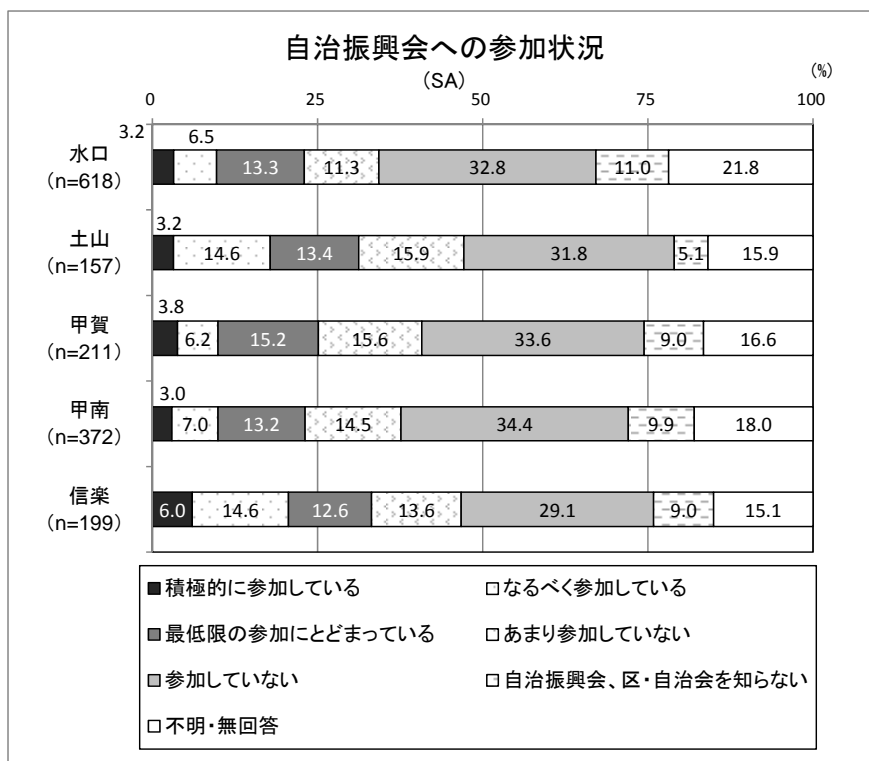
① 自治振興会

自治会振興会への参加状況は、「参加していない」が最も多く32.7%、次いで「あまり参加していない」が13.5%、「最低限の参加にとどまっている」が13.4%などとなっています。



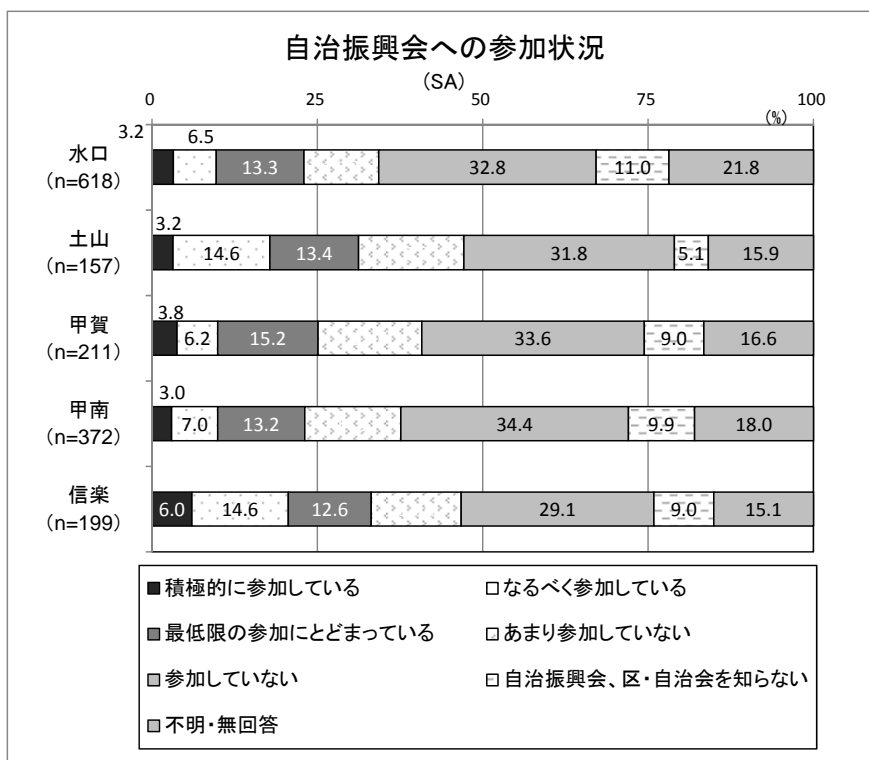
■ 年齢別

『参加している』（「積極的に参加している」「なるべく参加している」の合計）が「60～69歳」で多くなっています。「参加していない」「自治振興会、区・自治会を知らない」が「16～29歳」で多くなっています。



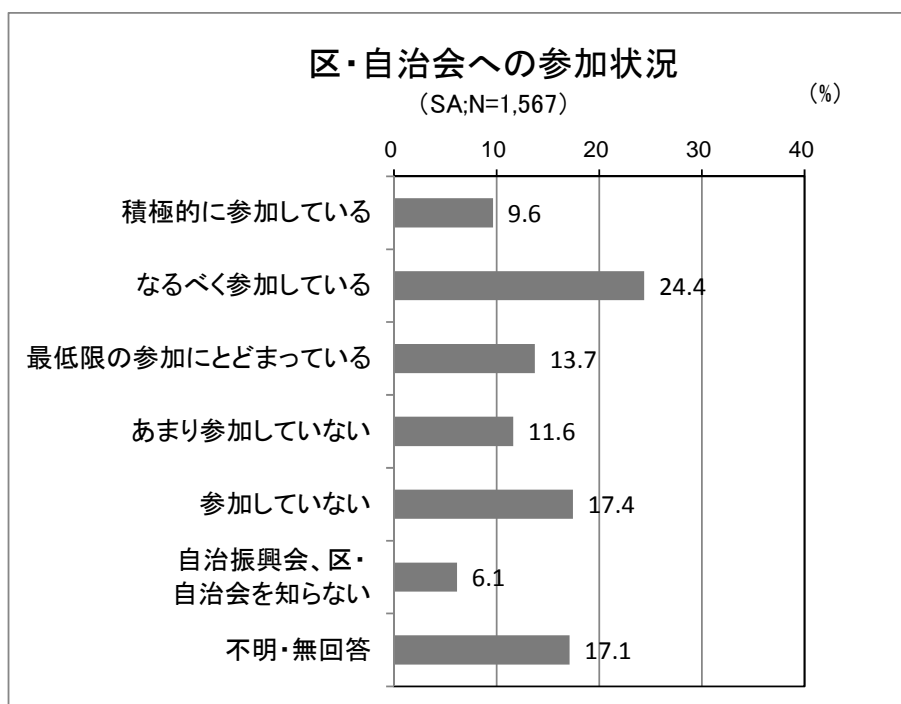
■ 居住地域別

『参加している』（「積極的に参加している」「なるべく参加している」の合計）が「土山」「信楽」で多くなっています。



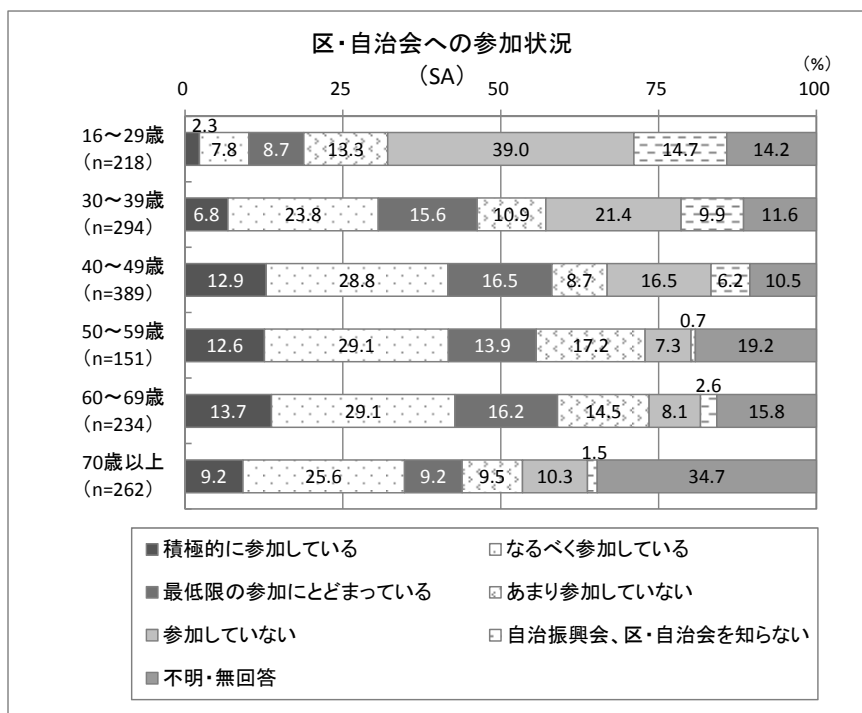
② 自治会

区・自治会の活動への参加状況は、「なるべく参加している」が最も多く 24.4%、次いで「参加していない」が 17.4%、「最低限の参加にとどまっている」が 13.7%などとなっています。



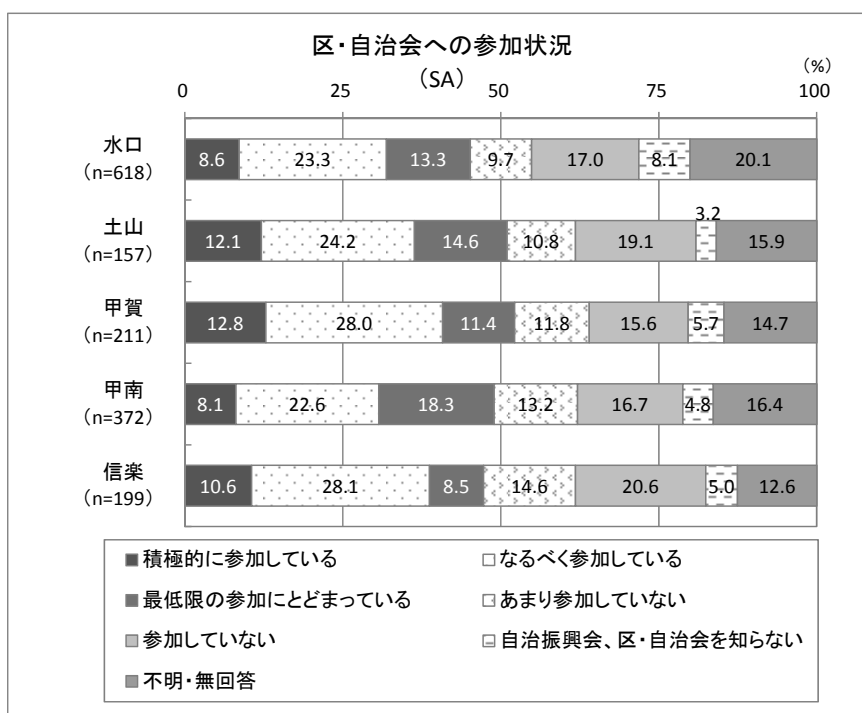
■ 年齢別

『参加している』（「積極的に参加している」「なるべく参加している」の合計）が「50～59歳」「60～69歳」で多くなっています。「参加していない」「自治振興会、区・自治会を知らない」が「16～29歳」「30～39歳」で多くなっています。



■ 居住地域別

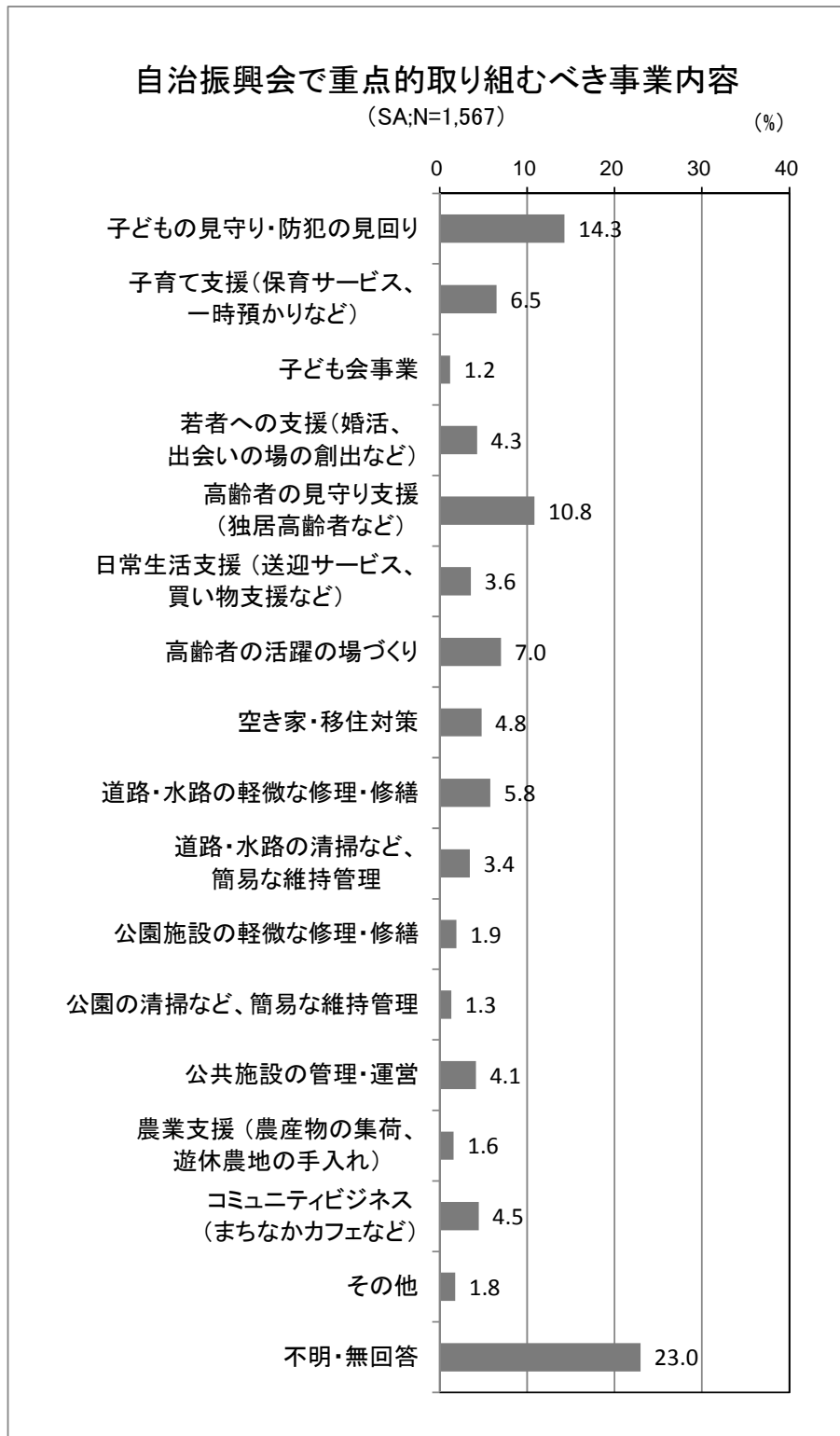
「最低限の参加にとどまっている」が「甲南」で多くなっています。「自治振興会、区・自治会を知らない」が「水口」で多くなっています。



(2) 自治振興会と区・自治会が重点的に取り組むべき事業内容

① 自治会振興会

「子どもの見守り・防犯の見回り」が最も多く14.3%、次いで「高齢者の見守り支援（独居高齢者など）」が10.8%などとなっています。



■ 年齢別

「子どもの見守り・防犯の見回り」「子育て支援」が「30～39歳」で多くなっています。

「若者への支援」が「60～69歳」で多くなっています。

「高齢者の見守り支援（独居高齢者など）」「農業支援」が「70歳以上」で多くなっています。

	子どもの見守り・防犯の見回り	子育て支援（保育サービス、一時預かりなど）	子ども会事業	若者への支援（婚活、出会いの場の創出など）	高齢者の見守り支援（独居高齢者など）	日常生活支援（送迎サービス、買い物支援など）	高齢者の活躍の場づくり	空き家・移住対策	道路・水路の軽微な修理・修繕
16～29歳	33 15.1%	20 9.2%	2 0.9%	13 6.0%	28 12.8%	6 2.8%	9 4.1%	11 5.0%	13 6.0%
30～39歳	77 26.2%	36 12.2%	6 2.0%	7 2.4%	21 7.1%	14 4.8%	9 3.1%	15 5.1%	16 5.4%
40～49歳	65 16.7%	20 5.1%	8 2.1%	10 2.6%	39 10.0%	13 3.3%	28 7.2%	24 6.2%	27 6.9%
50～59歳	11 7.3%	10 6.6%	0 0.0%	8 5.3%	25 16.6%	4 2.6%	16 10.6%	2 1.3%	5 3.3%
60～69歳	18 7.7%	8 3.4%	1 0.4%	18 7.7%	27 11.5%	10 4.3%	22 9.4%	14 6.0%	21 9.0%
70歳以上	18 6.9%	8 3.1%	2 0.8%	10 3.8%	30 11.5%	8 3.1%	25 9.5%	8 3.1%	7 2.7%
不明・無回答	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%
全体	224 14.3%	102 6.5%	19 1.2%	67 4.3%	170 10.8%	56 3.6%	110 7.0%	75 4.8%	91 5.8%

道路・水路の清掃など、簡易な維持管理	公園施設の軽微な修理・修繕	公園の清掃など、簡易な維持管理	公共施設の管理・運営	農業支援（農産物の集荷、遊休農地の手入れ）	コミュニティビジネス（まちなかカフェなど）	その他	不明・無回答	合計
7 3.2%	6 2.8%	3 1.4%	6 2.8%	2 0.9%	15 6.9%	6 2.8%	38 17.4%	218 100.0%
8 2.7%	10 3.4%	5 1.7%	7 2.4%	5 1.7%	10 3.4%	5 1.7%	43 14.6%	294 100.0%
18 4.6%	7 1.8%	8 2.1%	20 5.1%	4 1.0%	24 6.2%	6 1.5%	68 17.5%	389 100.0%
3 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 6.6%	2 1.3%	7 4.6%	4 2.6%	44 29.1%	151 100.0%
8 3.4%	2 0.9%	3 1.3%	16 6.8%	2 0.9%	9 3.8%	5 2.1%	50 21.4%	234 100.0%
9 3.4%	5 1.9%	2 0.8%	6 2.3%	7 2.7%	5 1.9%	2 0.8%	110 42.0%	262 100.0%
1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	7 36.8%	19 100.0%
54 3.4%	30 1.9%	21 1.3%	65 4.1%	25 1.6%	70 4.5%	28 1.8%	360 23.0%	1,567 100.0%

■ 居住地域別

「子どもの見守り・防犯の見回り」が「水口」で多くなっています。

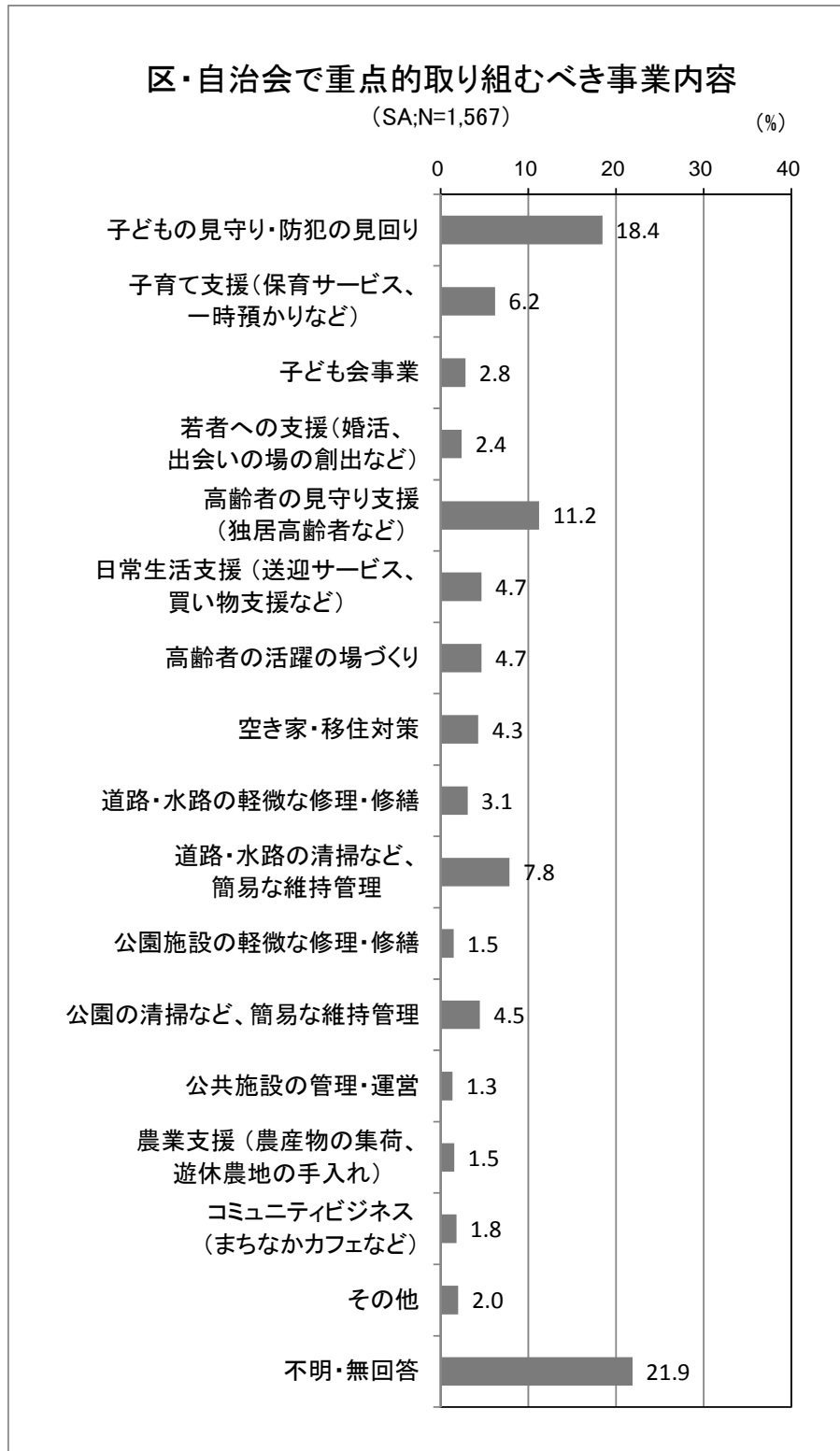
「農業支援」が「土山」で多く、「水口」で少なくなっています。

	子どもの見守り・防犯の見回り	子育て支援 (保育サービス、一時預かりなど)	子ども会事業	若者への支援 (婚活、出会いの場の創出など)	高齢者の見守り支援 (独居高齢者など)	日常生活支援 (送迎サービス、買い物支援など)	高齢者の活躍の場づくり	空き家・移住対策	道路・水路の軽微な修理・修繕
水口	105 17.0%	43 7.0%	5 0.8%	22 3.6%	60 9.7%	22 3.6%	50 8.1%	19 3.1%	27 4.4%
土山	15 9.6%	10 6.4%	1 0.6%	9 5.7%	18 11.5%	5 3.2%	12 7.6%	13 8.3%	6 3.8%
甲賀	23 10.9%	11 5.2%	3 1.4%	14 6.6%	25 11.8%	8 3.8%	13 6.2%	15 7.1%	11 5.2%
甲南	61 16.4%	29 7.8%	5 1.3%	11 3.0%	42 11.3%	15 4.0%	20 5.4%	9 2.4%	31 8.3%
信楽	19 9.5%	9 4.5%	5 2.5%	11 5.5%	24 12.1%	6 3.0%	14 7.0%	18 9.0%	16 8.0%
不明・無回答	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%
全体	224 14.3%	102 6.5%	19 1.2%	67 4.3%	170 10.8%	56 3.6%	110 7.0%	75 4.8%	91 5.8%

道路・水路の清掃など、簡易な維持管理	公園施設の軽微な修理・修繕	公園の清掃など、簡易な維持管理	公共施設の管理・運営	農業支援 (農産物の集荷、遊休農地の手入れ)	コミュニティビジネス (まちなかカフェなど)	その他	不明・無回答	合計
22 3.6%	11 1.8%	7 1.1%	30 4.9%	3 0.5%	24 3.9%	8 1.3%	160 25.9%	618 100.0%
2 1.3%	2 1.3%	3 1.9%	5 3.2%	6 3.8%	11 7.0%	3 1.9%	36 22.9%	157 100.0%
9 4.3%	4 1.9%	4 1.9%	13 6.2%	3 1.4%	8 3.8%	5 2.4%	42 19.9%	211 100.0%
12 3.2%	11 3.0%	6 1.6%	9 2.4%	8 2.2%	16 4.3%	8 2.2%	79 21.2%	372 100.0%
9 4.5%	2 1.0%	1 0.5%	8 4.0%	3 1.5%	11 5.5%	4 2.0%	39 19.6%	199 100.0%
0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	10 100.0%
54 3.4%	30 1.9%	21 1.3%	65 4.1%	25 1.6%	70 4.5%	28 1.8%	360 23.0%	1567 100.0%

② 区・自治会

区・自治会で重点的に取り組んでほしい事業内容は、「子どもの見守り・防犯の見回り」が最も多く18.4%、次いで「高齢者の見守り支援（独居高齢者など）」が11.2%などとなっています。



■ 年齢別

「子どもの見守り・防犯の見回り」「子育て支援」が「30～39歳」で多くなっています。

「高齢者の見守り支援（独居高齢者など）」「農業支援」が「70歳以上」で多くなっています。

「高齢者の活躍の場づくり」が「50～59歳」で多くなっています。

「空き家・移住対策」が「60～69歳」で多くなっています。

「公共施設の管理・運営」「コミュニティビジネス」が「16～29歳」で多くなっています。

	子どもの見守り・防犯の見回り	子育て支援（保育サービス、一時預かりなど）	子ども会事業	若者への支援（婚活、出会いの場の創出など）	高齢者の見守り支援（独居高齢者など）	日常生活支援（送迎サービス、買い物支援など）	高齢者の活躍の場づくり	空き家・移住対策	道路・水路の軽微な修理・修繕
16～29歳	49 22.5%	25 11.5%	4 1.8%	6 2.8%	18 8.3%	4 1.8%	9 4.1%	5 2.3%	9 4.1%
30～39歳	79 26.9%	39 13.3%	15 5.1%	7 2.4%	21 7.1%	11 3.7%	7 2.4%	9 3.1%	8 2.7%
40～49歳	93 23.9%	17 4.4%	20 5.1%	7 1.8%	50 12.9%	14 3.6%	17 4.4%	16 4.1%	14 3.6%
50～59歳	18 11.9%	5 3.3%	1 0.7%	6 4.0%	17 11.3%	9 6.0%	13 8.6%	5 3.3%	1 0.7%
60～69歳	30 12.8%	7 3.0%	1 0.4%	4 1.7%	32 13.7%	15 6.4%	14 6.0%	17 7.3%	11 4.7%
70歳以上	17 6.5%	4 1.5%	3 1.1%	7 2.7%	37 14.1%	20 7.6%	10 3.8%	13 5.0%	5 1.9%
不明・無回答	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%	2 10.5%	0 0.0%
全体	289 18.4%	97 6.2%	44 2.8%	37 2.4%	176 11.2%	73 4.7%	73 4.7%	67 4.3%	48 3.1%

道路・水路の清掃など、簡易な維持管理	公園施設の軽微な修理・修繕	公園の清掃など、簡易な維持管理	公共施設の管理・運営	農業支援（農産物の集荷、遊休農地の手入れ）	コミュニティビジネス（まちなかカフェなど）	その他	不明・無回答	合計
12 5.5%	6 2.8%	10 4.6%	7 3.2%	1 0.5%	8 3.7%	5 2.3%	40 18.3%	218 100.0%
16 5.4%	8 2.7%	14 4.8%	3 1.0%	2 0.7%	7 2.4%	6 2.0%	42 14.3%	294 100.0%
36 9.3%	4 1.0%	25 6.4%	1 0.3%	2 0.5%	4 1.0%	7 1.8%	62 15.9%	389 100.0%
16 10.6%	1 0.7%	8 5.3%	1 0.7%	3 2.0%	1 0.7%	3 2.0%	43 28.5%	151 100.0%
24 10.3%	2 0.9%	8 3.4%	6 2.6%	8 3.4%	5 2.1%	5 2.1%	45 19.2%	234 100.0%
16 6.1%	2 0.8%	5 1.9%	3 1.1%	6 2.3%	3 1.1%	5 1.9%	106 40.5%	262 100.0%
3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 26.3%	19 100.0%
123 7.8%	23 1.5%	70 4.5%	21 1.3%	24 1.5%	28 1.8%	31 2.0%	343 21.9%	1,567 100.0%

■ 居住地域別

「子どもの見守り・防犯の見回り」が「水口」で多くなっています。

「子育て支援」が「甲南」で多くなっています。

「空き家・移住対策」が「土山」で多くなっています。

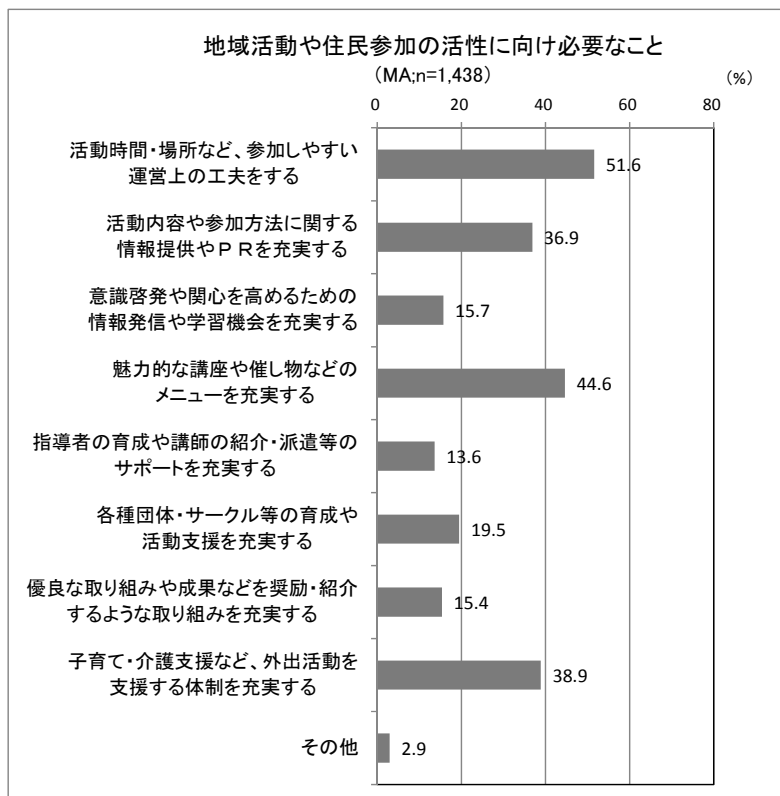
	子どもの見守り・防犯の見回り	子育て支援 (保育サービス、一時預かりなど)	子ども会事業	若者への支援 (婚活、出会いの場の創出など)	高齢者の見守り支援(独居高齢者など)	日常生活支援 (送迎サービス、買い物支援など)	高齢者の活躍の場づくり	空き家・移住対策	道路・水路の軽微な修理・修繕
水口	124 20.1%	32 5.2%	19 3.1%	11 1.8%	73 11.8%	27 4.4%	29 4.7%	17 2.8%	20 3.2%
土山	21 13.4%	5 3.2%	3 1.9%	2 1.3%	23 14.6%	11 7.0%	6 3.8%	17 10.8%	6 3.8%
甲賀	37 17.5%	8 3.8%	5 2.4%	7 3.3%	26 12.3%	10 4.7%	10 4.7%	14 6.6%	5 2.4%
甲南	78 21.0%	38 10.2%	12 3.2%	8 2.2%	37 9.9%	10 2.7%	13 3.5%	9 2.4%	7 1.9%
信楽	27 13.6%	14 7.0%	5 2.5%	9 4.5%	17 8.5%	15 7.5%	14 7.0%	9 4.5%	10 5.0%
不明・無回答	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%
全体	289 18.4%	97 6.2%	44 2.8%	37 2.4%	176 11.2%	73 4.7%	73 4.7%	67 4.3%	48 3.1%

道路・水路の清掃など、簡易な維持管理	公園施設の軽微な修理・修繕	公園の清掃など、簡易な維持管理	公共施設の管理・運営	農業支援(農産物の集荷、遊休農地の手入れ)	コミュニティビジネス(まちなかカフェなど)	その他	不明・無回答	合計
51 8.3%	11 1.8%	22 3.6%	7 1.1%	4 0.6%	10 1.6%	8 1.3%	153 24.8%	618 100.0%
9 5.7%	2 1.3%	5 3.2%	2 1.3%	3 1.9%	4 2.5%	2 1.3%	36 22.9%	157 100.0%
17 8.1%	2 0.9%	15 7.1%	4 1.9%	6 2.8%	4 1.9%	2 0.9%	39 18.5%	211 100.0%
27 7.3%	8 2.2%	19 5.1%	5 1.3%	7 1.9%	5 1.3%	14 3.8%	75 20.2%	372 100.0%
18 9.0%	0 0.0%	9 4.5%	3 1.5%	3 1.5%	5 2.5%	5 2.5%	36 18.1%	199 100.0%
1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	10 100.0%
123 7.8%	23 1.5%	70 4.5%	21 1.3%	24 1.5%	28 1.8%	31 2.0%	343 21.9%	1,567 100.0%

(3) 地域活動や住民参加の活性に向け必要なこと

「活動時間・場所など、参加しやすい運営上の工夫をする」が最も多く 51.6%、次いで「魅力的な講座や催し物などのメニューを充実する」が 44.6%、「子育て・介護支援など、外出活動を支援する体制を充実する」が 38.9%などとなっています。

性別、居住地域による傾向の違いはありませんでした。



■ 年齢別

全体での回答の多かった項目の中で、年齢による傾向の違いがあった項目についてみると、「魅力的な講座や催し物などのメニューを充実する」が「60～69歳」で多く、「16～29歳」で少なくなっています。

また、全体で最も回答の多かった「活動時間・場所など、参加しやすい運営上の工夫をする」については、年齢による傾向の違いはなく、全ての年代で最も回答が多くなっています。

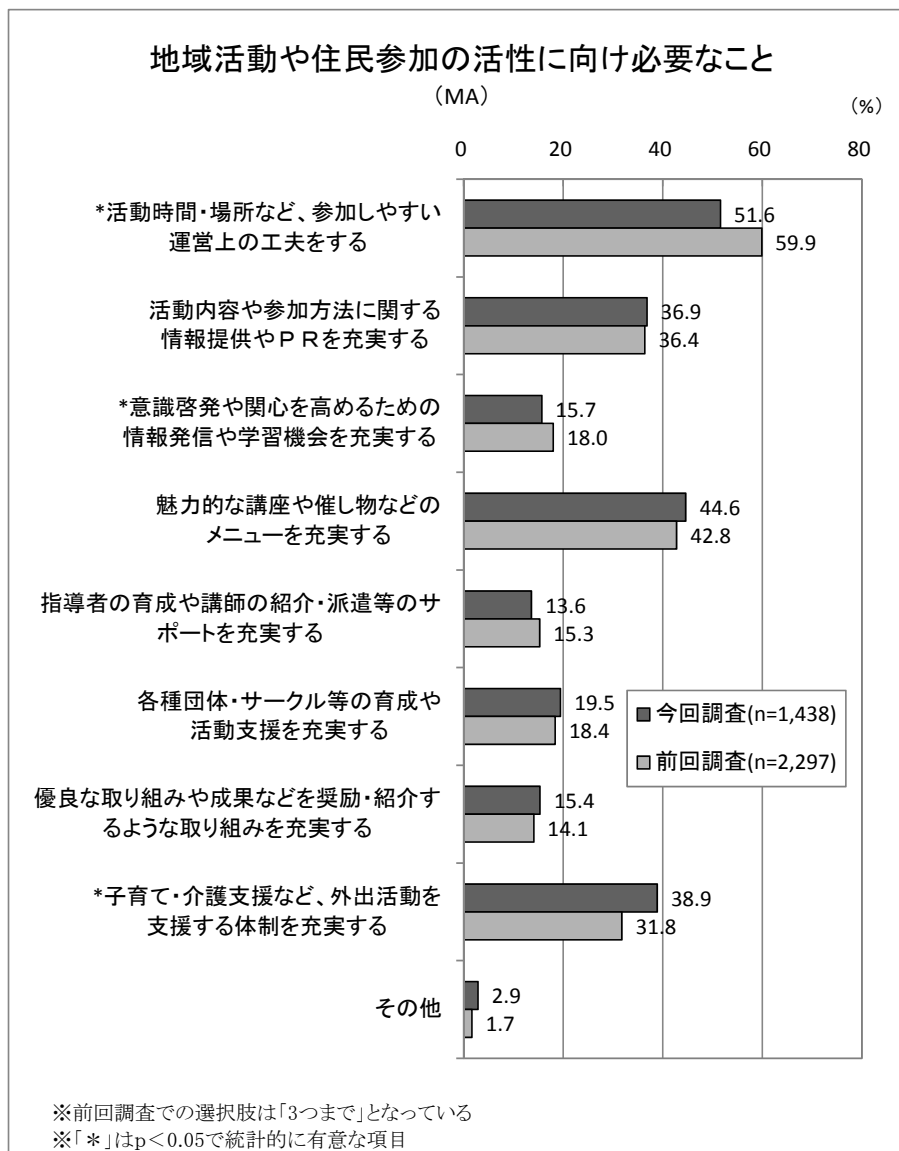
(上段:実数 下段:比率)

	活動時間・場所など、参加しやすい運営上の工夫をする	活動内容や参加方法に関する情報提供やPRを充実する	意識啓発や関心を高めるための情報発信や学習機会を充実する*	魅力的な講座や催し物などのメニューを充実する*	指導者の育成や講師の紹介・派遣等のサポートを充実する	各種団体・サークル等の育成や活動支援を充実する*	優良な取り組みや成果などを奨励・紹介するような取り組みを充実する	子育て・介護支援など、外出活動を支援する体制を充実する	その他	合計
16～29歳	100 48.8%	74 36.1%	28 13.7%	76 37.1%	23 11.2%	34 16.6%	32 15.6%	86 42.0%	7 3.4%	205 224.4%
30～39歳	144 51.2%	104 37.0%	32 11.4%	129 45.9%	30 10.7%	44 15.7%	38 13.5%	112 39.9%	5 1.8%	281 227.0%
40～49歳	183 50.8%	126 35.0%	60 16.7%	164 45.6%	56 15.6%	66 18.3%	52 14.4%	129 35.8%	10 2.8%	360 235.0%
50～59歳	86 61.9%	52 37.4%	18 12.9%	63 45.3%	19 13.7%	26 18.7%	26 18.7%	58 41.7%	7 5.0%	139 255.4%
60～69歳	115 53.2%	97 44.9%	41 19.0%	113 52.3%	32 14.8%	47 21.8%	30 13.9%	77 35.6%	5 2.3%	216 257.9%
70歳以上	109 49.1%	75 33.8%	45 20.3%	90 40.5%	34 15.3%	61 27.5%	43 19.4%	93 41.9%	6 2.7%	222 250.5%
不明・無回答	5 33.3%	2 13.3%	2 13.3%	7 46.7%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	4 26.7%	2 13.3%	15 173.3%
全体	742 51.6%	530 36.9%	226 15.7%	642 44.6%	196 13.6%	280 19.5%	221 15.4%	559 38.9%	42 2.9%	1,438 239.1%

(*はP<0.05で統計的に有意な項目)

■ 前回調査との比較

前回調査と比較し、「時間・場所など、参加しやすい運営上の工夫をする」「意識啓発や関心を高めるための情報発信や学習機会を充実する」が少なく、「子育て・介護支援など、外出活動を支援する体制を充実する」が多くなっています。



(4) 地域活動や行事について

① 現在の参加状況

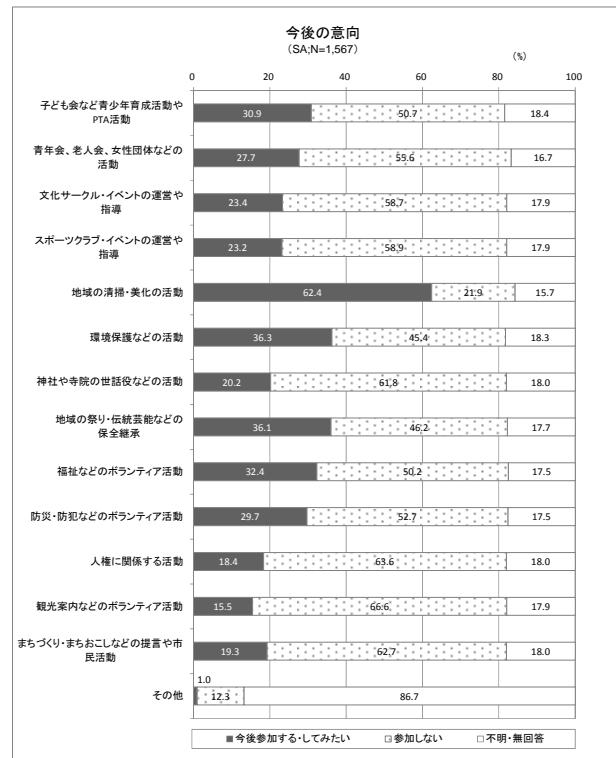
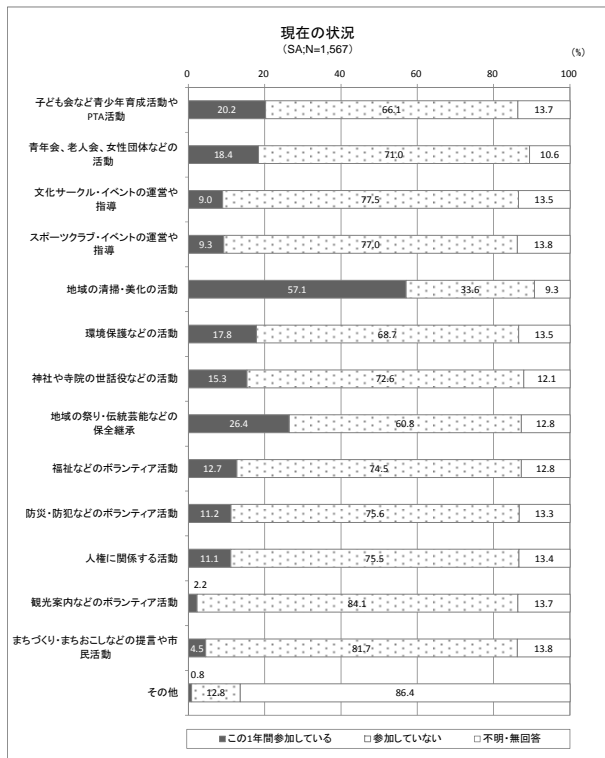
「この1年間参加している」は「地域の清掃・美化の活動」が最も多く57.1%、次いで「地域の祭り・伝統芸能などの保全継承」が26.4%などとなっています。

「参加していない」は「観光案内などのボランティア活動」が最も多く84.1%、次いで「まちづくり・まちおこしなどの提言や市民活動」が81.7%などとなっています。

② 今後の意向

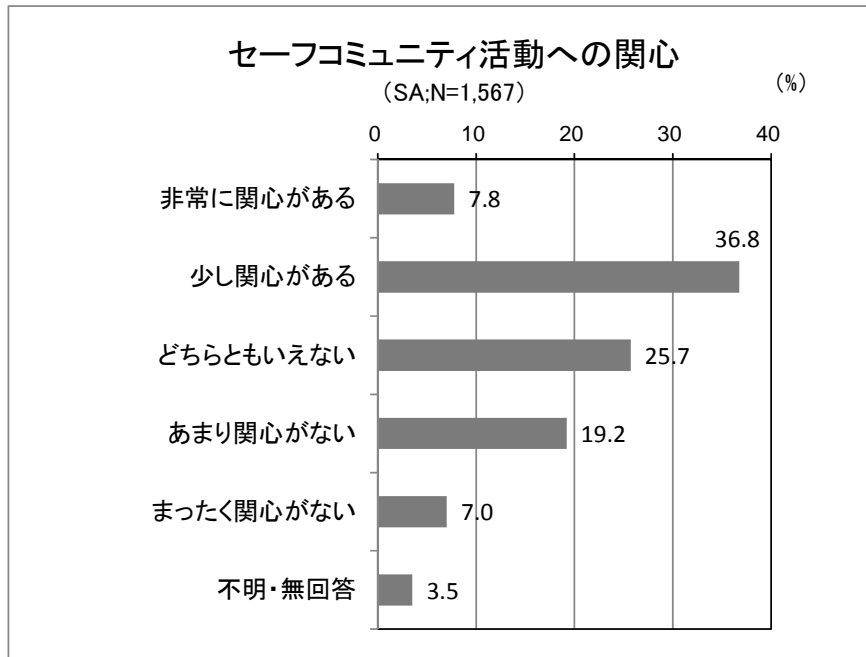
「参加する・してみたい」は「地域の清掃・美化の活動」が最も多く62.4%、次いで「環境保護などの活動」が36.3%などとなっています。

「参加しない」は「観光案内などのボランティア活動」が最も多く66.6%、次いで「人権に関する活動」が63.6%などとなっています。



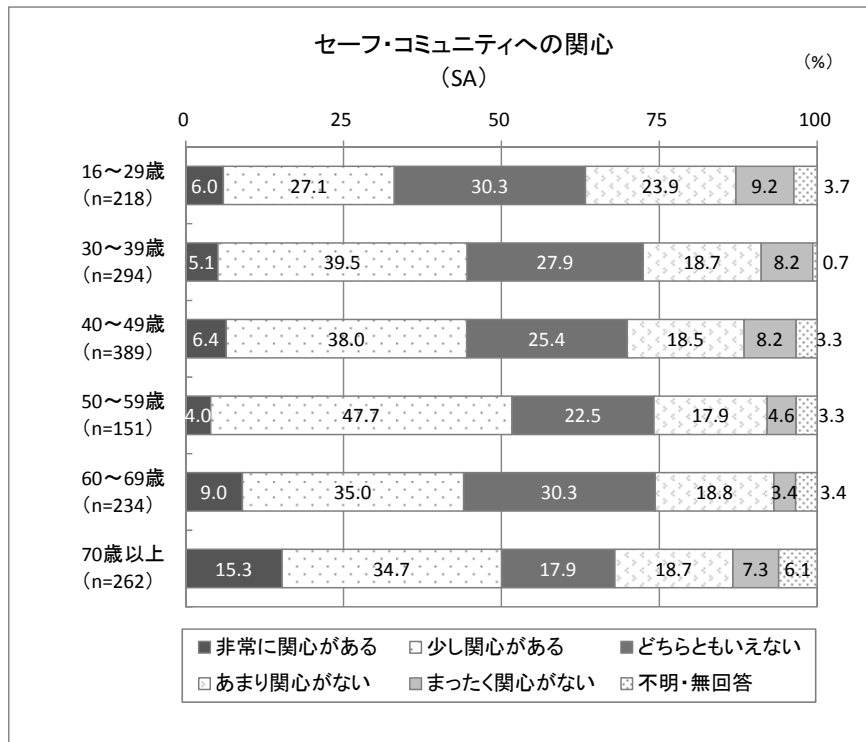
(5) セーフコミュニティ

「少し関心がある」が最も多く 36.8%、次いで「どちらともいえない」が 25.7%、「あまり関心がない」が 19.2%などとなっています。



■ 年齢別

「関心がある」（「非常に関心がある」「少し関心がある」の合計）が「30歳以上」で多く、「16～29歳」では少なくなっています。



10. 自由記述

延べ 645 件の自由記述があり、以下のように整理しました。

■ 行財政運営	90 件
・ 居住地、自治体としての対外的アピールが必要	21 件
・ 市職員、市議等の姿勢（職員教育、市民との接し方）に改善が必要	18 件
・ 広報、市民との情報交換をより活発に	15 件
・ 財政・支出の見直し	14 件
・ 減税して欲しい	7 件
・ 行政の規模を小さく	3 件
・ 自治の振興	3 件
・ その他	9 件
■ 施設・公共機関の整備	85 件
・ 道路整備（美観／安全性の面から）	24 件
・ 公共施設の整備（図書館など）	11 件
・ 公園の整備	10 件
・ 娯楽施設の新設・誘致	9 件
・ 商業施設の誘致	9 件
・ 教育施設の整備	6 件
・ スポーツ施設の管理と整備	6 件
・ その他	10 件
■ 交通	78 件
・ バス、コミュニティバスの路線、本数の見直し	27 件
・ 鉄道の複線化、路線の延長、増便等の充実	25 件
・ 渋滞防止等のために、道路整備の推進	16 件
・ その他	10 件
■ 子育て・教育	78 件
・ 子育て世帯への経済的支援が必要	16 件
・ 保育所・学童保育の充実	13 件
・ 医療費の無償化・減額	12 件
・ 教育の充実	11 件
・ 遊び場がない	9 件
・ 高齢者からの支援	4 件
・ その他	13 件

■ 地域的問題	69 件
・ 発展に地域ごとの格差がある	24 件
・ 各地域での負担が問題	15 件
・ 学区統合に関わる問題	13 件
・ 地域の間関係等に活性化が望まれる（あいさつ、異世代間交流等）	11 件
・ その他	6 件
■ 観光産業の発展	50 件
・ 忍者（関連施設整備、キャラクターPR 等）	14 件
・ 観光客用施設等の新設、整備	6 件
・ 東海道関連史跡等のアピール	4 件
・ 信楽焼を地場産業として活性化する等	4 件
・ 地域でのイベント	4 件
・ その他	18 件
■ 医療・福祉	49 件
・ 高齢者福祉を重視	18 件
・ 病院、制度が不十分である	12 件
・ 病院への交通の便が悪い	5 件
・ 障害者福祉を重視	4 件
・ その他	10 件
■ 就労の場所を増やす	37 件
■ 安全・防災	23 件
・ 水害、天災に対する防災設備が必要	6 件
・ 街灯設置	6 件
・ その他	11 件
■ その他	86 件
・ 自然を大切にする	8 件
・ 農業の振興	7 件
・ 特になし/現状維持でよい	7 件
・ その他	64 件

【參考資料】

調查票